対象	年度	基	本目標	3	活気にあふれ	ι地域の目	きさを	伸ばすまち							主	管所属	農林	課		
			政策	1	農業振興と次	7世代農業	ミモデ	ルを推進す	るまちづくし	.J										
R	6				菊川型農業も				00.321						$\dashv$	3当課	農林	≘甲		
	١		施策												_  ¹	13际	辰怀	砵		
				200	Gsゴール	2 5	8	15									- **- +T	+4./	<b>—</b> \	
	/		_					割合(円)				`					予算額			
				R	4年度	R5年度	ŧ	R6年原	隻 F	87年月	更			F	4年月	₹ R	年度	R6	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		970,000	2,250	0,000	1,39	4,000	71	3,000	施策	<b>費増減</b> 額	頂 △	846,0	00 1,2	80,000	△ 85	6,000	△ 681,000
コス				'	,								比較		53%	2	32%	6:	2%	51%
<b>/</b>	施策	事業	費(決算)		840.044	1.314	4,592	49	4.142			一般!	財源増減	額 △	846.0	0 1.2	80.000	Δ 85	6.000	△ 681,000
評				<u> </u>	<u> </u>	,		<u> </u>	<u> </u>				比較		53%		32%		2%	51%
価				<ul><li>地域</li></ul>	特産作物推定	(事業の	<b>浦助</b> 3	対象期間や	対象作物の		ة المرية	より温		t	00%		02/0	0.		01/0
	コフ	スト分れ	折と課題	<ul><li>地域</li></ul>	けた 特産作物推議 作物に該当し	<b>進事業費</b>	補助st	金は申請が	少なく執行						爰事業	費補即	か金は	活用相	談は	あったが、
								総	合計画											行政評価
							***	現状値	目標値			実績	責値		ļ	明待値	達	戓率		11- III
	1	菊川	型農業モデ	ルの倉	削出を図ります	-	単 位	Α	В			(	С			D	С	/D	評価	指標 評価
<b>.</b>							177	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度F	6年月	₹ R	6年度	R6	年度		可川川
指標	成果1	複合組	経営の作物	転換	こ伴う圃場面	<del></del>	ha	1.3	25	22	2	22	2	22.2		22.0	10	0.9%	В	В
評	成果2	× 1	12 11 12	,,,,,,,,	-11 2 2 3 2 1								-				+			_
価																	-			
	効率			国 坦 :	五種の増加け	·日:1 めか	· 4\ ~ ·	<b>-</b> Hπ114日フ	, <b>苏</b> 转比梯,	= +>1 \	1十2口-	74 U	<b>佐</b> 人奴亡	1 <del>+ 1 + 1 + 1</del>	 # <del> </del> z	+- WI-	+ 車	サ 江口	1 <del>*</del>	増加を図っ
					面積の増加は 仏要がある。	、兄込める	かつ	に。取り組み	・国傾は唱	えない	<b></b>	<b>じめり</b>	<b>後</b> 百栓呂	で推	医り 句	12011	・し、争	耒祏用	百の	増加を凶つ
	指	標分析	fと課題																	
									関連事	業										
											事		指標評	西			総合判	定評	西	
											業	成	果	効率	_	#F	R8	の方向	句性	DO
	事業	番号		事業:	名・重点及び新	新担事業			   担当詞	Į.	コス				事 内	_   ' '		1		R8 拡充化〇
	7~	ш.,		7~	1 <b>±</b>	717677			<u>1</u> Ξ-1μ	Ν.	7	1	2		評	定 定 評	コス	成	改	縮減化△
											評	'		'		価	^	果	善	
			. Id - +bd	± 1// 5//					-th- 1.1.=		価									
	1		女性の就別						農林記		Α			)		, A	維持			Δ
	2	2	地域特産物	勿推進	事業			重	農林記	₩	В	S		3		C	維持	維持	1	
評	(3)	3	複合経営技	推進事	業				農林語	₹	В	S	(		E	C	維持	維持	3	
価分																				
分析																				
				• <del>                                     </del>	対産推進に耳	ひい組まらせ	- 产之	け見られた	 -が 生産 <i>き</i>	が増き	えたい	(英国)	の分析が		である					
	=-	A I	~ I = m = <del>-</del>		るないでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ									· <b>火</b> ·女	د هارها	0				
	計"	<b>恤分</b> 和	fと課題	・農地	!転換費用軽》	咸支援事:	業費	補助金は活り	用者を増や	してい	く必要	要がる	0							
				<u> </u>																
	44	(半合紹	定評価	A	計画ど	おりに施う	策を消	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5件 —	コスト		成果			改善	
	4.0		, CI I I										ă	推持一		掛→				進め方
					特産作物生産															2.法士拉吉
	改氰	善•加;	える変化		I高収益作物な 見直しを図り							いた	有しての	ク兄 但	して1	<b>り</b> 。 まれ	こ、辰り	也软件	1月川	<b>空</b> 减又抜争
総																				
合																				
評																				
価	+12 北																			
	担当課別																			
	評価																			

対象	年度		本目標	3	活気にあふれ	h.地域のF	もさを	伸ばすまち								主管	所属	農林	課		
),1 S),	1 /2		<u>政策</u>		農業振興と				スまなづく	LI					$\dashv$		7717120	/JZ 1111	HZIV		
R			以水		経営感覚に										$\dashv$	担当	L ≅⊞	農林	=⊞		
K	.0		施策						(を図りまり 		1				_	担目	日味	辰怀	砵		
				SD	Gsゴール	2 5	8	15													
			_		1			割合(円)				`						·算額.	比較(	円)	
				R	84年度	R5年B	隻	R6年	隻 リ	R7年原	<b></b>				R4年	度	R5	年度	R6	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		2,651,000	15,59	9,000	3,99	6,000	20,54	4,000	施策	費増減	域額	1,070	,000	12,94	18,000	Δ 11,	603,000	16,548,000
コス				-					•				比較		168	8%	58	88%	2	6%	514%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		2,625,729	14,75	7,587	3,98	9,400		_	一般	財源増	減額	704	,000	1,62	2,000	△ 1,8	66,000	△ 460,000
評								]					比較		969	)%	30	7%	2	2%	15%
価				担い	手確保のため	新規就農	者育	成総合対策	事業(経営	発展)	におり	ける事		対象							
	コク	スト分れ	折と課題																		
								¥4	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実統	責値			期往	寺値	達用	<b>戊率</b>		
				た担し	\手の確保と	育成を図	単	l <sub>A</sub>	В			(	<b>C</b>				)	C.	/D	評価	指標
		ります					位	H27年度	R7年度	R4:	年度		年度	R6年	庶	R6:			 年度		評価
指	<b># #</b> 4	曲楽と	去人や農業	田林	生の珠児		経営体・団体	24	30	3		3		33	·/又	2			十 <u>尺</u> 3.8%	S	A
標評		辰未况	エヘ い 辰未	四本=	守の唯体		経営体・団体	24	30	3	ა	3	3	33		Ζ:	9	113	3.8%	5	A
価	成果2																				
ІЩ	効率																				
					法人等の数に					の認定	≧以降	のある	6経営(	本と話し	.合し	いが進	₤んで	いる。	地域	農業σ	)中心となる
	指	標分析	fと課題	担い	手の育成と新	'規別展有	の惟	床か誄起じ	める。												
									関連事	業											
											事		指標語	平価			#	総合判	定評	<b></b>	
											業		:果		,						
	<del></del> 444£			<del></del> علاد	2 <del>2</del> 5 7 4 5	*~ +0 <del>-1-</del> **			10.44			八	,未	効率		事業	1 3	Ro	の方向	印注	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	<b>新</b> 規爭業			担当記	果	スト					内容 評価	定	=	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	ľ	тіш	評価	ス	果	善善	州山川 八口 〇
											価						ІЩ			_	
	1	1	担い手確保	育成	推進事業			重	農林語	果	Α	В		Α		Α	Α	維持	維持	1	
評																					
価分																					
析																					
					農業者の更	新22名(内	羽新規	3名)が認知	定された。青	年等:	就農詞	計画に	認定さ	れ3名	が新	規就	農した	こ。引き	き続き	更新	申請の手続
					支援を行う。 見就農者育成	<b>公公分</b> 生	車業点	<b>学問</b>	にて終労問		<del>ጀ</del> ጠ‡	を 揺れる	つタに	₽悔! 1	- <del>+</del>	+- 4	<b>汉</b> 台 4	¥ <b>.</b>	※屈盆	古坪:	車業にて記
	評	価分析	fと課題		成長百月版 資に1経営体				にて作品は	I게 I모 I:	& U) X	(1反で4	240105	天心し/	<b>-∘</b> ↔	/ 1	生占州	⊈丹(゚フ	ᅚᄶᅑ	· 义 ]友 ·	サ木にし以
					区において記				する意見を	反映し	た「柔	前川市:	地域計	画」を	策定し	った。					
														コス	<b>L</b>	成	甲			改善	
	総	8合判:	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	9性	維持・	-	拡乳			(1)+ <i>f</i> -		進め方
				크네스 나 <del>트라</del> 등	辻声ルナバナフ	± th 101h	ज्ञ ।	<b>-</b> >∪ +	ᇦᄼᆒᅼ	# 4	E1 -	·# w 2	7 - 4-7			-		たの 土			
				地坝	計画における	市内10地	.[스[	し、モナルギ	型区を設定!	ン、元1	JC C	進める	هر کا ر	地場高	T凹U	ノ推進	≛"史₹	所のユ	- 亩 1F	りに落	ະນາຈຸ
	改割	善•加力	える変化																		
総																					
合																					
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				
													_			_					

対象	左曲		本目標	2	江生にもこ	4 ### O	コナナ	伸ばすまち							<b>→ 佐</b>	元层	農林	=⊞		
刈水	十戊								- フ + ナ - ブ / リ	1					工官	川禺	辰怀			
_			政策	-			-	ルを推進す	るまらづく	·)					┦	m	<b></b>			
R	6		施策		農業経営基	と盤の強化	を促進				1	ı			担当	当課	農林	課		
				SDO	Gsゴール	2 5	8	15												
			_			事美	業費と	割合(円)								予	算額」	比較(	円)	
				R	4年度	R5年原	隻	R6年原	· E	マフ年月	叓			R4	l年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)	2	83,945,000	254,98	8,000	12,57	4,000	22,55	1,000	施策	費増減	預 11,5	29,000	△ 28,	957,000	△ 242,	414,000	9,977,000
コス													比較	1	04%	9	0%	5	%	179%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		11,256,472	251,90	8,572	11,42	8,259		_	一般	財源増減	額 🛆 1	,123,000	94	10,000	1,25	4,000	2,747,000
評									I				比較		38%	11	11%	11	4%	126%
価				•産地	,生産基盤/	パワーアップ	事業	の事業費確	定など各種	事業	の完	了によ	り予算か	減額と	なってし	いる。				
	コフ	スト分	析と課題	・県食	肉センター	再編整備乳	事業の	進捗により 者の設備投	負担金が増 姿かじた古	えい	予算が ヾ典業	増額。	こなってし ム玄 产 恒	いる。 脚太図	スため	ı-+ <del>z</del>	と答える	<b>☆/</b> 早Ⅰ	アハノ	必悪がち
				る。	工座省切机	EBACE	反木*	日のなり用する。	貝はこと又	及及し	ア辰木	1)K <del>90</del>	(日生))	ᄴᆫᅜ	W/_U/	1~ U ]·	′ <del>Л</del> С1	唯体し		北 <del>文</del> (1.00)
								**	合計画											行政評価
								現状値	目標値			宝彩	 責値		<b>担</b>	 寺値	達F	<b>述率</b>		112/211
	3	典 丵:	経営基盤の	強ルメ	に促進します	_	単	A	В							) D			評価	指標
	3	反木	性 古 圣 盖 (7	75 IL 7	上に進しより		位	H27年度	R7年度	D/	年度			86年度		- 年度		ァレー 年度	ат іш	評価
指	<b>+ H</b> 4	+4h + <del>=1</del> ; /	持産物の開	<b>2</b> % ₩h			件	0	4		十 <u>戌</u> 3			4	_	十 <u>戌</u> 				В
標評		地块.	付生物の用	光奴			1+	0	4	,	ა 	4	•	4	+	+	100	0.0%	S	В
価	成果2																-			
	効率			+4h += <del>1</del> ; #	生产师/60	日) の由:	+11	<b> </b> -ブ1件、白a	ラギュルロ <del>ニ</del>	<b>サレ 7</b> ま	ᇚᄼ	六八	l +-+8	l <del>n →</del> ⊮+ ı	+ = 2 -	t 10 10	(井 幸)	<del>*</del>	白ラブロ	\
					〒座物(3㎡ 果題である。		4 リー	・ノー件、ロイ	ハイリ汁にメ	当し作用	助並で	r X 19	したか、	以金江	<b></b> ተወወ፣	60707	)土性	白か塩	まんし	いかないこ
	指	標分	折と課題																	
									関連事	業	I				1				_	
											事業		指標評	<b>西</b>		糸	総合判	定評値	西	
											<del>*</del>	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	自性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	<b>ド新規事業</b>			担当記	果	ス				内容	定			76	拡充化〇
											評	1	2		評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					ТЩ			П	
	1		水稲振興哥	業					農林認	<b>#</b>	D	Α		)	С	С	縮小	維持	1	
	2	2	水田農業約	Y営所	得安定対策	推進事業			農林語	<b></b>	Α	Е		3	Α	Α	維持	拡充	1	
≑क	3	3	災害対策事	業					農林詞	<b>果</b>	Α				Α	Α	維持	維持	1	
評価	4	1	農業経営基	基盤強	化推進事業	į		重	農林認	<b>果</b>	Α	В		)	Α	Α	維持	維持	1	
分	5	5	家畜防疫事	業					農林語	₹	Α	Е			Α	Α	維持	拡充	1	
析	6	3	畜産振興総	※務事	 業				農林語	 果	D	S		S	Α	В	縮小	維持	1	
	7	,	農業活動拍	推進事	 業				農林語	 果	D	S			D	С	縮小	維持	1	
	8	3	農地中間管	理事	 業推進事業				農林調	 果	D	S		3	Α	В	縮小	維持	1	
								実施し、申請												
					農地再生・ が課題である		業を	活用した2名	名に補助金	を交付	けし、5	2.11a	の荒廃農	地が解	消され	たが、	、借り	手と農	地条件	‡のマッチ
	評	価分析	折と課題				動をす	を援する補助	加金を交付し	たが	、各部	会に	おける活	動が減	少して	おり、	農業排	長興を	図るた	めにも、活
					舌性化が必															
														コスト	cf:	:果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画	どおりに施	策を追	崖めることが	適当	R	3年度	の方向	11件 —	コヘド 維持→		·未 寺→	_	① t/c		進め方
				・ジャ	ンボタニショ	<b>返到散布補</b>	肋に	申請されない	)要因を分	折し活	田老の	の増加		性1寸~	小庄 7	ग ′	Ь		ж v) Л	±0773
	⊐ <i>h-</i> ∄	<b>生 . h</b> n	ラマホル	・農地	の適切な管	理の周知	及び作	昔り手とのマ	゚ッチングへ	取り約				を図る。						
	以刊	当•加	える変化	▪農業	振興会の規	見約の改正	を行し	い、活動を活	性化を図る	0 0										
4/15																				
総合																				
評																				
価	担当																			
	担ヨ 課別																			
	評価																			

対象	在 在 使		本目標	3	活気にあふ	カ Hd 団の E	シンカ	伸げままち							士告	<b>正</b> 居	農林	鲤		
N M	十尺								- フ + ナ - ベ / リ	1					工日	刀馬	反作	<b>本</b>		
			政策		農業振興と				るまらっく	<i>'</i>										
R	6		施策	4	農地の適正	な管理と	川用を	促進します							】 担 ӭ	当課	農林	課		
			7107K	SDO	Gsゴール	2 5	8	15												
		_				事業	ま費と	割合(円)					,			予	算額.	比較(	円)	
				R	4年度	R5年原	 使	R6年	<b>₹</b> F	77年月	₹			R4	年度	R5:	——— 年度	R6:	年度	R7年度
	佐华	車業	費(予算)		17,819,000	18,43			1,000	26,74		佐华		_	37,000			6,93		1,376,000
⊐	心坏	子木	<b>貝(了异</b> )		17,619,000	10,43	4,000	25,57	1,000	20,74	7,000	心坏							,	
ス													比較		10%		3%		8%	105%
۲.	施策	事業	費(決算)		17,401,583	18,24	2,782	25,04	6,952			一般	財源増減	預 △ 1,	297,000	1,46	3,000	7,85	6,000	705,000
評													比較	9	0%	11	3%	16	0%	103%
価				•概ね	5年ごとに	見直す「農業	業振興	<b>則地域整備</b> 勢	整備計画」の	つ定期	変更	基礎調	査業務に	より予	算は増	額と	なって	いる。		
	<u>ا</u>	スト分れ	折と課題																	
								4//	· 人士面											∕二元七号亚/莱
									合計画	1		<b>—</b>	= / <del>+</del>		Hn.4	+ /+	\±-	<del>+</del>		行政評価
							単	現状値	目標値				漬値			寺値		<b>贞率</b>		指標
	4	農地(	の適正な管	理と和	用を促進し	ます	位	А	В				C		1	)	C,	/D	評価	評価
指								H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度 R	6年度	R6:	年度	R6:	年度		
標	成果1	農地中	間管理事業を	活用した	担い手への農	地集積面積	ha	117	150	26	8	30	)5	377	14	ŀ6	258	3.2%	S	S
評	成果2																			
価	効率																			
	XJ- <del>T</del>			農地區	中間管理事	業を活田!	ナ- 扫 (	<u> </u> ハ毛への生	 精而精け的	在 庄 上	トリ接	カロノフ	いる相	い手の	<u> </u> 減小や	一茶座	農物(	が使が	けんどき	里題解決を
	حلا	I= 11 I	~ I =m ==		とめ、中間管									00)	119, J	71613-6	灰地	// *E //-	1,9 C b	* KE //+ //\ C
	指:	標分析	fと課題																	
									関連事	業		1			,					
											事業		指標評価	<b>5</b>		糸	8合判	定評值	西	
											未コ	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	句性	R8
	事業	番号		事業	呂・重点及び	新規事業			担当記	果	ス				内容	定	٦			拡充化〇
											7 #	1	2 1		評価	評	ユ   ス	成果	改善	縮減化△
											評価					価	۲	<del>朱</del> 	普	
	1	1	農業委員会	≥終怒	 重業				農林記	<b>#</b>	D	В	В		Α	В	綋小	維持	1	
			国有農地等						農林記		В				1			拡充		
評										•		D	_		Α .					
価			農業振興地						農林記		D	В	E		Α	В		維持		
分	4	1	農業委員幸	<b>手</b> 惚	業 ————				農林記		D	В			Α	В		維持		
析	5	5	農業者年金	事務	事業				農林記	果	В	В	В		Α	Α	維持	維持	1	
		'		農地	まによる許可	]申請等事	務や	荒廃農地調	査の実施、	農業挑	長興地	域整	備計画の	随時変	更、農	地台	<b>帳補</b> 完	調査	、農地	!台帳シス
	評	価分析	fと課題		E適切に運用 Eや農地に											hn! 7	コンス			
				从以	エで辰地に	対する作政	未の	ロルルー汁し、	、辰禾女貝	- 辰地	ተባ / ጋጋ ፤	双心儿	1胜医女员	リリリ	ロル・山	льсс	. v · ⊘ o	•		
													-	コスト	成	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画	どおりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5件 —			<b>寺</b> →		①施		進め方
				農業	委員会との過	重携により、	中間	管理事業を	活用し担し	  手へ(	の集和	責•集糸					_ トを活			
	⊐h∄	羊. 九口	える変化		咸を図る。					-										
	以市	一一一	んの変化																	
	1																			
総合																				
合評																				
価																				
	担当																			
	課別 評価																			

_施3	策評·	<u>価:</u>	ンート																
対象	.年度	基	本目標	3	活気にあふれ地域の」	良さを	伸ばすまち							主管	<b>管所属</b>	農林	課		
			政策		農業振興と次世代農業				l										
R	86		施策	5	農業生産基盤の整備	と維持	管理を行い	ます		,	,	ı		担	当課	農林	課		
			7157K	SDO	Gsゴール 2 5	8	15												
						業費と	割合(円)								予	算額.	比較(	円)	
				R	24年度 R5年月	隻	R6年原	度 F	7年	芰			F	84年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)	3	88,845,000 283,32	4,000	285,48	0,000 2	35,83	4,000	施策	費増	減額 64	,496,00	) \( \triangle 105	5,521,000	2,15	6,000	△ 49,646,000
コス												比較		120%	7	3%	10	1%	83%
<b> </b>	施策	事業	費(決算)	3	29,857,538 269,14	5,349	279,45	3,983	_		一般	財源埠	曽減額 △	1,917,00	0 🛆 13,	,324,000	7,68	6,000	△ 38,725,000
評価												比較		99%	_	3%		4%	79%
Щ	コス	ト分	折と課題	かった	改良区の事業完了及で とことなどにより予算は 発生時には適切な対応	減額	となっている	。災害の有	無及	び土地	也改良								
							紀	合計画											行政評価
							現状値	目標値			実績	責値		期	待値	達月	<b>ず率</b>		lle ler
	5 £	農業	生産基盤の	整備と	上維持管理を行います	単位	Α	В			(	2			D	C	/D	評価	指標 評価
指						'	H27年度	R7年度	R4	年度	R5:	年度	R6年	度 Re	年度	R6	年度		<b>1</b> 1111111
標	成果1	多面的	的機能支払	交付金	金事業活動組織数	組織	9	10	(	9	9	)	9		10	90	0.0%	В	В
評	成果2																		
価	効率																		
					的機能支払交付金を活					維持さ	れた。	。また	<b>之、交付</b> ?	ること	こより	農地・	農村の	(有す	る多面的機
	指植	票分析	折と課題	能が多	発揮されるよう、活動組	1織を	増やしていく 												
								関連事	業	事		北上	:=:::/::::		T 4	w 🛆 w	ı <del>⇔</del> = ∓ <i>t</i>		
										業			評価		ı	総合判			
	<del>+</del> ** 3			<del>+</del> **.	2			±□ .\/ =0		⊐	以	果	効率	事業	_   1 3	R8	の方向	可任	R8
	事業者	<b>当号</b>		争業?	名・重点及び新規事業			担当誤	₹	スト		_		内容 評価		=	成	改	拡充化〇 縮減化△
										評	1	2	1		品	スト	果	善善	
										価									
	1				改良区事業推進事業			農林認		D	S			Α	В	-	維持		
	2		牧之原畑組	総事業	推進事業			農林誤		С	В			Α	Α		維持		
評	3		土地改良社	甫助事	業			農林課		Α	В			Α	Α		維持		
価	4				施設整備事業			農林誤		В	В			Α	Α	_	維持		
分析	5		水利施設塾	_ 17113 3	-1-			農林調		С	В			Α	Α		維持		
171	6		湛水防除抗					農林調		D	В			Α	В		維持		
	7		農村地域隊		2472			農林調		В	В			Α	Α	-	維持		
	8		土地改良					農林誤		D	В			Α	В		維持		
	9		農業施設約					農林課		D	В			Α	В	-	維持		
	10				事業(農林課)			農林調		D				Α	В		維持		
	11		過年災害復		業(農林課)	1.1	. <del> </del>	農林調		D	В	==	<u> </u>	A	В		維持		7L + 1L
					改良区の運営支援や∃ ・補修工事を行った。±														
	評估	西分析	fと課題		ではいる。エックリングでは、 でする必要がある。	: VX	<b>火ルボロス′み</b> €	.5万 1077. 白	ンへ地	- <del>^</del> - \	r正 1寸   5	ripi C	יוניאובחיי	-,=,,,,	., 4010	~・ひつ(		,~/ <b>~</b> \	ᄉᆸᅥᄤᄳ
	緃	合判	定評価	Α	計画どおりに施	策を消	ー Éめることが	適当	RS	3年度	の方向	1件	コスト		<b>大果</b>			改善	
	UAC)	ניו עם	, C H I IMI										維持一		持→		①施	策の記	進め方
				多面的	的機能支払交付金の流	5動事	例や制度の	)周知により	、交值	寸金活	用組	職の増	曽加を図	<b>ర</b> 。					
	改善	善加.	える変化																
総合																			
合評																			
価																			
	担当課別-																		
	謎別⊢ 評価																		

対象	年度		 本目標	3	活気にあふ	カ地域のほ	きさを	伸げすまち							主 偿	所属	<b>本</b> 業	振剛製	<u> </u>	
小汤	十尺		<del>年日际</del> 政策		活力と魅力											1717中	<b>水</b> 木	IN <del>34</del> D	•	
	,		以來													=m	-1.1- 414.	L= cm =c		
R	ь		施策		活力ある茶			しより							世	当課	茶業	恢哭詩	₹	
				SD	Gsゴール	2 3	8													
						事美	き費と しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん しん	割合(円)								- 予	算額」	<b>北較(</b>	円)	
				R	84年度	R5年原	隻	R6年原	隻 F	77年度	Ę			F	84年度	R5	年度	R64	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		11,349,000	7,64	1,000	21,63	9,000	14,008	3,000	施策	費増減	額 4	,226,000	△ 3,7	708,000	13,99	8,000	△ 7,631,000
コス								-	•				比較		159%	6	7%	28	3%	65%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		11,057,800	7,23	6,190	12,89	6,013		_	一般	財源増減	域額 4	,066,000	△ 4,2	235,000	14,88	0,000	△ 7,921,000
評													比較		169%	5	8%	35	8%	62%
価					金創設により								では茶生	上産者 <sup>2</sup>	等の経営	安定	が重要	であ	るため	、やる気の
	٦7	スト分れ	fと課題	あるネ	告手生産者や	き主要な担	い手	へに絞った打	役資は今後	も必要	であ	る。								
								松	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	責値		期	待値	達用	戊率		
	1	活力は	ある茶業の	振興を	推進します		単位	Α	В			C	<b>C</b>			D	C,	/D	評価	指標 評価
11m.							177	H27年度	R7年度	R44	丰度	R54	年度	R6年	隻 R6	年度	R6:	年度		計画
指標	成果1	茶園智	· 查理組織経	営体数	 数		経営体	5	16	6		6	3	7	1	5	46	.7%	С	D
評	成果2																			
価	効率																			
	劝华			主要7	な担い手への	の生結け日	煙設	 定のとおりき	作んでいる	たお	<b>集</b> 積	仁不同	白きかる	園の割	┃ #作妝棄	抽化化	フ m iii iii	・が課	語でお	ر اح
	+15.	ᄪᄼ	1. 是用 8五	<u> </u>	91 <u>=0</u> ,1	/未1016 L	1717 LX	X_0/_05/1		.000	<b>₹</b> 12	(10-1-1	-1 C -6 /I	·四·07·1	ЛІГИХЖ	יטו טיי	)	-73 DA7	Œ C 0.	0.00
	<b>打</b> 百·	惊分析	fと課題																	
										All t										
									関連事	<b>莱</b>		ı								
											事業		指標評			糸	総合判			
												成	果	効率	事業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当部	ŧ	ス				内容	定	⊐	<del>- +</del>	74-	拡充化〇
											評	1	2	1	評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					ТШ		214		
	1		茶園管理推	進進事	業				茶業振興	課	D	Α		D	Α	В	縮小	維持	1	
	2	2	茶生産経営	営体育	成推進事業			重	茶業振興	課	D	Е			Α	С	縮小	拡充	1	
評	3	3	農業振興総	総務事	業(茶業振興	興課)			茶業振興	課	В	В			А	Α	維持	維持	1	
価																				
分析																				
				茶園	集積を3.19ha	実施したこ	ことに	より、作業σ	  効率化と割	 #作放:	棄地(	L の発生	を防止	するこ	 とができ	t=				
	<b>=</b> π.	<b>海公共</b>		また、	1つの茶農	協において											大きな	成果	であり	、さらに広
	計	IЩ ノJ 17	IC林煜	めてし	ハく必要があ	る。														
				1												果			ᅪᆇ	
	級	合判	定評価	В		施策の進む	め方の	)改善検討		R8	年度	の方向	10性	コスト 拡充 1		、 <del>米</del> 充↑		<u> </u>	改善	
				*************************************	生産や販売に	- 朗オス車	*1	おいて 厳!	八国内雪哥	트1 - 수수 ·	ナスは	毎等わ	油助車	-			ᇳᄊᆂ		施策区	
	_, _	·- ı			主座 や放売けき続きシフトし		*1~	J30 · C 、 周X C	いい、日本では、一本で	て「〜〉」	9 W	EX C	作用切于	** (19	·'& / `	四/みル	<b>ታ</b> ን ቦ ሰን	女に入	·] //C/C	
	改善	雪•加2	える変化																	
総合																				
評																				
価																				
	担当 課別																			
	謀別 評価																			

対象	<b>在</b> 度		本目標	3	活気にあふ	カ地域のほ	こさを	伸げすまち							<b>主</b> 答	所屋	<b>芯</b> 坐:	振興認		
小汤	十尺		<del>华口怎</del> 政策		活力と魅力の										上百	171 /中	<b>水</b> 木	IN <del>JC</del> D	•	
_			以 東					J(9							┨ ,	m				
R	6		施策		茶の消費拡	大を図りま	<b></b>	I							担当	当課	茶業	振興部	₹	
			2021	SD	Gsゴール	2 3	4	8												
						事業	き費と	割合(円)								予	·算額.	比較(	円)	
				F	84年度	R5年度	ŧ	R6年J	· E	R7年度	ŧ			R4	年度	R5	 年度	R6:	年度	R7年度
	施筆	主生			17,858,000	15,65			7,000	24,963		施筆		_	5,390,000					
⊐	ルビング	子不	具\『并/ ————		17,000,000	10,00	7,000	14,00	77,000	24,500	3,000	ルビント								
ス													比較		4%		8%		5%	168%
₽	施策	争業	費(決算)		17,246,362	14,86	7,421	14,54	17,378			一般	財源増減額	負 △ 1,2	268,000	3,18	3,000	△ 4,1	18,000	6,181,000
評価													比較		1%		26%		3%	155%
ІЩ					コストはある							変化に	は見られな	いため	、飲食	E以外	の新力	とな茶	の活用	用など、今
	コス	スト分れ	折と課題	までと	:は異なる観	点でも余り	)有幼	活用を研究	だしていて必っ	安かめ	る。									
								彩	<b>公合計画</b>											行政評価
						1		現状値	目標値			宝彩	 責値		掛着	 寺値	達 F	<b>述率</b>		112011111111111111111111111111111111111
		# 6 '	v # + +				単		-										=± /±	指標
	2	余の)	肖費拡大を	凶りま	: 9		位	A	В			1	C			)			評価	評価
指								H27年度	R7年度	R44	丰度	R5:	年度 Re	6年度	R6:	年度	R6:	年度		
標	成果1	団体目	自らが行うF	R出厂	吉数		団体	2	20	5		1	0	10	1	8	55	.6%	С	D
評	成果2																			
価	効率																			
	773 1			県内:	外でのPR事	<u></u> 業が展開で	できた	。さらに海タ	<u> </u> 外現地におり	ハても	GI深刻	蒸し菊	川茶のPF	Rを実施	<u>I</u> 钷した。	引き	L 続きG	IのPF	マと海グ	外に向けた
	指	たい たいしゅう かいしゅう かいしゅう かいしゅう かいし かいし かいし かいし はい	fと課題		を進める必要															
	10	1) T. ( J. T.)																		
									関連事	*										
										*	事		指標評価	;	1	4	200年11	定評値	#F	
											業				1		_			
	Alle			Alle	6 <del>-</del>	.+~+0 w			In at a	.		八	:果 3	功率 □	事業	1 3	R8	の方向	引生	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規爭業			担当記	*	スト				内容 評価	定評	□	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2 1		111111111111111111111111111111111111111	一価	スト	果	善善	
											価									
	1		茶業振興事					重	茶業振興	具課	Α	S	S		Α	Α		維持		
_	2	2	農業経営基	盤強	化推進事業	(茶業振興	課)	重	茶業振卵	具課	D				Α	В	縮小	維持	1	
評																				
価分																				
分析																				
					より海外との									て、訪	問者や	5問い	合わせ	せは多	い状	態であるが
	評	価分札	fと課題	販売	こ至っていな	いため、サ	イト国	画面や商品	ラインナッフ	を改割	身する	必要	がある。							
	HI		. — #1. 102																	
													-	スト	市	果			改善	
	総	论合判	定評価	В		施策の進ぬ	か方の	)改善検討		R8	年度	の方向	51件 ——	· 持→	拡3			(3)	施策区	
				サイト	·画面の改善	と商品ライ	゚ンナ゛	ップの変更を	を行なう。				4.0	.141	1/47	<b>Б</b> I		•	//E/XF	1.0.
	⊐h- ∄	<b>羊 . +n</b> .	ラス赤ル	, , ,		C1-744 7 1	- , .	,,,,,,,	_ 1, 0, 0											
	以刊	苦•加,	える変化																	
445																				
総合																				
評																				
価	15.44																			
	担当課別																			
	評価																			

			ンート																		-
対象	年度		本目標		活気にあふれ											主管	所属	茶業	振興部	果	
_			政策		活力と魅力の		まち	づくり												_	
R	₹6		施策		茶文化を継え											担当	当課	茶業	振興認	果	
				SDO	Gsゴール	2 3	4	8 +4.4.(m)									₹	<b>在</b> 55	しょ まっこく	ШΛ	
				<u> </u>	24年年			割合(円)	±   F	7 Æ #	<u></u>	`		、	D44	<del></del>			比較(		D7.左连
	长生	- 中 米	弗/又質)	K	1.715.000	R5年月		R6年月	支 F 5.000	87年度	支 1.000	恢竺	費増	油井安石		年度 3.000		年度		年度	R7年度 46.000
コ	他承	(事表	費(予算)		1,715,000	/3.	2,000	59	5,000	04	1,000	他束	食塩 比較			3,000 1%		3%		1%	108%
スト	- 佐笠	生車業	費(決算)		1,680,180	720	9,420	50	3,360					曽減額		7.000			o		
評	ルビス	(事本	貝(八升)		1,000,100	12.	3,420	30	3,300			川又;	比較			1,000		3%		1%	108%
価				ペット	ボトル飲料の	)普及など	により	リリーフ茶需	要が落ち込	んでし	いる。	 将来を							_		
	<b>⊐</b> 7	スト分	折と課題		ツアーの販売 維持に繋げて									の推進	など	、茶の	生活	文化0	D継承	・発展	景園茶の製
									合計画												行政評価
							単	現状値	目標値			実績					寺値		戊率		指標
	3	茶文	化を継承し	ます			位	Α	В			(		1 .			)			評価	評価
指	1	L. ++ .	o '+ 1. + #		<b>→</b> 141		h-h	H27年度		R44			年度	R6年			年度		年度	_	
標評			の淹れ方教	至美》	他釵		箇所	13	30	27	/	22	2	21		2	8	/5	.0%	В	D
価	成果2																				
	効率			年問	を通じ目標以	上の海れ	方数:	   	 きた、継続り	<u> </u> :共に	新ナーナ	☆黄川	<u>茶フ¬</u>	    アンの <sup>猫</sup>	得を	  -   .Tl	八小三	要がお	5る-		
	指:	<b>煙分</b> ₺	<b>折と課題</b>	I-1816	こだり口が外	<u> ファモ</u> イ し	/ J T/\ _		_ , _ o m¤ny6C	-/(1~/	171 / - 10	~· ~∩ / · l	/n / )	- 4/15	- 141 C		·×2.3	~ 10 U.	, <b>w</b> o		
	10	124 VI 1	ЛСТВ																		
									関連事	業											
											事		指標	評価			经	給合判	定評(	西	
											業コ	成	果	効率	<b></b>	事業	यवा	R8	の方向	<b>句性</b>	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当部	ŧ	ス					内容	定	_	ь	_,	拡充化〇
											ド評	1	2	1		評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価							۲			
	1	1	茶文化継	承事業	:				茶業振興	課	Α	В		В		Α	Α	維持	維持	1	
評																					
価																					
分析																					
171																					
					の淹れ方教室 るが、若者へ										いる。	特に	子ども	たちへ	へ伝承	えして	いくことが大
	評	価分析	fと課題		·	/~   U WEL/	/6	_, c = 14/L'(	- ਜ= ੧੨±ਞ / ` € 1.	.,,,,		.~. ×.	۵.ری -	- 0							
														コス	L.	<del></del>	果			改善	
	総	総合判	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	1性	維持			·朱 寺→		(3)	施策	
				海外	 での茶需要か	が拡大して	いるた	−め、外国人	、や海外に対	する	茶交流	流事業	やPF					に で 化の			
	改氰	善•加	える変化	組を行	行っていく。																
総																					
合評															_						
価	<del>1</del> 0 v.																				
	担当 課別																				
	評価																				

対象	年度		本目標	3	活気にあふれ	1.地域の自	きさを	伸げすまち								主告	所屋	商工	超光調	<u> </u>	
V13V	T/X		政策		商工業が活気												171 /125	101 —	生ルノ しロノ		
	,		以來													+0 1	ı, =m	<u>*</u> - :	±p √/ =F	В	
R	b		施策		就労機会の扱		)より									担当	自誄	商工	観尤詩	Ē	
				SD	Gsゴール	5 8															
			_					割合(円)										算額」	比較(	円)	
				F	4年度	R5年度	复	R6年原	隻 F	77年月	)				R4年	丰度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)	4	46,739,000	455,94	4,000	417,27	0,000 4	16,99	2,000	施策	養増源	域額 ∠	34,2	98,000	9,20	5,000	△ 38,6	74,000	△ 278,000
コス													比較		93	8%	10	2%	92	2%	100%
-	施策	事業	費(決算)	4	38,434,898	455,909	9,045	417,26	1,914		_	一般	財源増	減額	83	3,000	△ 4	6,000	△ 48	7,000	53,000
評					· · ·			·	<u>'</u>				比較		10	1%	99	9%	92	2%	101%
価					幾会の拡大や								な経費	であり	、引き	き続き	、各種	重団体	へのネ	甫助金	:、負担金
	コス	スト分れ	折と課題	の交付	付や静岡県労	'働金庫と	の協	調融資を実	施するため	必要で	である	0									
								総	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実統	 責値			期往	<b>寺値</b>	達品	戊率		13774111
	1	计学	機会の拡大	を図し	l <b>≠</b> ₹		単	A	В							771				評価	指標
	'	<b>小ルフコ</b> 1	及去り瓜八	ر اصا ع.	<i>(</i>		位	H27年度	B R7年度	R44	生産	ı	年度	R6年	#	R6:			年度	ат іш	評価
指	_b_B	+>1	-0 65	: BB str :	+ <del>-1</del> 2 */-																0
標		なでし	,こワーク年	间米	<b>边有</b> 数		人	94	180	27	1	3 /	76	410		17	U	241	.2%	S	S
評価	成果2																				
Т	効率			<i>t</i> . —1		· ^+ + + +	- M	77.5-1.11	<b>☆ ! - +</b> ₩ 10	134 1 - 1		7 .		18 1			10 Mu	4	_ + _	±15.337	-11 - 7 -
					こワークは継 高めることがて		催や	周知により	参加者数が	増加し	してい	る。ま	た同会	場でも	2ミナ	·一を	開催し	、参加	旧者の	就労	こ対する意
	指	標分析	fと課題	ᄜᇨᆫᆝ	=]u,-0,-Cn,-C																
									関連事	業											
											事		指標語	平価			総	給合判	定評値	Ħ	
											業コ	成	果	効率	<u>z</u>	事業	यम	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び新	新規事業			担当護	Ŗ	ス					内容	判定	J			拡充化〇
											<u>₽</u>	1	2	1		評価	評	ユ   ス	成果	改善	縮減化△
											評価						価	۲	未	晋	
	1	1	就労支援署	業					商工観光	 <del>'</del> .課	A	S		В		Α	Α	維持	維持	<b>1</b>	
			労働者福祉		 事業				商工観光		В	E				Α		維持			
評	-	-	7) B) D IB I	L / 1 / /	<del></del>				101	- THY		-						小田」り	JAJC	•	
価																					
分析																					
17厂																					
				+>-7:1	こワーク年間	╕ <del>╻╸╸╸╸</del>	h1+	前左帝 1111	台加している	z – 1	2.1十年	2女士 百万:	#> 市 类	宇佐し	主士	56/1/2	性共口系	& <i>l</i> =1-	- 11	Ho 公日:	加利加由
					ノニソーク年间 在的なニーズ																
	評	価分析	fと課題	職を値	足進するため、	、学生を対	才象と	した市内企	業見学バス	ツアー	-を実	施した	ニ。参加	者は前							
				期待	できる。勤労者	<b>f</b> 任宅建語	<b>全</b> 負分	<b>全員付件数</b> [	は金利上昇	の影響	≌もあ	り、減	少して	いる。							
	総	(哈金)	定評価	Α	計画ど	おりに施う	策を追	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	5件	コス	-	成				改善	
														維持		拡き			_		進め方
					こワークにつ 大労希望者の:																
	改割	善•加;	える変化	アー	<b>は、アンケー</b> ト	調査の分	析や	進路担当教	輸との意見	交換	を実施	近し、参	多加者	数の増	加を	目指:	研でうす。勤	労者	主宅建	設資	金貸付事
				業に	ついては、ニ-	-ズの把排	屋に勢	らめていく必	要がある。												
総																					
合評																					
価																					
	担当																				
	課別 評価																				
	и і ш																				

か かっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっかっか	友計1	<u>「シート</u>																	
対象	年度	基本目標	3	活気にあふ	れ地域の	良さを	伸ばすまち							主管	所属	商工	観光記	果	
		政策		商工業が活			•										細业司	里 产	業支援セン
R	6	施策	2	がんばる商	業者を応持	<sub>優しま</sub>	す							担	当課	ター	観兀討	末、生	未又抜セノ
		/IE/A	SDO	Gsゴール	8														
					事美	業費と	割合(円)								予	算額.	比較(	円)	
			R	4年度	R5年原	隻	R6年月	变 F	77年	<b></b>			F	84年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
	施策事	業費(予算)	1	09,718,000	150,65	8,000	93,82	1,000	146,71	1,000	施策	費増	減額 7	530,000	40,94	10,000	△ 56,8	837,000	52,890,000
ス												比較		107%		37%		2%	156%
ا ا	施策事	業費(決算)		76,486,274	123,28	4,871	86,27	0,160	_		一般	財源均	曽減額 16	,670,000	25,17	4,000	4,73	1,000	△ 24,820,000
評価										_	<u> </u>	比較		271%		95%		9%	56%
Ī	コスト	分析と課題	の実施いる。	支援センター 施はないたと ふるさと納る 桑業を支援す	か、前年度 脱の運営や	に比/  商工	<ul><li>て減額とな</li><li>会が行う経</li></ul>	いている。	ふるさ	と納利	光につ	いてに	は、寄附会	を額の源	く額に	半い、	手数米	斗も減	額となって
							絽	合計画											行政評価
							現状値	目標値			実績	責値		期	待値	達月	<b></b>		
	2 が	んばる商業者	を応援	します		単位	Α	В			(	5			D	C,	/D	評価	指標 評価
指						177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年原	更 R6	年度	R6	年度		атіш
標	成果1 魅	力ある個店登	録数			店(累計)	14	35	1	0	10	0	9	- ;	33	27	.3%	現未	Е
評	成果2																		
価	効率																		
	指標:	分析と課題		登録数の減・ に課題があ		店舗	が閉店した。			ある。イ	固店側	に直	接的なメ	リットが	感じら	れない	いなど、	. 事業	の制度(県
								関連事	業		ı				1 .				
										事業			評価		糸		定評		
										コ	成	果	効率	事業		R8	の方向	<b>句性</b>	R8
	事業番·	号	事業	名•重点及び	〝新規事業			担当詞	果	スト評価	1	2	1	内容	定	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	ふるさと糾	税事業	<u> </u>				商工観決	七課	D	S		В	Α	В	縮小	維持	1	
	2	商業活動	支援事	 業				商工観決	 比課	D	В			Α	В	-	維持		
評	3	創業・事業	承継等	 等支援事業			重	産業支援セ	ンター	Α	S		D	А	Α	維持	維持	1	0
価分	4	経営安定	資金利	子補給等支	援事業			産業支援セ	ンター	D	S		D	Α	В	縮小	維持	1	
析	5	工業活動	支援事	 業			重	商工観決	七課	С	В			Α	Α	維持	維持	1	
	6	経済変動	対策貸	付金利子補	給事業			産業支援セ	ンター	Α	Α	В	D	D	С	縮小	維持	1	
	7	エネルギ-	一高騰	対策支援事	 業			商工観決	<b>七課</b>	Α				А	Α	維持	維持	1	
	8	物価高騰	対策緊	急支援事業	費			商工観決	比課	Α				Α	Α	維持	維持		
	9	産業支援	センター	-管理事業			新	産業支援セ	ンター	D	D			Α	С	縮小	拡充	1	0
	評価:	分析と課題	ふるさ産業	会の活動支 をと納税につ 支援センター 田かな対応を	いては、中 -は、施設(	間支 の適正	援事業者を な運営管理	変更し、ポ・					った。今往	きも利用	者の均			の向」	上を目指し、
	総合	·判定評価	A	計画。	どおりに施:	策を進	<b>≜めることが</b>	適当	R8	3年度	の方向	1性	維持一		た。  持 →		(2)	改善 施策[	
	改善・	加える変化	ふるさ 産業3	会の活動支きと納税につ支援センター	いては、ポ -において、	ポータ <i>)</i> 事業	レサイトの創 継承や創業	削り込みや業 、経営基盤	f規返 強化	などの	課題	解決る	大、効果 を図ってし	的な広f いくととも	告事業 パロビシ	ジネス	をする マッチ	。 ングに	
総合	産	業支援センター	か、ピ		チングに取	り組ん	」だ。利用者	の増加に	句け、	今後も	ターケ	デットー	こ合った道	適切な情	報発	言を行	ってし	いく。ま	た、新たに
評価	担当課別—																		

対象		<u>‡</u>	本目標	3	活気にあふる	カ地域のほ	きさを	伸げすまち								主告	所属	商工	粗米餌	<u> </u>	
V13V	T/X		政策		商工業が活												1/1/25	101	生ルノ しロイ		
			以來						74++							±0.5	, =m	* <b>-</b> *	E0 1/ =0		
R	b		施策		市内企業の		11年末	い後侍にタ	<b>分のより</b>							担当	1誄	商工	锐尤胡	Ē	
				SDO	Gsゴール	9															
			_			事第	き費と	割合(円)									予	算額」	北較(I	円)	
				R	4年度	R5年原	更	R6年原	隻 F	77年度					R4:	年度	R5:	年度	R64	丰度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)	1	33,958,000	6,33	1,000	14,29	0,000	2,221	000	施策	費増減	戓額	26,32	7,000	Δ 127,	627,000	7,959	9,000	△ 12,069,000
コス													比較		12	4%	5	%	22	6%	16%
-	施策	事業	費(決算)	1	26,189,804	6,29	8,090	2,08	7,500		,	一般見	<b></b>	減額	13,09	4,000	△ 60,4	194,000	1,859	9,000	△ 5,969,000
評									I		/		比較		12	4%	9	%	12	9%	27%
価					産業立地事業																
	コス	スト分れ	折と課題		業誘致を推進 の支援制度 <i>が</i>									費等に	対す	る助用	艾をす	るもの	)である	る。近	隣市町が
									合計画			<b>中</b> 4	≢ / <del>:</del> ±			#0%	+ /-=	\ <b>±</b> -	+ <del></del>		行政評価
		市内	企業の応援	と進出	出企業の獲得	に努め	単	┃ 現状値 ┃ .	目標値			実績				期待		達原		/	指標
		ます			111/1/12/12	, - , , , ,	位	A	В								)	C/		評価	評価
指								H27年度	R7年度	R4年	度	R54		R6 <sup>±</sup>		R6:		R64			
標	成果1	進出:	企業数(工業	美)			件(累計)	3	27	16		16	3	16	i	24	4	66	.7%	С	D
評価	成果2																				
1Ш	効率																				
					は進出企業(											折たな	企業の	の誘致	に向い	ナて、	企業誘致
	指	標分析	fと課題	や既ん	存企業の規模	是抛入寺()	)安全	に対応でさ	るよう工業が	刊地傩'	未の	使討な	い必要	でめる	0 。						
									関連事	業											
											事		指標	評価			総	合判	定評値	<u> </u>	
											業	成	果	効	率	<del>=</del> **		R8	の方向	1性	<b>5</b> 0
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			   担当部	Į.	コス				•	事業 内容					R8 拡充化〇
	3.210			1.21		471750 1 71			,,	,	۲	1	2	1		評価	定 評	コス	成	改	縮減化△
											評価	•	_	•			価	<u>۲</u>	果	善	
	1	ı		* 淮 車	<del>业</del>				商工観光	4:里	_	В				Α	В	縮小	丝件 七牛	1	
	2		地域産業位						商工観光		D A	В		В		A		維持			
評			企業立地推						商工観光												
価		•	止未立地打	£進爭	未			重	1日 土 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	一	Α	Е		В		Α	Α	維持	加兀	1	
分																					
析																					
				一类	用地確保に向	11++-四冬	ᄻᆉ	州の調本と	选件地牌书	20 lln f	こ 大 グ	=1 \ <del>1</del>	丰福矿	リー 介 :	华=禾 ₹	У <del>/- По</del>	山名日士	小心画	がち	Z	
	=-	A I	c 1 = 11 = 17		市地唯保ICIP 舌性化推進会												り祖々	」心安	אכשינו:	ه <b>د</b>	
	評'	<b>仙分</b> 相	fと課題																		
				-																=1 .54	
	絲	合判	定評価	Α	計画と	おりに施っ	策を追	≜めることが	適当	R84	F度(	の方向	]性	コス	-	成				改善	
				Alle [	T 11 Tab / T 1 = =		<u>+</u>		\+- \ \ \ \		/	_ ~ .=		拡充		拡充		- # · -		施策区	_
					用地確保に向 舌動を実施す		(医補)	地の調査や	遊怀地情報	対の収す	€を1	丁つ。児	果果	事 務日	か 寺力	いりの	<b>育</b> 報4	以果に	・	積極	的に企業
	改氰	善・加.	える変化		主業立地事業		)交付	を予定して	いる。												
総																					
合評																					
価																					
	担当																				
	課別 評価																				
	Щ																				

		個に	ノート																			
対象	.年度		本目標					さを	伸ばすまち								主管	所属	商工	観光記	<b>#</b>	
_			政策			るまちづく												· -m		<del></del>		
F	86		施策			よる魅力	発信を	を支	援します ·								担当	当課	商工	観光記	#	
				SD	Gsゴール	8	<del>= **</del> ;	#	由(人口)									7	## ##	I I. ±∸ /	ш,	
					1左座				割合(円)	± -	7. Æ I	<del>_</del>		\	_	D44	<del>-</del> ф			比較(		D7.左连
	长生	中央	弗/又質)		R4年度 63.188.00		年度 .932.		R6年度 65.16		87年		佐竺	弗+	減額	R44	午 <u>度</u> 7,000		年度		年度	R7年度 84.799.000
コ	他束	争未:	費(予算) ————		03,188,00	0 70	,932,	000	05,10	5,000 1	49,90	4,000	他束	負塩 比較		15			4,000 2%	-	67,000 2%	230%
スト	<b>梅笙</b>	車 業	費(決算)		60.589.28	7 66	.868.	120	61,77	0.707												△ 5,079,000
評	旭米	<b>尹木</b>	貝 ( <b>)</b>		00,303,20	7 00	,000,	130	01,77	0,707			) ]又;	比較			2%		9%		5%	91%
価	コス	ト分れ	折と課題	観光	協会の運	営に係る即	カ成ℓ	りほ	の整備事業か、観光イク 持管理や公	ベント等の開	開催協	力やi	連携事	業に	要する				らの	1		するために
									総	合計画												行政評価
								ĸ	現状値	目標値			実績	責値			期往	持値	達月	<b>ず率</b>		+ 上   一
	1 ī	市民	カによる魅っ	力発信	を支援し	ます		単 位	Α	В			C				[	)	C.	/D	評価	指標 評価
指									H27年度	R7年度	R4	年度	R54	年度	R6年	F度	R64	年度	R6	年度		
標		観光協	る会と連携した	:民間主	E導によるイ	イベント開催	数	件	5	10	(	9	10	)	8		9		88	.9%	В	С
評価	成果2																					
, jan	効率			足ം	主催の!	ヾヽ.L よぇ々	## ->-1	四州	され、田ん	<b>゙</b> ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゚゚゚゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙	اجا طلا الا		た江口	11 +	10° 1	土 日日	供ナム	+-	( A > )	上田州	米九八十二	献ったナ の
	指机	票分析	所と課題						崖することが				C7171.			O D D	ie C 11			1 1713	20101	
												事		指標	評価			糸	総合判	定評	<b>西</b>	
												業コ	成	果	効2	率	事業	यवा	R8	の方向	句性	R8
	事業者	番号		事業	名∙重点及	なび新規事	業			担当認	₹	コスト評価	1	2	1		内容評価	判定評価	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1		火剣山キャ	ンプ均	易運営事業	<b>業</b>				商工観光	<b></b> 往課	Α	S		Е		Α	Α	維持	維持	1	
	2		七曲池管理	事業						商工観光	<b>ć</b> 課	D					Α	В	縮小	維持	1	
	3		滝ノ谷池管	理事	業					商工観光	<b></b> 往課	Α					Α	Α	維持	維持	1	
評価	4		観光情報多	と信事	業					商工観光	<b>ć</b> 課	D					Α			維持		
分	5		蓮池公園管							商工観光		D					Α			維持		
析	6		小菊荘管理							商工観光		D					Α			維持		
	7		交流促進事							商工観光		D			D		Α			維持		
	8		遊歩道管理 観光案内表			-				商工観光		D			D		A			維持		
	9		・			:				商工観光 商工観光		A	_		S		Α			維持維持		
	11		中観元 lbb z 県立自然 2							商工観り		D A	A B		5		A			維持		
	12		完立日然 <sup>2</sup> 観光施設修						新	商工観光		D	В				A			維持		
				火剣( 管理) に対し	山キャンプ 運営を行う レて菊川市	う指定管理 うをPRする	書者を ること	選定がて	定管理者に	よる管理運 ントについて	営にては、	トー 移行し 民間開	、利用 開催の	イベン	ノトも開	催され	。小桑れ、観	荘に 光協:	ついて	(₺、1	· 介和7:	年4月から からの来客
	終	合判	定評価	Α	ī+ī	 画どおりに	施等	を消	<b></b> 動ることが	 適当	RS	全座(	の方向	1性	コス	۱۲	成				改善	
	ብዛሪን	[*]	, — н і і іш												拡充		拡充		n te ,			生め方
	改善	善加;	える変化						ら指定管理 への発信力					<i>57</i> ⊆8	の、連を	<b></b>	を催 <sup>3</sup>	美にTi	#推し	- C L V S	必要 <b>5</b>	<b>^</b> ある。
総合評価	_ 担当 課別 <del>-</del> 評価																					

対象	年度		本目標	3	活気にあふ	わ.地域のほ	きさを	伸ばすまち								主管	所属	商工	観光調	<u> </u>	
),1 S),	1 /2		政策		人が訪れる			111007003									77171-4	10,000	H7670H7	18	
R	6				マスコットを		北梁	<b>信た行いす</b>	<del></del>							ta >	当課	<b>施工</b> :	観光説	₽	
R	.o		施策				拟无	16を11いま 	9 							1世 =	╛床	街工	既ノしむ	*	
				20	Gsゴール	8	ı. <del>±</del>											** +T !	1 +4 /1		
	_							割合(円)	. 1			`		-					<b>北較(</b>		
				F	84年度	R5年原	Ę	R6年原	· E	77年度					R4:	年度		年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)		801,000	90	2,000	1,21	2,000	1,120	6,000	施策	養増	減額	50	0,000	10	1,000	31	0,000	△ 86,000
ス													比較		26	6%	11	3%	13	4%	93%
1	施策	事業	費(決算)		779,381	83	0,520	87	5,063			一般	財源増	減額	50	0,000	Δ2	9,000	23	6,000	118,000
評								·					比較		26	6%	96	6%	13	1%	112%
価					ノト開催が再	開され、前	年度。	より事業費に	ま増額となっ	ったが	、各イ	′ベント	に参加	加する	:اع	こより、	本市	の認知	印度を	向上を	させること
	コス	スト分	折と課題	がでる	きた。 コットキャラク	ターによる	イベン	ノト参加 や情	書報発信に,	込要な	経費·	であり	市内	1外に	おいて	太市	もの認	知度	を向 ト	ナナ	るための取
					として必要で			-1 9 MA ( )	- TK/UILI -/		11256	(0)		,,,,=			1. 0.2 H/C	,,,,,, <u>,</u>	C1-3-		W120707-JX
								総	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実紀	責値			期往	寺値	達原	戊率		
	2	マス=	コットを活用	した情	報発信を行	います	単	A	В				С				)			評価	指標
	_		->: =;;;	0,011	1107010 0 17		位	H27年度	R7年度	R44	主度	ı	- 年度	R64	E度		年度		年度	11.100	評価
指	成果1	ママー	コット情報発	信マノ	フセス数		件	12.000	18.000	13,3		28,6		21,3		17,3			2.9%	S	A
標評	成果2	\/\-		10/	/ L/X		П	12,000	10,000	10,0		20,0	020	21,0	10	17,0		122		- 5	
/#F	効率																				
	劝华			指煙	はLINEアクセ	ス数の合	<u> </u>	┃ ヾ 発信制収	 見のあるLIN	Eから)	XI:- }-	る信義	品発信	1-18/	テを思	161 1	اط ا	ニナい	アクセ	マ数ロ	ナ減 小川
	. صلا	1 <del>=-</del> 1/1		た。	&LINE) ) C	へ致い口	51/ <i>-</i> /.	ハ、光 信 町内	KONONCIN	こり・ウ	^I~&	る旧書	似无话	1 <b>-19</b> 1	J & 1 <del>JI</del>	1×10/	ــــــــــــــــــــــــــــــــــــــ	こみり	,,,,	・人致ロ	よ減少し
	指	標分析	折と課題	今後	はXを活用し	た情報発信	言に切	り替え、積	極的に情報	発信し	てい	<b>&lt;</b> 。									
										علاد											
									関連事	· <del>美</del>	<b>.</b>		<b>1</b> 1.1±	==: /==			61	a A shu	<del></del>		
											事業		指標				稻		定評値		
					<b>-</b>				l==	.	コ	及	果	効	<b>举</b>	事業	1 3	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当訓 	₩	スト					内容 評価	定	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		от іш	評価	スト	果	善善	小田//火10 △
											価										
	1	l	マスコットゴ	・ヤラク	フター運営事	業 ————			商工観光	<b>ć課</b>	D			В		Α	В	縮小	維持	1	
評価																					
分分																					
分析																					
					7スコットキャ				「向上する」	うにす	内だ	けでな	ょく市タ	トのイ	ベント	にもと	出役を	してき	た。		
	評	価分析	近に課題 かんきんきん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かん	5121	売き積極的な	情報発信	を打つ	ס'נויל.													
	41.	7 <b>~</b> 7a1	定評価	Α	=11 赤り	さむ!!!!ー+ケ/	エナソ	≦めることが	<b>注</b>	Do	在庄	の方向	5 1/4	コス	۲۲	成	果			改善	
	कर	百刊	<b>化計៕</b>	А	市四日	ありに他	水でル	目ののことか	'迴ヨ	Ko	干及	יו בע עט	引生	維持	<del></del>	維持	寺→		3	施策内	容
				LINE	こよる情報発	信をやめ	、Xを	活用した積	極的な情報	発信を	行う	とともに	に、市	内外で	: のPI	R、グ	ッズ販	売を行	うう。		
	改氰	善•加:	える変化																		
総																					
合証																					
評価																					
	担当																				
	課別 評価																				
	, т																				

対象	年度		本目標	3	活気にあふ	れ.地域のほ	きさを	伸げすまち								主告	所屋	商工	超光調	1	
V13V	T/X		政策		人が訪れる		٠. د	1710705									7717123	101	±7676µ	· ·	
	_		以水				: <del>*</del> 1									+0 \	ı, <del>-</del> ⊞	<u>*</u> - :	ED √1/ =F	<b>=</b>	
R	O		施策		広域市町と		派人	ロの増加を	凶りより 	1 1						担当	目誄	商工	钦兀討	₹	
				SDO	Gsゴール	8												<u> </u>			
			_					割合(円)	T			`						算額」			
				R	4年度	R5年度	ŧ	R6年原	隻 F	87年月	更				R4:	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
_	施策	事業	費(予算)		1,545,000	1,54	5,000	1,54	5,000	1,54	5,000	施策	養増減	咸額		6,000		0		0	0
コス													比較		10	00%	10	0%	10	0%	100%
<u>۲</u>	施策	事業	費(決算)		1,541,620	1,54	3,160	1,54	3,160		_	一般	財源増	減額		6,000		0		0	0
評								<u> </u>	<u> </u>				比較		10	00%	10	10%	10	0%	100%
価					市町で構成す																
	コス	スト分れ	折と課題	周辺ī る。	市町と連携し	<i>、</i> 交流人口	コの増	自加を図るた	:めの事業3	<b>ミ施経</b>	費でを	あり、『	関係市	町とま	も同で	誘客	事業を	展開	するた	<u>-</u> めに	必要であ
								ilve ilve	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	責値			期往	寺値	達原	戈率		
		広域で ます	市町と連携	した交	流人口の増	加を図り	単 位	Α	В			(	С				)	C,	/D	評価	指標 評価
<b>.</b>		<b>Д</b> 9					177	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度	R6 <sup>±</sup>	F度	R64	年度	R6:	年度		計画
指標	成果1	観光3	 交流客数				人	364,388	400,000	284,	066	337,		361.7		396,	043	91	.3%	現未	В
評	成果2							,	,	· ·		,	,			,				2011	
/#F	効率																				
	刈平			イベ・	小等が各地	で開催され	毎日 -	<b>北</b>	/土地加傾方	ロカス	ス 国	初市明	肝レ浦は	進して	<b>太市</b>	<u> </u> の魅っ	hを効	里的	ᆂ	.1-発	늘  ていく
	<u>ملد</u>	1== 1\ 1	~ I === ==		がある。	て開催でれ	· 、 连兀。	<b>心</b> 又则	は出ります	ירטייונ	ניםו ∘ עם	111 ES	I) C.E.	135 C	ጥሀነ	U) <u>       </u>	נעג בי ני	וניוי	-11171	1-2	BC (0.)
	指	標分析	fと課題																		
									関連事	<del>. Ж</del>											
									月建争	·未	事		指標	評価			#	8合判	定評値	TH.	
											業	ьt	果	効					の方向		
	事業	来旦		車業	名・重点及び	,			担当認	₽	コス	130	·*		_	事業 内容	1.3	100	1 [((0	-) IT	R8 拡充化〇
	争未	田石		尹禾*	位"里总及U	·机况争未			변크하	ᡮ	\ \		0	1		評価	定評	コ	成	改	掘 流 化 〇
											評	1	2	1			価	スト	果	善	
				I. s=	1# Alle				-t #D .1	. =m	価					_	_		6# L-		
	1		西部広域観						商工観光		D					Α		縮小			
=-	2		県観光協会						商工観光		D					Α	В	縮小			
評価	3	3	富士山静岡	空港	活用促進事	業			商工観光	<b></b>	D					Α	В	縮小	維持	1	
分																					
分析																					
					がそれぞれぞ					で広域	として	:誘客	するこ	とがて	きた	0					
	評	価分析	fと課題	継続し	って、広域市	町と連携し	、(争	<b>耒を行う必</b> を	<b>炭かめ</b> る。												
	<i>61</i> :	<b>&gt;</b> △ 401	<b>÷</b> = 1 /≖	^	=1 == 1	ジセンロリー+たり	キナソ	≦めることが	· 本 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	D.0	左左	の方向	5 1/4	コス	۲١	成	果			改善	
	が	5百刊)	定評価	Α	計画と	こわりに他を	東を進	<b>E</b> めることか	過当	l K8	午及	יו כל כט	引生	維持	<del>-</del>	維持	寺→		3)	施策内	容
					観光連携団(	本である静	岡県:	遠州観光協	議会や静岡	県観:	光協会	会とも	連携し	て、大	都市	圏なと	ごで観	光PR	などを	行う	必要があ
	改割	善•加力	える変化	る。																	
総																					
合	-																				
評価																					
	担当																				
	課別· 評価																				
	н і іш																				

対象	年度		本目標	3	活気にあふ	h.地域のF	きさを	伸げすまち							主告	·所屋	商工	観光説	<u> </u>	
<b>^13</b>	十尺		<del>本口源</del> 政策		消費者が安										1 - 6	171 /中	101 -	性ルノレロ		
	_		以來												┨ <sub>┲</sub> ,	17 =m	   <del> </del>	도미 시/ =F	В	
R	o		施策		消費者被害		分のま	: 9							担3	当課	問工・	観光談	F	
				SDO	Gsゴール	3 12														
			_		1			割合(円)				``						比較(		
				R	4年度	R5年原	复	R6年原	隻 F	77年度	ŧ			_	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		278,000	20	3,000	19	1,000	79	9,000	施策	<b>責</b> 増減額		57,000	Δ 7	5,000	Δ 1	2,000	Δ 112,000
コス													比較	:	30%	7:	3%	94	1%	41%
۲	施策	事業	費(決算)		200,190	19	1,460	19	0,243		/	一般	財源増減	<b>須</b>	28,000	Δ 7	6,000	3	0,000	△ 13,000
評					·				<u> </u>				比較		33%	4	5%	14	9%	86%
価					者被害防止の														ぐため	、関係機
	コス	ハ分ね	fと課題	関と0	り連携を強化	し、研修会	を実	施するなど	の経費であ	り、消	質者(	の被害	防止を打	進する	ために	こ必要	である	٥.		
								级	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実統	 責値		期	寺値	達月	<b>戊</b> 率		
	1	消費す	皆被害の軽	滅に	容めます		単	Α	В			(	3			D			評価	指標
		71750	1 12 11 11 11		.,,,,,		位	H27年度	 R7年度	R4f	王度	1		6年度		- 年度		年度	<b>4</b> 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	評価
指	成果1	<b>整</b> 宛5	異屈出の特	74 ≘乍‡	 欺被害件数		件	2	0	3		3		3	_	<del>- /</del> 2		0%	現未	D
標評	成果2	声が1		/\\\ \P \ \	\$ 1X D 11 3X		IT		-	-			,		<del>  `</del>		0.	070	シレハ	
/ <del></del>	効率																			
	郊平			<b></b>	詐欺被害件数	幼儿前年度	Fレ恋	わらたしが	<b>- 生みまれる</b>	忠宝/+	タ样	<b>化して</b>	たい 被	主坑大	<u> </u> を防ぐ	<i>t-x</i> h	整寂.	全融	<b>継</b> 問。	当
	<b>.</b> ₩	ᅲᄼᆚ			一が連携し															
	指	標分析	た課題																	
									関連事	**										
										未	事		指標評価	<del>.</del>	1	4/	公 <b>仝</b> 4川	定評値	#	
											業			<u>"</u> 効率	-			の方向		
	古坐	<b>≖</b> □		古业	夕 壬上九が	立:H <del>古 **</del>			+0 1/ =	в	コ	八	·未	刘华	事業	1 3	Ro	יו ב <i>ו</i> כנט 	打土	R8
	事業	番号		争耒?	名・重点及び	<b>新</b> 規争耒			担当認	F	スト				内容 評価	定評		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2   1			価	スト	果	善	
			ᆠᆂᆂ	= n+ .L	####				立て知り	, <del>-</del> m	価				+-	_	65 J.	4# ±±		
	1		消費者被害	引力工厂	推進争表				商工観光	际	D		Е		H A	В	稲小	維持	(1)	
評																				
価																				
分																				
析																				
															-					
				A-0-1-1-1	11年11 一夕	1 <b>.</b>	<del></del> \	***	^ <del>**</del> = * *	ウフュ	14 1		± 1717 /	7 A + F	IB /# 1	***	++5	L 1 - 17+	Aπ- II	4Π <b>2. +</b> 4−
					対象として多 る。高齢者の										開惟し、	被害	を未然	いこりか	ぐ取り	組みを行つ
	評	価分析	fと課題			717.2	- C 19	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	71 23 C 11 21	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, (,, <u>.</u> , .		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0						
	総	合判:	定評価	Α	計画と	おりに施え	策を進	<b></b> 動ることが	適当	R8	年度	の方向	51件 —	コスト		果			改善	
				日中山	1カ…し町枚る	<u> </u>	+ +	至加し テノね	フ L ニ 日日 /5	#	+> 127	<del>/                                    </del>		掛→	維打	<b>寺</b> →		(3)	施策区	7容
	_, _			兄寸	Jネット研修st	云に多くの	刀 かき	多加し くくれ	るよう、囲作	<b>重刀</b>	'4C 8	21快削	C CUIC.							
	改割	善•加;	える変化																	
613																				
総合																				
評																				
価	担当																			
	課別																			
	評価																			

対象	年 庄		本目標	3	活気にあふ	カ地域のほ	きさを	伸げすまち								<b>主</b> 答	所属	商工	観光談		
<b>713</b>	T/X		政策		消費者が安												17172	101 —	生ル ノ ロ ロノ		
_	<u>,</u>		以來						****	- #V W	++					<b>₊</b> □、	ı, <del>=</del> ⊞	<u>*</u> - :	도미 시/ 플	В	
R	٥		施策		消費生活セ		間で	独化し、消象	€有の休護! 	~ <b>分</b> 0/	より					担目	当課	冏工1	観光談	F	
				SD	Gsゴール	3 12															
			_					割合(円)				``							<b>北較</b> (∣		
				R	R4年度	R5年原	<b></b>	R6年原	隻 F	77年度	₹				R4	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		2,491,000	2,70	6,000	3,21	5,000	4,894	4,000	施策	養増減	咸額	5	7,000	21	5,000	50	9,000	1,679,000
コス													比較		10	2%	10	9%	11	9%	152%
7	施策	事業	費(決算)		2,477,140	2,65	7,180	3,17	2,203			一般	財源増	減額	Δ 11	4,000	15	8,000	17	4,000	2,121,000
評					<u> </u>			•					比較		9	1%	11	4%	11	3%	244%
価					生活センター				談や啓発事	業を	実施す	するた	めの紹	怪費で	あり、	金額	よほに	ぼ横ば	いであ	うる。え	肖費者被害
	コス	スト分れ	折と課題	の未続	然防止を図る	6上で必要	である	5.													
								<b>44</b>	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実糸	 漬値			期往	寺値	達月	戊率		
					能を強化し、	、消費者	単	A	В				0				)			評価	指標
	_	の保証	護に努めま	<del>J</del>			位	H27年度	R7年度	R44	主使	1	年度	R64	E使		 年度		年度	н г град	評価
指	成果1	当弗	 生活センタ-	太日 言外			件	197	100	24		23		23		11			.6%	現未	D
標評	成果2	/11月	エルピング	10 00	(IT 9X		IT	137	100	24		20	)		J		'	47	.0 /0	坎木	D
価																					
	効率			加州	件数はここ数	ケー・エードは	<b>ルドレン</b>	 である ごき	· 结	≠≥±□≡⅓	′ॐ □	b1 7	"沿弗力	上汗土	ヽ,ゟ_	  -の地	台上7全。	ルルカ	スかて		
		^ 1		1日改1	十致  はここ数	以中はは関	IAU,	c <i>あ</i> る。 512	枕さ、牙辺	/よれ砂	はお口	200	. 冲复日	上がして	ンダー	一切協	: 月已5虫	ルーチ	3 W) C	٠٠ <u>、</u> 。	
	指	標分析	fと課題																		
										-112											
		Ī							関連事	莱		1	110 137							_	
											事業		指標				彩		定評値		
											コ	成	果	効	平	事業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当部	₹	スト					内容 評価	定	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		一計画	評価	スト	果	善善	和水化厶
											価							·			
	1		消費生活も	2ンタ-	一機能強化哥	事業			商工観光	<b>ć課</b>	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
評																					
価分																					
析																					
				消費	者被害の相	淡内容は多	岐に	わたり年間	200件超の	相談か	ある	。様々	な手口	の詐	欺が	発生し	てい	ること	から、	予防(	りための啓
	評値	価分析			進と相談体制 ていく。	訓の充実が	必要	である。消費	費生活相談.	員や担	当職	員が	研修等	に参え	加し、	相談和	皆に適	切な	助言を	行える	る体制を構
				来し、																	
														コフ	くト	成	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画と	どおりに施	策を進	<b>≜めることが</b>	適当	R8	年度	の方向	句性 -	維持	<del></del>	維持	寺→		3)	施策内	容
				国、県	」 県が実施する	研修会に	出席し	<b>、</b> 情報収集	に努める。	<b>令和8</b>	年度	の新札	目談シ					準備			
	改章	善善 加 :	える変化																		
	712																				
総																					
合	-																				
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				

	发評価:		<b>4                                    </b>	スカシェー	古:	<b>ユフナ</b> ナ						<b>→</b> ₩		±п :	-1 <del></del>	<b>B</b>	
对家	年度 基	本目標 政策	4 快適な環境			ぜるまろ						王管	所属			-	
_	\c	以朿															没課、危機
l R	R6	施策	1 災害に強い				<del>                                     </del>					担:		管理  強靭		尿つ	り課、防災
			SDGsゴール	11 13	17	割合(四)										ш	
		_				割合(円)			- ∤				_	·算額」			
	16 66 -	# (3.45)	R4年度	R5年原		R6年原		7年度	15.6	- <del></del> 124		4年度		年度	R64		R7年度
⊐	施策事業	質(予算)	330,465,000	397,36	1,000	693,61	8,000 1,2	76,113,000	) 施第	費増			<del>  '</del>	,			582,495,000
ス						I				比較		157%		20%	17		184%
ド評	施策事業	費(決算)	321,355,929	369,81	6,000	637,53	1,075		一般								△ 18,412,000
価			<b>4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.</b> 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4. 4.	- <b>*</b> ー + フ	L 14 5	, <del>= 1</del> , 42 # -	-+ 7			比較		135%	12	20%	65	5%	82%
	コスト分	析と課題	生命財産を守る事	₹ じめる≀	/ <b>二</b> &)业	が安は辞貨(	<b>どめ</b> る。										
							合計画		ch/	i= / <del>+</del>		H-11	·+ / <del>+</del>	\±_	+ <del>-/-</del>		行政評価
			+ - /!! <del></del> -		単	現状値	目標値			漬値			待値		<b>戈率</b>	==:/==	指標
	1 災害	こ強いまちる	をつくります		位	A	B			C <del></del>	-05		D 			評価	評価
指	10.4					H27年度	R7年度	R4年度		年度	R6年原		年度	R64			_
標		の耐震化率			%	84.2	95	94.5	94	1.9	95.6	93	3.8	101	.9%	S	В
評価	成果2																
	効率 指標分析	折と課題	予想される東海・	東南海等プ	大地震	 <sub>と</sub> から市民の			、住宅	の耐意	 優化を促え	生する必	要がる	ある。			
							関連事		1			-	1 .				_
								事業			評価		糸	合判			
								□	成	果	効率	事業	判	R8	の方向	付性	R8
	事業番号		事業名・重点及び	新規事業			担当課					内容	定	コ	ᆄ	⊒ <b>⊢</b>	拡充化〇
								ト   評	1	2	1	評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
								価					ТШ	+	- 10	1	
	1	県営急傾余	抖地崩壊対策事業				建設課	D	В			Α	В	縮小	維持	1	
	2	河川総務事	<b>事業</b>				建設課	D	В			Α	В	縮小	維持	1	
	3	市単独河川	II改修補助事業				建設課	D	S			А	В	縮小	維持	1	
	4	樋門樋管管	理事業				建設課	В	В			Α	Α	維持	維持	1	
	5	河川維持管	<b>曾理総務事業</b>				建設課	D	Е			А	С	縮小	拡充	1	
	6	桜づつみ管	理事業				建設課	D	В			Α	В	縮小	維持	1	
	7	市単独河川	II維持整備事業				建設課	D	D	S		Α	С	(空山)	拡充	1	
	8	社会資本書						1 -				1 ^		加白小		1	
	9		<b>&amp;備総合交付金事</b>	業防災∙安	全		建設課			S		A	A	維持	維持		
	9	市単独河川	整備総合交付金事   改修整備事業	業防災・安	全		建設課 建設課	В	В	S			Α				
					·全 ——			B D	В	S		А	Α	維持	維持	1	
	10	市単独災害	川改修整備事業	果)	·全 ———		建設課	B D D	В	S		A	A B	維持縮小	維持 維持	1	
	10 11	市単独災害	川改修整備事業 『復旧事業(建設認	果) 建設課)	··全		建設課建設課	B D D	В	S		A A A	A B B	維持縮小縮小	維持 維持 維持	1 1	
	10 11	市単独災害市単独過年河川改修関	改修整備事業      復旧事業(建設詞   災害復旧事業(愛	果) 建設課)	全		建設課 建設課 建設課	B D D D A	B	S		A A A	A B B	維持縮小縮小	維持 維持 維持	① ① ① ① ① ① ①	
評	10 11 12 13	市単独災害 市単独過年 河川改修関 菊川かわま	改修整備事業   賽復旧事業(建設認   野寒(日事業(選   東道路整備事業	果) 建設課)	·全 ————————————————————————————————————	重	建設課 建設課 建設課 建設課	B D D D A D D		S		A A A A	A B B A	維持縮小縮小維持	維持維持維持 拡充	① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ① ①	
価	10 11 12 13	市単独災害 市単独過年 河川改修関 菊川かわま 建築物等而	改修整備事業   賃旧事業(建設設   乗災害復旧事業(選   関連道路整備事業   まづくり事業	果) 建設課)	:全	重	建設課 建設課 建設課 建設課 建設課	B D D A A D D R	D			A A A A	A B B A C	維持縮縮納維縮	維持維持 持持 拡充		
価分	10 11 12 13 14 15	市単独災害 市単独過年 河川改修関 菊川かわま 建築物等而 下水路維持	川改修整備事業 写復旧事業(建設設 F災害復旧事業(発 関連道路整備事業 Fちづくり事業 対震改修促進事業 持管理事業	果) 建設課)	:全	重	建設課 建設課 建設課 建設課 建設課 建設課 建設課 都市計画	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B		D	A A A A A	A B B A C B	維縮縮維縮縮縮	維維維維拡維持持		
価	10 11 12 13 14 15	市単独災害 市単独過年 河川改修関 菊川かわま 建築物等而 下水路維持 国民保護言	川改修整備事業 等復旧事業(建設認 乗災害復旧事業(列 関連道路整備事業 まちづくり事業 対震改修促進事業 特管理事業 十画事業	果) 建設課)	·全	重	建設課建設課建設課建設課建設課建設課建設課	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B		D	A A A A A	A B B C B B B	維縮縮維縮縮縮縮	維維維維拡維維持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17	市単独災害 市単独過年 河川改修関 菊川かわま 建築物等而 下水路維持 国民保護語 水防総務事	川改修整備事業 等復旧事業(建設設 乗災害復旧事業(発 関連道路整備事業 きちづくり事業 対震改修促進事業 特管理事業 十画事業	果) 建設課)	·全	重	建設課建設課建設課課建設設課課報市計計會理	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B			A A A A A A A	A B B B C B B B B B B B	維縮縮維縮縮縮縮縮縮	維維維維拡維維維維維		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17	市単独災害 市単独過過 新川かか等 建水 民民総 野 大 民 大 民 大 大 民 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	川改修整備事業 信復旧事業(建設語 再災害復旧事業( 関連道路整備事業 計震改修促進事業 計管理事業 十画事業 事業 十画策定事業	果) 建設課)	·全	重	建設課課建設設設設設設設設設設設設設設設設設設設計計計管管管理	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B		D	A A A A A A A A	A B B B A C B B B B A	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維	維維維維 拡維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維維		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18	市単独災害 市単独過名 菊川改物等 建水と 国内 大 国内 大 国内 大 国内 大 は は り 大 は は り は り は り は り は り は り は り	川改修整備事業 等復旧事業(建設語 手災害復旧事業(発 関連道路整備事業 対震改修促進事業 特管理事業 十画事業 事業 十画策定事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	果) 建設課)	· 全	重	建建建建建市市機機機機制	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B		D D	A A A A A A A	A B B B A C B B B B B B B B B	維縮縮縮維縮縮縮縮維縮縮維縮	維維維維拡維維維維維維		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19	市単加の大学をは、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番では、一番で	旧改修整備事業 信復旧事業(建設語 再災害復旧事業( 関連道路整備事業 対震改修促進事業 計管理事業 十画事業 事業 十画策定事業 公務事業 理事業(水防車)	建設課)	· 全		建建建建建建建建建建建建建建建建建建市市機機機機機機機機機機機	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B B B		D D B	A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B B B B B B B B	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮	推維維維		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21	市市河菊建下国水地防公大車単独ののおりのでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、一角のでは、	川改修整備事業 等復旧事業(建設語 乗災害復旧事業( 関連道路整備事業 対震改修促進事業 計管理事業 十画事業 半部第 半部第 半部第 半部第 半部第 半部第 半部第 半部第	建設課)	· 全	重	建建建建建市市機機機機機機制設設設設設設計計管管管管管管管管管管管管	B D D D A D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B S S		D D	A A A A A A A	A B B B A C B B B B B A A A A	維縮縮縮維縮縮縮縮維縮縮維縮縮維	維維維維拡維維維維維維維維維持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22	市市河菊建下国水地防公大防災過修わ等維護務災策管連続をおいる。	川改修整備事業 「復旧事業(建設語 「理道路整備事業 「対震ではり事業」 「対震ではり事業」 「対震ではり事業」 「計震ではない。 「計震では、できる。 「対策では、できる。 「対策では、できる。 「対策では、できる。 「対策では、できる。 「は、できる。」 「は、できる。。 「は、できる。 「し、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、できる。 「は、で	建設課)	· 全		建建建建建市市機機機機機機機	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B D D		D D B E	A A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B B A C C C C C C C C C	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮	推維維維		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23	市市河菊建下国水地防公大防水災過修わ等維護務災策管地設防が事模施施	川改修整備事業 等復旧事業(建設語 手災害復旧事備事業 村震理事業 持管理事業 中画業 中画業 中画等 中画等 中画等 中画等 中画等 中画等 中画等 中画等	建設課)	· 全		建建建建建市市機機機機機機機設設設設設計計管管管管管管管管管管	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B C S D E		D D B E E	A A A A A A A A	A B B B A C B B B B A C A C A	維縮縮縮維縮縮縮縮維縮縮維縮維縮維	維維維維拡維維維維維維維維拡拡持持持持持持充持持持持持持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24	市市河菊建下国水地防公大防水防災過修わ等維護務災策管遇施施施	改修整備事業   「   では   では   では   では   では   では   では   では	事業			建建建建 都都危危危危危危危危 经 建建建建 建市市機機機機機機機機機機機機機機機機機機	BDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDD	D B B B B B B C C C C C C C C C C C C C		D D B E D D	A A A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B B A C A A	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮維縮維維維	維維維維拡維維維維維維維維維拡拡維持持持持充持持持持持持持持持持充充持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25	市市河菊建下国水地防公大防水防公外、地域、山外、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大、大大	改修整備事業   「会談   では   では   では   では   では   では   では   で	事業		重	建建建建市市機機機機機機機機機設設設設設計計管管管管管管管管管管管管管	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B S D E S B	A	D D B E D D E	A A A A A A A A	A B B B A C B B B A C A B B B A B B A C A B	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維維縮持小小小持小小小小小小小持小小持小小持小持持小	維維維維拡維維維維維維維維拡拡維維持持持持充持持持持持持持持持充充持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26	市市河菊建下国水地防公大防水防公医単単川川築水民防域災用規災防災用療災過修わ等維護務災策管連設設設管護	旧改修整備事業 等復に事との を選集の を選集の を表する。 を表する。 は、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	事業			建建建建建市市機機機機機機機機機と設設設設計計管管管管管管管管管管管管管管	BDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDDD	D B B B B B B C C C C C C C C C C C C C		D D B E D D	A A A A A A A A C C	A B B B A C B B B B A C A B C C	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮維縮維維縮縮精化的小小持小小小小小持小小持小小持小小持小小持小小	維維維維拡維維維維維維維維維拡拡維維維持持持持持持持持持持持持持持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27	市市河菊建下国水地防公大防水防公医庁単単川川築水民防域災用規災防災用療舎独独改か物路保総防対車模施施施車救北設設管護額のでは、おは、おは、おは、おは、おは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	改修整業   2   2   2   3   3   3   4   3   4   3   4   3   4   3   4   4	事業		重	建建建建建市市機機機機機機機機機康災設設設設計計管管管管管管管管管管管管	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B S D E S B	A	D D B E D D E	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B A C A B C A A A B C A	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維維縮縮維	維維維維拡維維維維維維維維拡拡維維維維持持持持持持持持持持持持持持持持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	市市河菊建下国水地防公大防水防公医庁道単単川川築水民防域災用規災防災用療舎路災鍋修わ等維護務災策管地設設設管護館害	改修整備(建設に)   では   では   では   では   では   では   では   で	事業		重	建建建建建市市機機機機機機機機機像原災建設設設設計計管管管管管管管管管管管管管	BDDDDDDDDBDDADDADDADDDADDDDDDDDDDDDDDD	D B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	A	D D B E D D E	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A B B B B B B B A C B B C A B B C A B B B B	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維維縮縮維縮	維維維維拡維維維維維維維維維維拡拡維維維維維持持持持持持持持持持持持持充充持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	市市河菊建下国水地防公大防水防公医庁道菊单单川川築水民防域災用規災防災用療舎路川独独改か物路保総防対車模施施施車救北災流災過修わ等維護務災策管地設設設管護館害域	改修   年   日   日   日   日   日   日   日   日   日	事業		重	建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建作市機機機機機機機機機機機康災建建設設設設設計計管管管管管管管管管管で、新設設課課課課課画画理理理理理理理理理理理理	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B S D E S B	A B B	D D B E D D E	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B A C A B C A B B B B B	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維維縮縮維縮縮	維維維維拡維維維維維維維維維拡拡維維維維維持持持持持持持持持持持持持		
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	市市河菊建下国水地防公大防水防公医庁道菊庁単単川川築水民防域災用規災防災用療舎路川舎独独改か物路保総防対車模施施施車救北災流外災過修わ等維護務災策管地設設設管護館害域壁	改修   を	事業		重	建建建建するたんのでは、おおおおおおおのである。これでは、おおおいます。 おおい はい	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	A	D D B E D D E	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A B B B B B B B A C B B B C A B B B A C A A B B C A B B C A B B C A B B B A B C A B B C A B B B A B C A B B B C A B B B C A B B B C A B B B B	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維縮縮維縮縮維縮縮維縮縮維縮的小小持小小持小小持小小持持小小持小小持小小持小小持小小持	維維維維拡維維維維維維維維維拡拡維維維維維維持持持持持持持持持持持持充充持持持持持持持		0
価分	10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	市市河菊建下国水地防公大防水防公医庁道菊庁災単単川川築水民防域災用規災防災用療舎路川舎害独独改か物路保総防対車模施施施車救北災流外対災過修わ等維護務災策管地設設設管護館害域壁策	改修   年   日   日   日   日   日   日   日   日   日	果) 建設課) 事業 果·防災対象		重	建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建建作市機機機機機機機機機機機康災建建設設設設設計計管管管管管管管管管管で、新設設課課課課課画画理理理理理理理理理理理理	B D D D D D D D D D D D D D D D D D D D	D B B B B B B B B B B B B B B B B B B B	A B B	D D B E D D E	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	A B B B A C B B B A C A B C A B B C A A B C A A B C A A B C A A B A A	維縮縮縮維縮縮縮縮縮維縮縮維縮維維縮縮維縮縮	維維維維拡維維維維維維維維維拡拡維維維維維維維持持持持充持持持持持持持充充持持持持持持持持		O O O

	評	価分析と課題		震基準の建物所有者が高齢化し、耐震補強工事費 等の活用を踏まえた周知が必要である。	の負担が困難な世帯が	が発生してい	いる。命を守	る最低限の対策として防災
	**	8合判定評価	Α	計画どおりに施策を進めることが適当	R8年度の方向性	コスト	成果	改善
	140					拡充↑	拡充↑	①施策の進め方
	改	善・加える変化		補助金は令和7年度に終期を迎えるため制度見直し				
総		建設課	舗装値	固別施設計画に基づき、補修工事を実施しインフラ	施設の長寿命化を図っ	<i>t</i> c.		
合評価	担当課別	危機管理課	「共助 「公助	」」としては、家具転倒防止事業や耐震ブレーカー設 り」としては、市内自主防災会の防災資機材の購入 り」としては、防災資機材備蓄計画に基づき大規模災 もさらに「公助」「共助」「自助」の強化に努めて行く。	甫助を実施した。	外で防災	資機材等の	備蓄を進めた。
	評価	健康づくり課		時に適切な医療救護活動が実施できるよう、救護所業を行っていく。また、感染症予防対策衛生資材のい。。				
		防災強靭化室		舎外壁改修工事の発注、老朽化した旧町部地区セ: 策強靱化を図ることができた。また、災害対策本部は こ。				

	发 <b>評</b> (				** *** ** TO	<b>ж</b>	一世:	11 7 <del>1 1</del> 1									<u> </u>		<i>1</i> 7_1616	<i>∱/</i> - ⊤□ =	.m	
对家	年度		本目標  政策		快適な環			せるまち									王官	'肵禹	危機	官埋記	米	
D	16	1	以欠		防災力を自主防災			事推改ルオ	た回い士	· <del>Т</del>							扣斗	当課	危機	告押=	里	
	.0	]	施策		ロエッグ Gsゴール		mi及び。 3 17	主汚鬼で	<u>「</u> 囚りょ	. 9 							12:	⇒⊶	121成	日生記	木	
				OD.	434 70			割合(円)										<del>了</del>	· 算額.	比較(	円)	
	,			F	 R4年度	1	年度	R64		l R	7年度	ŧ			_	R4	 年度		年度		<u>'                                    </u>	R7年度
	施策	事業者	費(予算)		2.630.000		.626.000		646,000			1,000	施策	- 書増	減額		8.000		6.000			△ 2,265,000
コス	NO N	1. 21. 2	2(1)//		_,000,00		,020,000		,			.,		比較			34%	<u> </u>	14%		00%	60%
\ \ \	施策事	事業	費(決算)		2,214,19	6 2	,815,965	3,	145,770				一般見		曽減額	55	6,000	2,83	9,000	Δ 5	8,000	△ 2,012,000
評				I		_1		_1		_!				比較		13	30%	21	19%	9	9%	61%
価	コス	卜分析	fと課題		指導員の値 期満了を過												品等0	の備品	購入	費等#	が増加	した。次回
									総合計	画												行政評価
	_		L ((( ),   ),     -	<i>L</i> L 4.1 -	D + 6\+ 14-	\$4.± ==:		現状値		標値			実績	責値			期征	寺値	達月	<b></b>		TP- 12m
	2 =		5災組織の	体制。	めひ連携が	氰化を図り	まり単位	Α		В			C	)			[	)	C.	/D	評価	指標 評価
指								H27年度	E R7	年度	R4年	丰度	R5⁴	丰度	R6年	F度	R6:	年度	R6	年度		
標	成果1地	区防约	災連絡会及び	避難所	運営委員会0	)会議開催回	数回	11	;	33	46	3	38	3	42		3	1	13	5.5%	S	S
評価	成果2																					
ТЩ	効率				-1 // /-	·	*					1.		- / 11/							)	S.III. V. Z. II.
	+15 +13	5/\ <del>+</del> C	で課題	地区   会を	防災連絡会 開催し、訓	会等の会詞 練の実施	義開催回 や市から	<b>]数は増加</b> らの連絡事	ルてお 事項等を	り、市駅 伝える	戦員へ oととも	の出	席依剌 報共有	も増 可の場	¦加して 引として	いる 活か	。各地 してい	(区防)	災連約 要があ	B会や る。	避難	所運営委員
	1日1分	₹ <i>7</i> 3 171	に味起																			
										関連事	業	+	l	·-								
												事業			評価			糸	総合判			
	<del></del>			<del></del> 4114.	2 <del>-</del>	- / +r +n <del>- +</del>	علاد			1m vv =m	-	コ	成	果	効率	<b>半</b>	事業		R8	の方「	可性	R8
	事業番	号		事業:	名∙重点及	ひ新規事	·苿			担当課	Ř	ス ト 評	1	2	1		内容 評価	評	コス	成果	改善	拡充化〇 縮減化△
												価						価	٢	木	普	
	1	;	水防団活動	协事業					危	機管理	課	Α	В				Α	Α	維持	維持	1	
	2		自主防災約	且織事	業			重	危	機管理	課	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
評価																						
分																						
析																						
					害に備え、 自主防災																	
	評価	分析	で課題		よう企画を				~_ C F		. 4 1933	,µ~			112	_, <u> </u>			,			
															コス	<b>.</b>  -	市	果			改善	
	総合	<b>合判</b> 5	定評価	Α	計画	回どおりに	施策を追	進めること	が適当		R8	年度(	の方向	]性	維持		拡き			①施		単め方
								指導員を	今後も	引き続き	き、育月	朮・支	援する	。ま <sub>7</sub>					や技術			つながる研
	改善	•加え	る変化	修会	·講習会を	美施してし	, <b>\</b> < <sub>0</sub>															
総合	_																					
合評																						
価	担当																					
	課別一																					
	評価																					
		_				_					_											

他5	<b>友</b> 評	· 個:	ンート																		
対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	予防	課		
			政策		防災力を高																
R	86		施策		市民の防災	意識の高	易を区	引ります	1			ı	1			担論	当課	予防	課、危	機管	理課
				SD	Gsゴール	11 13	17														
								割合(円)				`	\					算額」			
				F	R4年度	R5年原		R6年原		R7年月						年度		年度		年度	R7年度
コ	施策	事業	費(予算)		2,483,000	2,74	7,000	1,86	3,000	1,98	5,000	施策	費増			15,000		4,000			·
ス	1 <i>L- h-t</i>	علاد <del>باد</del> ع	<b>= / 1.4 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /</b>									40.1	比較		-	9%		1%		8%	107%
ト評	他求	争美	費(決算)	<u></u>	2,333,605	2,65	7,573	1,65	6,234			一般		曽減額							△ 124,000
価				子店	方事業費につ	いては、カ	火災子	防を中心と	する事業を	·展開I	,防	火や仮	比較			3% - 係る-		19% は行が		9% - 。今很	93% 約4.市民の
	٦7	スト分	析と課題		意識の高揚る						. 102						. 51 15	.,,,,,			
									合計画	ī		<u> </u>	+ /-			І на	<b>.</b>	\ <b>+</b> _	b <b>—</b>		行政評価
	_		o 마/// ᅷᆕ				単	現状値・	目標値				責値				寺値 -		<b>戊率</b>	==:/==	指標
	3	市氏	の防災意識	の高	場を図ります		<b>単</b> 位	A	В	<b>D</b> 44	t- rt-		C ##	<b>D</b> 0.5			) /- :			評価	評価
指	48.	A 中	用火災警報	· Pro-	九里去		0/	H27年度	R7年度	R44			年度	R6年			年度		年度		Б
標評	成果2	注七.	用火火言节	るのは	<b>这</b> 但 <i>举</i>		%	63	80	65	.1	69	0.0	74.	4	78	). I	90	.3%	В	В
価	効率																				
	X)—			住年	它用火災警報	器の設置	率は	<u> </u> 、国が示す第	L 無作為調査	」 の結り	見によ	り求め	55れ	る数値	であ	<u> </u> ること	から、	増減は	こ変動	」 が生	じる傾向が
	指	標分	折と課題	あり、	本年度の設 る必要がある	置率は前年															
									関連事	業	市		+15.4至	:=π /=c			W	2000年	<b>中</b> 部/	т	
											事業			評価			称	100			
	事業	采旦		車 樂.	夕 . 舌 占 Ђ 7 1	, 实 田 車 条			担当	æ	コっ	八	果	効	<b>*</b>	事業		R8	の方[ 	91生 	R8 tt本ルへ
	争未	番写		争未	名・重点及び	·			担国語	未	スト	1	2	1		内容 評価	定評	コス	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評価	'		'			価	\   	果	善	
	-	1	女性の防災	※ 啓発	 ·事業				危機管3	里課	В	Е		Е		Α	Α	維持	拡充	(1)	
		-	防災啓発		· + *				危機管3		A	E		D		A		維持			
評		 3	予防事業(		 本部)				予防		C	В		S		A		維持			
価		-	1 193 1 210 (	*1193	I HI-7				1 1931	×1.								442.143	472.11		
分析																					
					民の防火意識 報を検討して				業所の防火	保安	体制	の推進	紅に取	り組ん	だ。	う後も	各事	業の継	続と、	効果	的な火災予
	評	価分析	折と課題			· ·~ ×/	<i>ل</i> رد	-													
															· I		·B			7L <del>*</del>	
	松	給合判	定評価	В		施策の進む	か方の	D改善検討		R8	年度	の方向	向性	維持	-		果		(1)+/-	改善	
				75≓	 遠以上の高齢	·	帯を	中心に 住品	2用火巛警	報哭σ	)設置	- 及7㎡4	維持管				寺→ 的なり	/ <u>()</u> () () 子			進め方 ☑施L 火災
	<b>⊒h</b> 3	盖。+10	える変化	による	る被害軽減に	努める。ま	きた、イ	住宅用火災	警報器のえ												
	L)X T	ᆷᄀᄱ	んつ女化	みなら	らず市民全体	の意識的	な訴	<b>求性の向上</b>	に努める。												
				女性	生の防災啓発	事業にお	いてに	は、講演会譜	講師に防災	資格を	有し3	3度の	大災署	害を経歴	険した	_方を	迎え、	防災意	意識 <i>σ</i>	)啓発	に努めた。
		<b>合</b>	幾管理課	気象:	状況の悪化に	こより開催	日が														
総		,		I-&!	り防災意識の	四上を凶"	ノに。														
合																					
評価																					
	担当																				
	課別 評価																				

対象 <sup>4</sup> Real コスト語		本目標 政策	4	快適な環境で	安心して	# >														
コスト	6	政策			<u> </u>	唇り	せるまち								主管	所属	危機的	管理認	₹	
コスト	6			防災力を高め																
スト		施策	4	市民の防災活	動への	参加を	推進します	-			T		1	ı	担	当課	危機領	管理認	₹、消[	防署
スト	~	715 X	SD	Gsゴール 1		17														
スト		_			事業	き 費と	割合(円)									予	算額上	比較(	円)	
スト			F	R4年度	R5年度	复	R6年月	隻 F	R7年度						年度		年度	R6		R7年度
スト	施策事業	費(予算)		671,000	498	8,000	42	23,000	1,00	1,000	施策	費増	減額	27	0,000	Δ 17	3,000	Δ7	5,000	578,000
												比較			67%	74	4%		5%	237%
	施策事業	費(決算)		662,107	483	3,713	39	0,570			一般	財源均	曽減額	2	6,000	Δ	6,000	Δ 5	5,000	547,000
評価												比較			)6%		9%	8		249%
	コスト分	折と課題		6年度は感染症 ける経費が増加		の消	耗品等の経	:費が減少し	た。ま	<i>た</i> 、来	双思講	習等	事業に	おい	ても謎	習用:	<b>貧機</b> 材	「の整	備や	<b>悠</b> 梁炡对策
							総	合計画												行政評価
							現状値	目標値			実績	責値			期征	寺値	達成	<b>艾率</b>		
	4 市民	の防災活動	りへのき	参加を推進しま	きす	単位	Α	В			(	С				)	C/	D	評価	指標 評価
<b>↓</b> ⊢.						JAT	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度	R6	年度	R6	年度	R64	年度		a十1川
指標	成果1 地域		12月)(	 の参加者数		人	14,318	15,750	7,90	68	12,0	085	12,	089	15,	591	77.	.5%	現未	E
評	成果2																			
/邢	効率																			
				防災訓練の参					識の高	高揚を	- 図る	ために	には、i	市民σ	防災	訓練~	への参	加は	必要で	あることか
	指標分	fと課題	ら、総	継続して訓練を	実施して	いく必	必要がある。													
								関連事	業											
										事		指標	評価			彩	8合判:	定評値	西	
										業	成		刻	率	事業		R80	の方向	9性	Do
	事業番号		事業	名・重点及び新	f規事業			担当記	果	コス					<del>事</del> 未 内容		_			R8 拡充化〇
										۲	1	2	1		評価	н	コース	成	改	縮減化△
										評価						価	١	果	善	
	1	防災訓練	 事業				 重	危機管理	里課	С	В		Е		Α	В	縮小	維持	1	
		救急講習						消防乳		A	В		A		В		維持			
評																				
価																				
分析																				
				防災訓練は、自																
	評価分	fと課題		は微増したが、 夫していく必要		<b>奶火</b> 酒	コಖの円工で	୯ ନାର/C0) .	・心ででし	∪ <b>∟</b> 17	」ノ訓作	水I〜川	1/L、	人で	ひ多く	いけけ	えかダ	טוו כיב	<b>-</b> ⊘ ℃	ノ訓殊内谷
	総合判	定評価	Α	計画どれ	おりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性		スト		果		0:	改善	
_			女団 女士										拡き		拡き			①施	策の過	進め方
	_, ,,			して行う訓練に	-加え、一	-人で	も多くの中に	大か参加 で	さるよ:	つ訓検	料內谷	をエフ	KU (1	ハく必	安かな	<b>ර්</b> තිං				
	改善・加	える変化																		
-			北台	<b>进羽华市张/-</b> .	01.71±	· rt-#	3.4.4.4.4.4.	古米記の部		.+ 1-=	# 33 C	次叩	++ <i>o</i> i	カ世レ	. =		ドナザ	ما 1.3	+ ***	5 66+>≡# 33
				講習等事業に <sup>・</sup> 開催した。今後																
	;	肖防署		講習を開催した																
4//																				
総合																				
合評																				
合評価	扫水																			
合評価	担当 課別——																			
合評価	担当 課別 評価																			
合評価	課別├──																			
合評価	課別├──																			
合評価	課別├──																			
合評価	課別├──																			

他)	<b>東</b> 評	·他:	ンート																		
対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	危機的	管理語	果	
			政策	1	防災力を高	めるまちづ	くり														
F	86		施策	5	避難情報の	適切な伝達	産と避	難体制の強	能化を図り	きす						担当	<b>当課</b>	危機	管理語	果	
			#5×	SD	Gsゴール	11 13	17														
		\				事美	ま費と	割合(円)					\				予	算額上	比較(	円)	
				F	R4年度	R5年原	复	R6年原	<b></b>	R7年/	隻				R4:	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		3,621,000	3,86	3,000	5,45	55,000	3,43	0,000	施策	費増	減額	27	4,000	24	2,000	1,59	2,000	△ 2,025,000
ス					1			1					比較	Ę	10	8%	10	7%	14	1%	63%
ト評	施策	等事業	費(決算)		3,561,046	3,79	7,310	5,43	88,000	_		一般		曽減額		4,000					△ 1,058,000
価				Δŧπ	6年度は、災	生化记证	<b>主 こ</b> . つ	·= / ① <del>* *</del>	7 道 1 弗田	사하는	11 +-	巛生	比較			18% - #≢ #□ ·		9% Fz+-:		!4% ₩++ <i>*</i>	76%
					ロザほは、が 行った。コス																
	コン	スト分	析と課題	等を	<b>割知するため</b>	りに必要な	経費で	である。													
								4/	(合計画												行政評価
								現状値	目標値	1		<b>+</b> 4	漬値			#84	上店	達瓦	lt vär		1丁以計1回
	5	避難	情報の適切	な伝泊	主と避難体制 きょうきんきょう かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	側の強化を	単	現仏胆 A	日保胆 B				東IIE C			期待		连凡 C/		評価	指標
	J	図りま	<b>ます</b>				位	H27年度	R7年度	R4	年度	ı —	<del>5</del> 年度	R64	主使	R64		R64		ат іш	評価
指標	成果1	<b>本</b> ∴‡	5ゃんメール	/各級	 者数		人	1,395	3.000		74	7.7		8,03		2,8		284		S	S
評	成果2	<i>/</i> (	3 ( 102 )	11.24				1,000	5,555	,,,		.,.	-	0,0		_,_,					
価	効率																				
					発信は、市民		確か	つ迅速に行	う必要があ	る。そ	のため	、情報	设伝達	権器(	こ係る	通信	費及し	使用	料をえ	を払い	、維持管理
	指	標分	折と課題	を週.	正に行う必要	そかめる。															
									関連	業						1					
											事業			評価			彩	給制			
				AUG	5 Z L P 2	*±< 1□ → Mc			ID.V	.m	コ	成	果	効	平	事業	判	R8	の方「	可性 	R8
	事業	畨号		爭某	名・重点及び	りが規事業			担当	课	スト		_			内容 評価	定評		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評価	1	2	1			価	スト	果	善	112.777.
		1	情報伝達.	J. 12 草件 /	本制対策事業	<b>坐</b>			危機管	甲鲤	D D	В				Α	В	縮小	維持	(1)	
	'	·	1月刊14年	迎抚	平削別 東尹 :	*			<b>厄饭</b> 目	生味	U	Ь				A	Ь	州日小」、	<b>祁胜</b> 1寸	U	
評																					
価																					
分析																					
				太	ちゃんメール	H 今和c年	唐士	羽左で0.000	)   (D7.25	±\~	<b>交</b> 妇』	 	<b>左</b> 左	F H色 hn I	アハ	z +	t- +	2本()	7 <del>-</del> 7	1+ =	3 主
	≘π	<b>压八+</b>	C Laser es		連絡ツール																工则火云
	āŤ	四プで	<b>折と課題</b>																		
														コフ	スト	成	果			改善	
	総	论合判	定評価	Α	計画	どおりに施	策を追	生めることが	適当	R	年度(	の方向	9性	縮小		維持			①施		≛め方
					ードマップや																
	改	善・加	える変化		し、登録者数 ないと判断し			災害状况』	メ果ンステ	ムにつ	いて、	本巾!	2817	ででで	対午数	いツ	よく、』	育轮収	集于	段とし	(効果か見
総合評																					
評.																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				
_		_																_	_	_	

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	地域:	支援誤	Ę	
			政策	2	交通事故・	犯罪のない	まちつ	づくり													
R	6		+ <i>t- t/</i> -	1	交通事故を	減らすため	交通	安全活動を	推進します							担当	4課	地域:	支援誤	₹	
			施策	SD	Gsゴール	3 16															
		_				事業	養と	割合(円)									予	算額」	北較(F	円)	
				R	24年度	R5年度	 ₹	R6年原	隻 F	87年月	 隻	-			74年	F度	R5:	年度	R64	丰度	R7年度
	施策	事業			12,374,000	14.00				16,03		施策	<b>養増</b> 源	_		3.000			△ 55		2.587.000
					, ,		<u>,                                     </u>		<u>'</u>				比較		164	1%	11	3%	96	5%	119%
スト	施策	事業	費(決算)		11,985,243	13,49	5 730	12,94	8 046			45		成額 4	1 838	3,000	1 63	1 000	△ 55	7 000	2.587.000
· 評	/IC/	<b>.</b>	<b>X</b> ( <b>//</b> <del>31</del> )	<u> </u>	11,000,210	10,10	3,700	12,01	0,010			73.	比較	/% D.R.	164			3%	96		119%
価				本事	業予算は、3	<b>交通安全</b> 対	策会	議の開催、3	交通指導隊	の活動	力推進	    、弁言		料法律							
	77	7 トムオ	折と課題	警察	署管内交通	安全指導員	の運	営支援等か	「主なものて	<b>゙</b> ある。	令和	6年度	まは、交	通死せ	事故	女ゼロ	ⅳ連続	日数8	00日を	と達成	(達成日:R
		VI /J1	лстк		りし、県父児 売き適正な			€から表彰を ►なる。	と受けた。全	7和 / 年	ド度に	おい	くも、父	通事改	でル	以りす	ためし	ク取組	1を継ぎ	売する	とともに、
				3104	AC ZEE O	, 2011170 .			合計画												行政評価
								現状値	目標値			宝彩	 漬値		1	期很	上值	<b>译</b> 6	<b>艾率</b>		1) KATIM
				すため	交通安全活	5動を推進	単	A A	B B							יונייי		C/		評価	指標
	'	します	-				位	H27年度	R7年度	D44	年度			DCÆ	<u>_</u>	R64		R64		計川川	評価
指	_b_B	ታ ነጻ ነ	4 中のなぐ	÷+	1 *h		-							R6年			· /~			TE +	-
標評		父进4	牧室の延べ	·参加,	人 釵		人	11,019	12,300	8,3	08	9,1	31	7,377		12,1	วช	60	.7%	現未	E
価	成果2																				
,,	効率			<b>소 '조</b> '	カム辛祉の	改善 並ひ:	<del>/</del> তো 7	アナル 数回	旧去场中人		世山	바다	ニカワしい声	+# I	<u> </u>	- <del></del> -	- <del>/ // </del> 1 -	+>1 >-	7.六语	<del>北</del> 宁	<u> </u>
								ため、静岡 った。コロナ													
	指	標分析	fと課題					数による実													,
									関連事	業								<b>. A</b> .l			
											事業		指標語				裕		定評値		
											コ	成	果	効率		事業	判	R8	の方向	]性	R8
	事業	番号		事業	名•重点及び	<b>が新規事業</b>			担当認	₹	スし					内容 評価	定	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	ľ	計川川	評価	ス	果	善善	和水化厶
											価						ΙЩ	٢			
	1		交通安全排	推進事	業				地域支持	爰課	В	В		С		Α	Α	維持	維持	1	
評																					
価分																					
析																					
				- <del></del>	5人4 <u>~</u> 人	学の明度	÷ '3	比塔呼のエ	<b>到#光</b>	=#	m 3/31 2-4	- <del>(++</del>	一小の田	/ <del>!!                                   </del>		÷,2	古人	Λ TL 11	* <del>#</del> 1113	数点只	20年中去区
			<m.n=< td=""><td></td><td></td><td></td><td></td><td>指導隊の活 通安全活動</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>皆官内父趙 想の普及及</td></m.n=<>					指導隊の活 通安全活動													皆官内父趙 想の普及及
	評	価分析	行と課題					必要がある。													
																_15	P			7L 24	
	総	合判	定評価	Α	計画	どおりに施え	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 -	コスI ##		成			<b>1+-</b> 1	改善	
				今和′	3.年度に ほ	の第11次3	5.通子	安基本計画	前 単の第1	1次辪	田田	☆涌5	#소 구수타i	維持-		維持の状況					進め方 加ま交通
	¬ <i>h</i> - ≐	¥ +n.	こて赤ル	安全	計画を策定	した。令和7	年度	は計画期間	の最終年月	度となる	ること	から、									
	以刊	雪•加,	える変化	もの╕	事故防止等?	を重点とした	:交通	安全対策に	こ引き続き耶	収り組ん	<b>もでじ</b>	<b>١</b> <.									
総																					
合																					
評価																					
ТШ	担当																				
	課別 評価																				
	四十四																				

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	建設	課		
			政策	2	交通事故•	犯罪のない	まちつ	づくり													
R	6			2	交通安全的		を進め	ます								担当	当課	建設	課		
			施策	SD	Gsゴール	9 11	15														
						事美	き費と	割合(円)									予	算額」	北較(I	円)	
				R	24年度	R5年原		R6年月	₹ F	7年度	<del></del>				R4:	年度	R5:		R64		 R7年度
	施領	生主	費(予算)		70,923,000	89,07		-		59,518		施等	費増	咸貊							△ 91,474,000
⊐	אכטוו	<b>*</b> + *	又(1)升/		70,020,000	00,07	0,000	100,00	2,000	00,010	3,000	11574	比較	/5, ng		6%		6%	17		39%
スト	佐賀	宇車業	費(決算)		70,683,280	87,13	0 201	149,89	1 000			<u>6</u> л E	北 <sub>村</sub> 財源増	111 岁百		8,000		6,000			△ 21,102,000
評	心心牙	7 中木	頁(水异/		70,003,200	07,13	9,204	149,09	1,909	_		刊又是	比較	/火行		5%		1%	11		
価				☆涌3	事故を未然	にはぐため	一朱江	道や安全施設	いの数備 約	作技管	押生	を行っ		't-xh							71%
	<b>ا</b>	スト分れ	折と課題	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	7 K C N M	1000	(C)	巨、文土地	1人(人) 正 1州(1	ם נינים	~= 77	- ۱۱ ع	, (0)	(/_0/	,,,,,	1100	7 IX U	20 NO 19	ж <sub> </sub> -,1-	ە تەرى	
								現状値	合計画 目標値			実績	<b>表情</b>			期待	生値	達原	比茲		行政評価
	0	<b>六 泽</b>	ᄼᄼᆇᇎ	あり/共っ	+ '# \ + + +		単													=17. /3E	指標
	2	文理:	安全施設の	空畑で	と進めより		位	A	B			DE/					) -=	C/		評価	評価
指		ı	o # # 77 E	/ <b>T</b> - B		·		H27年度	R7年度	R44		R54		R64		R64	~	R64			
標		歩道(	ル整備延長	(半成	29年度~令	和/年度)	m	0	2,380	1,20	JU	1,2	UU	1,2	JU	2,1	Ιb	56	. /%	С	D
評価	成果2																				
ІЩ	効率																				
								のうち1.2km 、歩行者の5		<b>か</b> を制	た広	但でき	スーレ	から	計画	<u>ሰ</u> ረታ ታ ፡ ገ	┌車雪	なが	必要で	<b>でおい</b>	田州の取
	指	標分析	fと課題					下可欠である		<b>み17夕玉</b> /	J <b>₹</b> 11 Œ	K CC	<i>المال</i>	いっく	前凹	ը 1/ ሌ <u>–</u>	上事天	こかしいい	心女(	2009	用地の採
								庫交付金を		オ源の	確保	に努め	<b>うる</b> 。								
									関連事	業											
											事		指標	評価			総	給合判	定評値	<b>5</b>	
											業	成	果	効	率	中来		R8	の方向	9性	DO
	事業	番号		事業	名•重点及0	<b>ぶ新規事業</b>			担当護	Į	コス					事業 内容					R8 拡充化〇
	, ,,,					1,1,7,0					۲	1	2	1		評価	定 評	コス	成	改	縮減化△
											評価	•	_	•			価	<u>۲</u>	果	善	
		1	市単独道路	久丝 tキ	敕凚吏丵				建設調	3	D D	S	S			^	В	縮小	<b>纶佐 +</b> 土	1	
					<del>歪備事業</del> 施設整備事	<del>· 北</del>			建設設		D					A					
評	-		中年在文章	世女土	<b>心</b> 改 歪 佣 手	**************************************			建议动	ς	U	В	В			Α	ь	縮小	作 1寸	<u> </u>	
価																					
分																					
析																					
					の区画線な き、着実な事			全施設は服	钐大である。	安全	施設に	-経年	劣化な	が生じ	るとす	5民生	活の記	安全に	支障	が生じ	るため、引
	評	価分析	斤と課題					・安かめる。 『対策を実施	した。併せ	て、関	係機	関と危	<b>,</b> )))()	<b>听の</b> 認	認識を	共有	するこ	とで、	効果的	りに交	通安全事
				業を持	隹進する。																
	4/	<b>3.人</b> 小山	<b>⇔</b> ==./≖		=1 ===	じょいしょーナー	₩+¥	ナルフーしょ	本ル	Б0	左曲	<b>∞</b> ++	- h4L	コス	くト	成	果			改善	
	术	高干	定評価	Α	計画	とわりに他は	東で追	≜めることが	過日	R8	平及(	の方向	IJΈ	拡充	₹ ↑	拡充	ት ↑		①施:	策の近	進め方
				関係	機関と連携	ン、交通安全	È等σ.	ソフト対策	を一体としる	通安	全への	の取り	組みる	を進め	る。						
	改	善•加:	える変化																		
総																					
合																					
評価																					
ТЩ	担当																				
	課別																				
	評価																				

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	地域:	支援護	ŧ	
			政策	2	交通事故•	犯罪のない	まちつ	づくり													
R	6		+/ /-/-	3	犯罪のない	明るい地域	杜会	づくりを推進	進します							担当	当課	地域:	支援護	ŧ	
			施策	SDO	Gsゴール	3 16															
						事第	き費と	割合(円)	'				_	'			予	算額」	北較(	円)	
				R	24年度	R5年原	复	R6年原	隻 F	77年月	 <b></b>				R4:	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
	施第	事業			9,638,000	19,84	7,000	19,86	6,000	22,35	1,000	施策	費増	減額	9,63	8,000	10,20	9,000	1:	9,000	2,485,000
コス				Į									比較				20	6%	10	0%	113%
\ \	施第	等事業	費(決算)		8,878,083	19,06	6,439	19,24	2,915		_	一般	財源埠	自減額	9,63	8,000	39	3,000	7	8,000	1,242,000
評				l	<del></del>			<u>I</u>	<u> </u>				比較				10	4%	10	1%	112%
価								型による防犯													
	٦,	スト分	肝と課題	視、氣犯罪の	の防止のた	管内防犯協 め、毎年、st	会の: 多くの	運営支援、¾ 自治会より	心罪被害者 要望がある	支援∜ことか	等が主 ら、現	なもの 地調:	りであ 査等に	る。防 こより、	犯灯 令和	設置人 7年度	なびLE も適ご	D付替 正な予	対象	ついて 行に努	は、夜間のある必要
								総	合計画												行政評価
		YO 888	o 4×1 × 00 7	المارا د ا	841 A ~ 1/1	+ 14 \H   +	222	現状値	目標値			実統	責値			期往	寺値	達瓦	戈率		<b>↓</b> ⊬.↓ <b>.</b> ≖
	3	北非	ひない明る	い地場	は社会づくり	を推進しま	単 位	Α	В			(	2				)	C/	/D	評価	指標 評価
指								H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R64	丰度	R6:	年度	R64	年度		
標	成果1	不審	者事案件数				件	13	9	1 !	5	5	5	1:	2	9	)	75.	.0%	С	Е
評価	成果2																				
ТЩ	効率																				
				令和6	6年度の「不	審者事案の	‡数」 同報:	は12件となっ 無線等を活	っている。市 田L て特殊:	iでは、 鉢散々	、青色 5不家	回転	汀装着 紹かど	車に	よるハ き晩ま	パトロー アキ.原油	-ルを! <del> </del>  生実が	97回身 知 <i>t-</i>	に施して 会会	た。ま ±.墜室	た、ちゃこマ 医犯
	指	標分	fと課題					機の向上に取					FIX'&⊂	U),±;	<b>広"</b> 失化	드 이앤	可大川	<b>ピレ</b> /こ	o 7 12	UES	で有く例が
										alla.											
									関連事	業	=	l	TF.12	== /==			hi	A dat		<b>.</b> 1	
											事業		指標		_		稻	合判			
	<del></del>			± **.	2 <del>2</del> 1 7 4	*****			±□ 1/ =		⊐	及	果	効	举	事業		R8	の方向	引任	R8
	事業	番号		争美?	名·里点及(	<b>が新規事業</b>			担当部	ŧ	スト					内容 評価	定評	コ	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1			価	スト	果	善善	
		1	八田吉笠口	中中来	/ 44 + 4 + 1 4 = 1	田 大海叶》	п\		±₩ <del>1 + +</del> +±	<b>⊈</b> =⊞	価			1		_	)	他山	<i>4</i> # ++	<b>(1)</b>	
			防犯対策技			課∙交通防犭	Ŀ)		地域支持		D D	S		B B		A		縮小縮小		1)	
評			別心が来す	生医学	未				地域又加	京本	U	3		ь		A .	ь	州日八」、	<b>不胜</b> 1寸	<u>U</u>	
価																					
分析																					
171																					
								え、市有防犯													
	評	価分析	fと課題					も引き続き、 止に努めて			化協会	₹、地口	<b>叉女</b> 全	推進	貝、犯	<b>上非</b> 被	害者因	支援セ	ンター	なとる	2の連携、
										_											
	*	       	定評価	Α	二二二 計画	<u></u> - どおりに施う	策を消	重めることが	— <del>—</del> 滴当	R8	年度	の方向	1件	コス	<b>スト</b>	成	果			改善	
	ηV	<i>-</i> н г	, <del>с</del> н і іш											維持			<del></del>	- 1=			という
								会から毎年多 なえできるよ													
	改	善•加	える変化	管理	防犯灯の蛍	光灯からLE	D灯	への付け替え													
				電気	<b>科</b> 貝担輇减	を図ってい	<b>`</b> •														
総																					
合																					
評価																					
ш	担当																				
	課別 評価																				
																_					

ルビン	R at 1	四ン	<u>/</u>																		
対象	年度	基本	本目標	4	快適な環境で多	でして	暮ら	せるまち								主管	<b>听属</b>	警防	課		
		J	政策		消防力を高める										_			整 陆	理 治	(哈纶)	務課、消防
R	6	ħ	施策		消防施設・設備		ク充り	<b>ミ強化を図り</b>	<b>リます</b>							担当	i課	署	₽ <b>^ \</b> /□	יטאוי נען ו	17 IA ( /H IV)
				SD	Gsゴール 11	13	17														
			_					割合(円)											比較(		
	1 to total	+ Alle +	+ (3 %)			R5年度		R6年原		R7年度		16.66	-#124		84年		R54	~	R6:		R7年度
⊐	施策	事業賃	貴(予算)	1	01,792,000	108,644	1,000	309,53	3,000 1	95,99	1,000	施策	費増		48,285						△ 113,542,000
ス	+/- /-/- 7	击业	生 / 汁 笠 \		00 070 710	00.577		004.00	0.105			<b>6</b> п. г	比較		68%		10			5%	63%
ト評	他來:	争未到	貴(決算)		00,973,718	93,577	,303	304,92	0,125			一拉,	比較	曽減額 △	81%		17,76			67,000 0%	3,630,000 110%
価				中夏	東遠消防センター	-消防指	令シ	⁄ステムの全	更新を完了	゚゚するこ	ことが	できた	10 1								
	コス	ト分析	で課題	の保	持や、貯水槽(防 助金及び財政上	火水槽	)の而	付震化、消防	車両や各種	重資機	材の	充実を	図る	ことによ	<b>小消</b> 防	5力の	り基盤	強化			
								総	合計画												行政評価
							ът.	現状値	目標値			実績	責値			期待	値	達月	戓率		+6.45
	1 )	肖防施	函設∙設備・	体制の	の充実強化を図	ります	単 位	Α	В			C				D	)	C,	/D	評価	指標 評価
指							·	H27年度	R7年度	R44	丰度	R54	年度	R6年	痩	R6年	F度	R6:	年度		
標		付震性	上貯水槽の	設置	数		基	289	319	30	4	30	)6	308		316	ô	97	.5%	В	В
評価	成果2																				
Ilmi	効率				106年度は2基の		- B	+井/17 <del>七</del> ・1・-1・+	#\の 軟 供 ±	- 1	1 3.T	1+ 17D AA	5 <i>4</i> 54#	- ディスロ		+ <del>+</del>	エリナン	+7 /主 」	LE人工	17 F	<b>生一一</b>
	指標	票分析	と課題	となる	10年度は2基の 6見通しのなか、 化も極めて重要	令和8年	年度」	以降も継続し													
									関連事	業	古		北山市	i = 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17 17			61:	\_\d	.⇔=±./	<b></b>	
											事業			評価			税		定評値		
	中来五	Z 🗖		市 类.	ターモよびがむ	日中来			+ㅁ 11 뒤		コ	成	朱	効率	₹	業	判	R8	の方向 	引性 	R8 ザカルへ
	事業都	节		争耒	名・重点及び新規	况争耒			担当認	₹	スト	1	2	1		P容 平価	定評	コス	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評価	•	2	1			価	^  -	果	善	
	1	r)	常備消防療	5.设备	神事業				消防総務	★==	В	В		Α		A	Α	維共	維持	(1)	
	2		古城消防道 玄域消防道		-				警防部		В	В			_	$\frac{2}{A}$			維持		
評	3		当防自動車						警防部		D	S		В	_	A			維持		
価	4		当防施設等						警防部		A	В		В	-	A			維持		
分析	5	Į.	·····································						警防部		D	В			_	Α			維持	_	
.,	6	;	肖防救助活	舌動事	業				消防署	3	D	Α		В		Α	В	縮小	維持	1	
	7	才	<b>枚急活動</b> 導	事業					消防署	2	D	В		Α		Α	В	縮小	維持	1	
				23/275	<u> </u>	11.1- <del></del> 1	16=		* 7	<b>-</b>	. 10 = 1		7	1141-	N/ 64		16 336	71 1 <i>F</i> :	=0.65	) <del>)                                    </del>	4. ±6 /# 44
					方庁舎の長寿命 <sup>.</sup> 災害対応力強化													<b>防</b> 施	設寺0	)適切	な整備、亚
	評価	5分析	と課題														-				
														コスト		成	■			改善	
	総	合判定	と評価	Α	計画どお	りに施策	度を進	重めることが	適当	R8	年度	の方向	1性	維持一		維持			①bb		<u></u> 進め方
				- 消防	     方字の長期的な	な修繕計	+画							<b>补比1寸</b>	,	<b>小肚1寸</b>			① 旭	来の	E077J
	改善	• 加え	こる変化	• 耐震	建性貯水槽(防火	水槽)の	整備		Ī												
	<b>%</b> 1	/34/(			5車両及び資機札 5救急デジタル無				t												
					災害に対応する																
		消	1防署	上に た。	取り組んだ。また	:、災害理	現場	で使用する	資機材の整	備や耳	り扱い	の習	熟、機	器の保	守点村	食を見	実施し	、災	害対応	う力の	強化を図っ
総				/																	
合評					庁舎の適切な維			めることと併	せ、静岡県	消防	学校•	研修用	所等へ	職員を	派遣し	ノ、知	識•拮	支術の	習得	による	職員育成
一個		消防	<b>i総務</b> 課	に取り 	り組み、消防体制	司を整え	た。														
	担当課別 -																				
	謀別⊢ 評価																				

_	年度	基	 本目標	4	快適な環境	で安心して	'暮ら	けるまち								主管	所属	消防	総務語	#	
7.3 20	1 /2		政策		消防力を高												7717123	71193.	ען נכניטיון	1	
R	6	'			消防技術の											ta >	当課	  消防:	公3女€	₽	
	.0		施策					9		I						1世 =		/日IV) i 	心伤	木	
				200	Gsゴール	11 13	17											** +T !	1 <del>1 1</del> /		
			_					割合(円)				_						·算額」			
				R	4年度	R5年度	ŧ	R6年	· E	77年月	隻					年度		年度	R6:		R7年度
	施策	事業	費(予算)		15,074,000	13,490	0,000	16,30	2,000	15,58	2,000		費増減	咸額	70	1,000	△ 1,5	84,000	2,81	2,000	△ 720,000
ス													比較		10	5%	89	9%	12	1%	96%
<b> </b>	施策	事業第	費(決算)		14,144,191	12,738	8,198	15,67	4,109			一般則	財源増	減額	Δ 1,8	38,000	74	5,000	3,02	1,000	△ 720,000
評価													比較		8	7%	10	06%	12	3%	96%
ТЩ					かつ的確な																
	コフ	スト分析	fと課題	職員( ある。	の教育訓練る	と積極的に	進の	、質質を高の	めることかぇ	少安で	めるだ	-07、明	<b></b> 類貝育。	火1~1	糸句寸	オロン アスティス・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・アイ・	今後も	週切	に催り	まして	いく必要か
				<u>'</u>				1/4 1/4	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	責値			期往	寺値	達原	戊率		
	2	消防抗	支術の向上	を目打	旨します		単 位	Α	В			C	5				)	C,	/D	評価	指標 評価
<b>.</b>							177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R54	年度	R64	年度	R6:	年度	R6:	年度		計画
指標	成果1	救急救	女命士数				人	17	27	2	4	2!	5	2	5	2	6	96	.2%	В	В
評	成果2																				
価	効率																				
	793 1			救急	良救命士資格		内、刊	<u> </u> 見場で活動し	」 っている職員	    は18	名では	」 ある。求	效急現	場活	動強化	上のた	めに、	、今後	も計画	前的に	救命士の
	指	標分析	fと課題	養成	を行っていく	必要がある	00														
	,-	100000 10																			
									関連事	業											
											事		指標語	評価			彩	総合判	定評值	<b>西</b>	
											業	成	果		率	中来		R8	の方向	——— 句性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当記	果	コス					事業 内容		_			拡充化O
											۲	1	2	1		評価	H I	コス	成果	改	縮減化△
											評価						価	۲	未	善	
	1			総務事	<del></del> 業				消防総系	务課	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
評																					
価																					
分析																					
				職員	りの知識、技	術の習得や	や能力	つ向上、及び	バ将来の幹	部職員	育成	のため	)、今後	後も教	育や	派遣カ	が必要	である	5.		
	評	価分析	た課題																		
																	_				
	総	合判別	定評価	А	計画と	ごおりに施賃	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	1性	ار ت			果		0.11	改善	
				≢4. □	11月311円出土	ぶの声利	<b>4.</b> 本	へ の派 楽に	0117H 1	<b>かなか</b>	<b>- 44</b> 女 :	= # ≠ P T/	- フド F並上	維持			寺→ でもる	++			進め方
	_, _	·- ı			間県消防学校 員研修も計画					が惟る	·	沐性及	くび戦り	貝のほ	きた ル	'心安	୯୬୯	)。ま <i>l</i> :	二、/月1	<b>刃</b> 个司	ととい
	改計	善•加⊅	える変化																		
総																					
合	-																				
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				

対象	<b>在</b> 度		本目標	4	快適な環境で	で安心して	'喜ら	せるまち								士笞	所属	消防	総務認		
小汤	十尺		<del>************************************</del>		消防力を高め			E 20 8-2							$\dashv$	<u> </u>	1717中	ינשו דול	いいりカ レ	^	
_			以來					1.4.00.4	L-						$\dashv$	10.0	=m	N/ EL	60 7 <del>6 -</del> 1		
R	6		施策		消防団の防		持り回	上を図りまっ	9						_	担当	自課	消防: 	総務認	<b>#</b>	
				SD	Gsゴール	11 13	17														
		_				事美	業費と	割合(円)									予	算額」	比較(	円)	
				R	4年度	R5年原	 隻	R6年/	变 F	77年月	<b></b>			$\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ $	74年	F度	R5:	年度	R6	年度	R7年度
	施策	事業			62,254,000	69,84	3.000	73.98	7,000 1	28,34	0.000	施策	· 費増》	或額 ∠	570	0.000	7.58	9.000	4.14	4.000	54,353,000
			24,10,21,1		, ,	,			,				比較		99	%	11	2%	10	6%	173%
ス	+/ /-/-	- 古 **	費(決算)		E0 114 001	61.88	1 71 4	05.00	9.054			ήЛ.	財源増	) · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					Δ 1,1		
ド評	他本	きまれ	賃(次昇)		59,114,231	01,88	1,/14	00,09	19,004	_		一拉		<b>沙</b>							, ,
価				24 D	- 日 - 米 小 洋	小北人园	<i>hh1-</i> :	元 ナルチュミ田 日五	1.45	+-+.	مارا برس	. <del>1 - 1 - 1 - 1</del>	比較	6# ++ 1 T	97			5%		3%	104%
					5団員数の減 □る消防団員																
	コフ	スト分れ	析と課題	どのな	公費負担の増	きと伴う処:	遇改氰	善を進めてい	いるが、更な	る処i	遇改善	を進	めるこ	となどに	より	消防					
				員確何	呆のための新	たな手法	を検	討し進めて行	行くためには	、更な	よるコ.	ストア	ップが	必須とフ	なる。	1					
								<b>4</b> 4	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	漬値			期往	寺値	達用	戓率		
	3	消防	団の防災力	の維持	寺・向上を図り	ります	単位	Α	В			(	С				)	C,	/D	評価	指標 評価
I I a							177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5	年度	R6年	度	R64	年度	R6:	年度		a十1川
指標	成果1	当店	団員の定数	1= 44 =	ナス在足窓		%	87.6	95	77		73		75.5		94			.1%	現未	С
評	成果2	ו נפו נוז	<u> </u>	.,,,,,,	/ W/L/L		/0	07.0		,,		, ,	,.0	70.0				- 00	.170	シレント	
価																					
	効率			:业17-	上四号粉儿左	与法小店	<u> </u>	+ 7 48 444	# <i>1</i> #+*** +	4 /L I-	-1+ :	7.00	1++ 1.+	フンソロナ		+ T#	/日十:	7 – 1	だませ	ラフナ	フーしんこ
					5団員数は年 や企業等に理																
	指	標分析	fと課題		防団の魅力					. • • • • •	, , , .		1		- 113 13	) <u>     </u>	7 / 2 / 2	240 0	200	7 7 1 3 3 3	水光と正備
									関連事	業											
											事		指標	評価			彩	給合判	定評値	西	
											業コ	成	果	効率		事業	aled	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当認	ŧ	コス					事未 内容	判定				拡充化〇
	•			•							۲	1	2	1		評価	評	コス	成	改	縮減化△
											評価	ļ '	_				価	<del> </del>	果	善	
	-	1	消防団運営	4 中 坐					消防総務	<del>7 =</del> ⊞	_					_	-	他山	<i>4</i> # ++	<b>(1)</b>	
	1							重			D	В		В	-	Α			維持		
====	2		消防団資格	~ —				重	消防総務		Α	В		S		Α			維持		
評価	3	3	消防団員幸	日子	業				消防総務		D	В		В		Α	В		維持		
分	4	1	国·県大会	出場哥	<b>事業</b>				消防総務	務課	D					Α	В	縮小	維持	1	
析	5	5	非常備消防	<b></b> 持総務	事業			重	消防総務	際課	В	В		В		Α	Α	維持	維持	1	
	6	3	消防施設等	宇管理	事業				消防総務	髁	D	В		D		Α	В	縮小	維持	1	
	7	7	消防自動車	事管	理事業				消防総務	務課	Α	В		S		Α	Α	維持	維持	1	
				手当	4等の支払い	による身分	分保险	章や個人装化	<u> </u> 備品の貸与	による	団員	L の安全	全確保	とともに	、災	害活	動で何	L 吏用す	L る資材	<u></u> 幾材の	 )整備、車
	雪亚。	<b>無公</b> ‡	近課題	両やi	蔵置所の維持	特管理等に	は適切	に実施して	いる。また、	消防	団員数	女が年	マ減り	〉傾向に							
	рТ	/ш /J 1	7.こ本歴	策につ	ついて消防団	活性化検	討委	員会を通し	て継続して植	食討を	進めて	て行く	必要が	ある。							
																-1	田			<b>3</b> ⊢ ¥	
	総	給合判	定評価	Α	計画ど	おりに施っ	策を追	進めることが	適当	R8	年度	の方向	<b>与性</b>	コス			果		(1) AL	改善	
				:火 17-	5団員の処遇	ルギナム	+、211.5	61.T四 +立 あ /±	レゲムナー	144	- 보다 #=	トバフ・	ひての	拡充		維持		1 A A Z			進め方
					可以良の処理 また、併せて																
	改	善•加	える変化	たなだ	いで、実現の	可否につい	ハて庁	内で検討を	宇施し、実	施可能	能な項										
				更新	が必要である	消防団蔵	置所	の建替えを	着実に進め	ていく	0										
総																					
合																					
評価																					
	担当																				
	課別																				
	評価																				

R4年度   R5年度   R6年度   R7年度   R4年度   R5年度   R5年度   R6年度   R7年度   R4年度   R5年度   R6年度   R7年度   R4年度   R5年度   R5年度   R4年度   R5年度   R5年度   R4年度   R4年度   R5年度   R4年度   R4年度	語推進課、農林課 原比較(円) R6年度 R7年度 0 △ 66,000 7,002,0 100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,0 53% 188% 果ガス又は二酸化炭素 に促すための施策とし 行政評価 6年度 評価 指標 6年度 B B
1 地球温暖化対策・自然環境の保金を推進します   担当課 環境   現場   現場   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	限比較(円)  R6年度 R7年度 0 △ 66,000 7,002,00 100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,00 53% 188% 果ガス又は二酸化炭素 定促すための施策とし  行政評価 6年度 11.4% B B  ツ 対対で対対が表する。  中で対対が表する。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
R	限比較(円)  R6年度 R7年度 0 △ 66,000 7,002,00 100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,00 53% 188% 果ガス又は二酸化炭素 定促すための施策とし  行政評価 6年度 11.4% B B  ツ 対対で対対が表する。  中で対対が表する。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
SDGsコール 6 7 11 12 13 14 15   事業費と割合(円) 事業者・重点及び新規事業 単 環境推進課 B D A A B 縮小器である。    SDGsコール 6 7 11 12 13 14 15   事業費と割合(円) 事業費を注意しませままままままままままままままままままままままままままままままままままま	R6年度 R7年度 0 △ 66,000 7,002,0 100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,0 53% 188% Rガス又は二酸化炭素 C促すための施策とし  行政評価 6年度 11.4% B B  中で対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対
R4年度 R5年度 R6年度 R7年度 R6年度 R7年度   R4年度 R5年度   R4年度 R5年度 R4年度 R5年度 R4年度 R4年度 R5年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6年度 R6	R6年度 R7年度 0 △ 66,000 7,002,0 100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,0 53% 188% Rガス又は二酸化炭素 C促すための施策とし  行政評価 6年度 11.4% B B  中で対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対対
施策事業費(予算) 23,739,000 37,794,000 44,730,000 施策費増減額 4,970,000 14,055,000 比較 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 159% 126% 126% 126% 159% 126% 126% 126% 126% 126% 126% 126% 126	0 △ 66,000 7,002,0 110% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,0 53% 188% Pガス又は二酸化炭素 - (促すための施策とし 1元本 評価 指標 6年度 評価 指標 6年度 B B
比較   126%   159%	100% 119% 0 △ 9,225,000 9,031,0 53% 188% F3ス又は二酸化炭素 行政評価
126%   159%	0 △ 9,225,000     9,031,0       53%     188%       果ガス又は二酸化炭素 ・促すための施策とし     行政評価       6年度     指標語価       01.4%     B     B       9,031,0     188%       行政評価     指標語価       6年度     財産評価       01.4%     B     B       収算     株式       11     大変素     大変素       12     大変素     大変素       13     大変素     大変素       14     大変素     大変素       15     大変素     大変素       16     大変素     大変素       17     大変素     大変素       18     大変素     大変素       18     大変素     大変素       19     大変素     大変素
上較   122%   91%   122%	53%   188%
画	Rガス又は二酸化炭素 近保すための施策とし 行政評価 6年度 評価 指標 6年度
コスト分析と課題   排出量を実質ゼロにすることを目指す。」ことに寄与するためには、行政のみでなく企業・個人の取り組みをで、補助の創設や既存補助額の増と併せ積極的な広報などの施策が必要である。	行政評価
地球温暖化対策・自然環境の保全を推進し	技   1   1   1   1   1   1   1   1   1   1
地球温暖化対策・自然環境の保全を推進し 単位   A B   C D C   D C C   H27年度   R7年度   R4年度   R5年度   R6年度	C/D     評価     指標語価       6年度     B     B       D1.4%     B     B       次菊川市環境基本計画     以前充化(       Bの方向性     拡充化(       成     改     協減化2
H27年度   R7年度   R4年度   R5年度   R6年度   R6年度	デー 評価 評価 評価 1.4% B B B R R R R K R K R R R R R K R R R R
H27年度   R7年度   R4年度   R5年度   R6年度   R6年度	6年度 B B B B B B B B B B B B B B B B B B B
検集	次菊川市環境基本計画 判定評価 8の方向性 成 改 縮減化2
### (1 地球温暖化対策事業	判定評価 8の方向性 R8 拡充化( 成 改 縮減化/
****  ***  ***  ***  ***  ***  ***	判定評価 8の方向性 R8 拡充化( 成 改 縮減化/
指標分析と課題	判定評価 8の方向性 R8 拡充化( 成 改 縮減化/
事業番号     事業名・重点及び新規事業     担当課     事業 (成果	Bの方向性 R8 拡充化( 成 改 縮減化2
事業番号     事業名・重点及び新規事業     担当課     業別の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の	Bの方向性 R8 拡充化( 成 改 縮減化2
事業番号     事業名・重点及び新規事業     担当課     コスト	
事業番号     事業名・重点及び新規事業     担当課     スト 評価     1     2     1     内容 定評価     コスト       1     地球温暖化対策事業     重     環境推進課     B     D     A     A     維持       2     緑化推進活動事業     農林課     D     E     D     A     C     縮小       評     3     有害鳥獣対策総務事業     農林課     D     B     A     A     B     縮小	成 改 縮減化
1     地球温暖化対策事業     重     環境推進課     B     D     A     A     維持       2     緑化推進活動事業     農林課     D     E     D     A     C     縮小       3     有害鳥獣対策総務事業     農林課     D     B     A     A     B     縮小	
2     緑化推進活動事業     農林課     D     E     D     A     C     縮小       評     3     有害鳥獣対策総務事業     農林課     D     B     A     A     B     縮小	
計   3   有害鳥獣対策総務事業	特維持 ③
価	1
	特 拡充 ①
	持維持 ①
**************************************	7 100.10
	   表への取り組みを促っ
評価分析と課題	中長期(2030年、2050
※会判会評価 A 計画 はたけて佐佐も進めることが済み DO 左鹿の古白州 コスト 成果	改善
総合判定評価   A   計画どおりに施策を進めることが適当   R8年度の方向性   拡充↑   拡充↑	①施策の進め方
2050年のゼロカーボンシティの実現を目指し、多分野での二酸化炭素排出量削減対策はもちろんのこと、対策を計画的に行っていく必要があるため、農林課や茶業振興課などの事業課と連携を図っていく。	、バイオ炭などの吸収
令和6年度は、荒廃した森林整備を通じて温室効果ガスの削減や吸収に貢献し、森林環境譲与税を活用した た現地及び所有者の意向調査と、県森の力再生事業による森林整備を推進した。次年度も継続して森林の	
総	
1	

	友評	· 個 :	ンート																	
対象	年度	基	本目標	4	快適な環境で安心して	暮ら	せるまち								主管	所属	下水	道課		
			政策		豊かな自然や住みよし			なぐまちづ	くり											
R	86		施策	2	水質浄化・生活環境の	改善	を進めます								担論	当課	下水	道課、	環境	推進課
			<i>"</i>    <i>"</i>	SD	Gsゴール 6 11	12														
			_		事第	き費と	:割合(円)									予	算額」	比較(	円)	
				F	R4年度 R5年原	Ę	R6年原	隻 F	87年月	隻				R4:	年度	R5:	年度	R6	年度	R7年度
п	施策	事業	費(予算)		58,891,000 49,14	8,000	47,92	6,000	63,20	3,000	施策	費増	減額	6,18	4,000	△ 9,7	43,000	△ 1,2	22,000	15,277,000
ス												比較			2%		3%		8%	132%
ا ا	施策	事業	費(決算)		57,816,741 38,57	1,748	46,32	9,144			一般	財源埠	曽減額	4,48	6,000	Δ 9,8	16,000	4,68	5,000	10,036,000
評価									A /- I	.1	- JI. 1	比較			1%		3%		4%	126%
į	٦7	スト分	析と課題		処理浄化槽への付け替 槽補助制度の見直しが			の県の補助	金を允	E当し <sup>。</sup>	事業を	推進	してい	6 <i>T</i> =8	の、国	や県0	)制度	改定	なとの	動向により
							紅	合計画												行政評価
							現状値	目標値			実統	責値			期行	寺値	達用	<b>戊</b> 率		
	2	水質	浄化・生活:	環境の	)改善を進めます	単 位	Α	В			(	2			[	)	C,	/D	評価	指標 評価
指						177	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年	F度	R6:	年度	R6:	年度		ат іш
標	成果1	水洗	化•生活排	水処理	率	%	59.3	78.3	73	.9	7	5	77.	4	76	.2	101	1.6%	В	В
評	成果2																			
価	効率																			
	指	標分	折と課題		値を達成することができ 浄化槽への付け替えの				<b>管</b> 渠整	備及	び早期	<b>阴接続</b>	の推進	٤, ا	単独処	□理浄	化槽	及びく	み取り	槽を合併
								関連事	業											
										事		指標	評価			総	合判	定評	西	
										業コ	成	果	効	率	事業	判	R8	の方向	<b></b> 白性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び新規事業			担当訓	₽	ス					内容	定	П	_15	_,	拡充化〇
										評	1	2	1		評価		ス	成果	改善	縮減化△
										価						価	7			
	1	1	公害対策	<b>推進事</b>	業			環境推進	鰈	В	В	D	S		В	В	維持	維持	3	
	2	2	環境衛生網	総務事	業			環境推進	葚課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
評	3	3	浄化槽設設	置事業	:		重	下水道	課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
価分	4	4	環境衛生網	総務事	業(下水道課)			下水道	課	D			В		Α	В	縮小	維持	1	
析																				
				ᇓᅜᄄ	タルについては てむ	*	生活動 供る	# <b>#</b> 1. <b>24 X</b>	<b>⊾</b> hn ⊤⊞	:/ <u>4.</u> //	# TL 7	<b>⋵ノつ.</b> □	Te 1 1 +# -	- ^ /-	<u>4 hn ⊤⊞</u>	:/E // - 4	# - 0	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	±± = 2	\(\alpha \tau + \overline{
	==	/\ I	c 1 = 11 = 1		浄化については、下水) さに、また生活環境に															
	評	1曲分	折と課題		後の課題としては、生															
														L	<u>_</u>	· III			과	
	総	総合判	定評価	А	計画どおりに施え	策を近	進めることが	適当	R8	年度	の方向	付性	維持			:果 寺→		①#=	改善	進め方
				下水:	_ 道未整備地区の計画的	か整	「備を推准」	受益者負	<b>坦金</b> σ	)減免	制度。	や接続					5.早期			
	⊒h 3	<b>羊 . +n</b>	える変化	また、	浄化槽補助制度を周知															
	以市	告・加	ん句変化	理率(	の向上を図る。															
				市内	河川の30地点で水質検	杏を	宝施Ⅰ. 水管	雪の監視を	継続Ⅰ.	ている	5.									
		I==	竟推進課	今後	においても水質検査を終							を検言	正しつつ	)、併	せて	水質改	善の	必要怕	生につ	いての啓
総		垛-	見任進味	発をi	<b>進めていく。</b>															
合																				
評価																				
	担当																			
	課別																			
	評価																			

		シート				_											
対象	年度	基本目標	4 快適な環境で安心して									主管	所属	環境	推進認	果	
		政策	4 豊かな自然や住みよい			なぐまちづ	くり										
R	6	施策	3 循環型社会の推進を図	図りま			<u> </u>					担	当課	環境	推進認	果	
		= 4	SDGsゴール 7 11	12										<u></u>			
					割合(円)										比較(		
		***	R4年度 R5年度		R6年原		R7年度		14.4			年度		年度		年度	R7年度
コ	施策事	業費(予算)	563,626,000 588,912	2,000	640,47	2,000 8	12,095,0	00									171,623,000
ス	1	Mr == / 1			1		_		比車			)9%		14%		9%	127%
ト評	施策事	業費(決算)	555,659,961 586,080	J,048	639,48	7,716		_									171,403,000
価			自治会ごとのステーション回	<u> Т</u> Ф -	赤十川サイク	ルステーシ	コンでの	劫1.	上車			)7% [] []-		)5% コレの:		0% ·IJ+ナ/	127%
	コスト	分析と課題	の高揚は進んでいるが、可燃													1	ノル心戦
						合計画			ch /= /-			1 457	+ /	\±.	15 <del>-  </del>		行政評価
		m	W. M. & F	単	現状値	目標値			実績値				寺値		<b>述率</b>	·-	指標
	3 循	<sup>東型社会の推</sup>	推進を図ります   	単 位	A	B	<b>-</b>		C		<i></i>		) 			評価	評価
指		カタケルナ	7	0.	H27年度	R7年度	R4年月	芟	R5年度		年度		年度		年度	ᄑᄆᅶ	-
標評		りの資源化率	<u>«</u>	%	26.5	29.4	21.2		20.8	19	9.3	29	1.1	66	.3%	現未	E
一個	成果2																
	効率		      民間施設の活用等リサイクル	しを耳	┃ ∇り巻く社 <i>会</i> ▽	情勢の変化	と指煙σ	) 目	直しが全	 	.1 <i>†</i> :1.1	<u> </u> け-め	<b>차</b> 소	情勢/	カ変化	も国	】 の動向かど
	指標统	分析と課題	を踏まえた指標の見直しが必			旧为以及に	C]日1赤 V.	<i>)</i> ) [	, <b>但</b> 0,6°日	X0 C	, ,,4.0	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	TA	IR 27 V	<b>7</b> 反 [L	, (- 🕮	<b>グ動門</b> なこ
						関連事	業										
							哥	¥	指	票評価			彩	半合纷	定評	西	
							<b>第</b>		成果	效	率	事業	判	R8	の方向	9性	R8
	事業番	7	事業名・重点及び新規事業			担当認		ス - 平	1 2	1		内容評価	定	コスト	成果	改善善	拡充化〇 縮減化△
	1	스덴 lib 佳 년	—————————————————————————————————————		重	環境推進	(記 注課 (		E			A	В	4字 小	拡充	1	
	2	<b>摩芥処理</b>			里	環境推進 環境推進		) )				A			払允 維持		
評	3	環境美化			 重	環境推進 環境推進			S	S		A			維持		
価	4	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	作とこまた。 お事業(塵芥処理事業・掛川市菊川市衛	牛施製		環境推進		)	3	3		A			維持		
分析	5		施設管理事業			環境推進		)	S	Α		A			維持		
171	6		理事業(保全センター)			環境推進		)	-	D		A			維持		
	7	一部事務組	日合事業(火葬場事業·東遠地区	聖苑	組合)	環境推進		)				Α			維持		
					1850		- # , -		- 1/ - 1								hT de 121
	評価名	分析と課題	民間施設における資源物の いているため、リサイクル品							宣に対す	「るリ-	サイク.	ル率に	は目標	値を	下回る	傾向が続
											7 L	-1-	· <b>=</b>			ᆉ	
	総合	判定評価	A 計画どおりに施領	策を近	進めることが	適当	R8年	度(	の方向性		スト 寺→	拡3	.果 ———		<u>(2)</u>	改善 施策[	
				プラス	チックの分り	別回収をスク	タートさせ	トる	ため. 現る					   t= . ≤			-
	改盖•	加える変化	を含めたリサイクルマップを	作成し	ノ、現在、市	ホームペー	ジにより	周乡	印している	。さらに							
	<b>~</b> B	UX II	含めた「第2次菊川市一般原	*果物	]处理基本計	「쁴∖俊期基	:本計画)	]&	(東疋する	0							
総																	
合																	
評価																	
	担当																
	課別 — 評価																
	шіш																

対象	年度		本目標	4	快適な環境・	で安心して	'喜ら	けるまち							主告	所属	下水	<b>首</b> 課		
V13V	T/X		政策		豊かな自然・				たぐまたづ							171 /1243	1 730			
	<u>,</u>	Щ.	以來	-						\9 					┦ # ,	17 =m		\ <del>¥</del> =m		
R	ь	ţ	施策		適正な汚水				めます						担:	当課	下水	退誄		
				SD	Gsゴール	6 11	12	14												
								割合(円)				``						比較(		
				R	4年度	R5年度	ŧ	R6年原	· F	77年度	Ę			_	4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業費	貴(予算)	4	85,076,000	444,512	2,000	464,87	9,000 4	70,858	3,000	施策	費増減	額 △ 1	4,225,000	Δ 40,	564,000	20,36	7,000	5,979,000
コス													比較		97%	9	2%	10	5%	101%
-	施策	事業費	貴(決算)	4	84,467,453	444,026	6,433	464,23	5,390		/	一般	財源増減	額 △ 1	4,225,000	Δ 40,	564,000	20,36	7,000	5,979,000
評													比較		97%	9	1%	10	5%	101%
価				下水	道施設の適切	刀な維持管	理に	努めている	が、下水道	使用料	にて	維持管	管理費が	賄えな	い状況	となっ	ている	5.		
	コス	スト分析	うけい はまま はまま はっぱい はっぱい はいし はいし はいし はいし はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう はい しょう	今後(	ま「菊川市下	水道事業	経宮	戦略」に基つ	き、下水道	使用料	半の改	(足を	計画的に	進めて	いく必っ	要があ	<b>ნ</b> გ.			
								44 11vc	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実統	 漬値		期	寺値	達月	<b>戊</b> 率		
	4	適正な	汚水処理	施設の	の管理・運営:	を進めま	単	Α	В				C			D			評価	指標
		す					位	H27年度	 R7年度	R4 <sup>±</sup>	王度	ı		R6年度		- 年度		年度	H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	評価
指	成果1	経費回	1.10 茲				%	47.1	100	79.		76		65.0		5.3		.5%	С	D
標評	成果2	性貝巴	14X-4-				70	47.1	100	73.	.5	70	7.1	05.0	- 30	7.0	07	.0/0		В
価																				
	効率			年力	, 菊川浄化セ	<u> </u>	生性色	一番が増け	ローアハスた	. お &R	2.	। ।। ए छ्टर -	が低下し	アハス	1月1十7	た(十世)		t ⊢ liii	スーレ	(什么可能
	114	I-		中々、である		ンターの制	E 1寸 官	理負が増加	川しているだ	(ダ) 、 ボユ	E貝巴	14X华	か払いし	ている	。現仏(	こいみ	1寸  但で	を工団	امدد	はかり能
	指	標分析	と課題	経費[	回収率を改善	害するため!	には「	菊川市下水	く道事業経営	営戦略	」に基	もづき.	、下水道	使用料	の改定	を計画	画的に	進めて	ていく!	必要があ
				る。																
									関連事	業	_		16 JEST	·			/\ A .l		_	
											事業		指標評					定評値		
											⊐	成	果	効率	事業		R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当部	ŧ	スト				内容 評価	定		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	a+1	評価	ス		善善	和水儿厶
											価						١			
	1	] 3	平尾下水処	1理場	管理事業				下水道	課	D	В		C	Α	В	縮小	維持	1	
	2	2 -	一部事務組	合事業	(し尿処理事業	僕・東遠広域	施設	組合)	下水道	課	D			В	Α	В	縮小	維持	1	
評	3	3 -	下水道会計	事業					下水道	課	D			В	Α	В	縮小	維持	1	
価分																				
分 析																				
					下水処理場に 的に行ってい			に供用開始し	_29年が経〕	過してし	ハる旅	色設で	ある。今	後、設	備の老	朽化に	伴い	、機器	の改	築更新等を
	評	価分析	と課題	可圖目	יט אולינו ביוניו	へ必安かめ	つる。													
	<b>4</b> /4	合判定		Α	計画と	・おりに施?	安を光	重めることが	 ·商当	P.S.	年度	の方向	5件	コスト	成	果			改善	
	HAL	7117	Спіш											維持→		寺→				進め方
					道施設の状態 平尾下水処															がある。
	改割	善・加え	る変化	<i>۵/۵</i> ،	<b>一年</b> 下小处	生物のイン	カハハ	ツ 水 尹 未 に	26, 6, 4, 6	7/(0/	水口	回りで	1寸足り	9/20/C	グ副耳ョ	すで大	池して	_		
総																				
合評																				
価																				
	担当																			
	課別 評価																			

対象	年度		本目標	4	快適な環境	で安心して	'墓ら-	けるまち							主告	所屋	都市	計画部	<b>#</b>	
V) 3V	T/X		政策		良好な住環				コキ継グ士	トベル	.1					17172	Blytly	пшр	<u> </u>	
	_		以來					を外世で	コロをくみれ	5 7(	· ·				ļ.,,	L/ =m	+17	= 1 = 1		
R	b		施策		良好な住環										担語	当課	都市	計画部	禾	
				SD	Gsゴール	9 11	15													
								割合(円)									算額」			
				R	4年度	R5年原		R6年原	隻 F	87年月	<b></b>			R4	年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
п	施策	事業	費(予算)	2	16,830,000	673,47	2,000	3,088,93	0,000 1	87,98	1,000	施策	<b>養増減8</b>	48,9	18,000	456,6	42,000	2,415,4	458,000	△ 2,900,949,000
コス													比較	12	29%	31	11%	45	9%	6%
-	施策	事業	費(決算)	1	36,311,165	591,16	3,186	896,24	9,327		/	一般	財源増減	預 △ 91	,862,000	△ 3,8	352,000	649,60	07,000	△ 633,041,000
評					<u> </u>			•	<u> </u>				比較	3	2%	9	1%	172	26%	8%
価				良好7	な住環境をつ	くることは	市全	体の魅力向	上が図られ	ること	から、	引き	続き推進	する。		•				
	コス	スト分	折と課題																	
									合計画											行政評価
							単	現状値	目標値			実統	責値		期	寺値	達月	<b>贞率</b>		+15.1至
	1	良好	な住環境を	つくりき	ます		位	Α	В			(	C		ı	)	C,	/D	評価	指標 評価
指								H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度 R	6年度	R6	年度	R6:	年度		
標	成果1	住宅」	取得補助利	用者	牛数		件	0	350	71	1	79	96	873	31	11	280	0.7%	S	S
評	成果2																			
価	効率																			
				市外	からの転入の	進と市内	からの	の転出抑制が	が図られてし	いる。	引続き	若者	定住を図	るために	Rに参	らめる	必要な	がある	0	
	指	標分析	折と課題																	
									関連事	業										
											事		指標評価	<u> </u>		糸	総合判	定評値	西	
											業	成	果	 効率				の方向		
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当詩	Į.	コス				事業内容	1 1				R8 拡充化〇
	7/	ш		7/	i www.	491796 <del>T</del> 2K			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	,	۲	1	2 1		評価	定評	コス	成	改	縮減化△
											評価	'				価	^	果	善	
	-	1	駅北整備事	5 <del>W</del>				 重	都市計画	=⊞	_					_	拡充	++ -	1	
	1		空家等対策		<del>古</del>			里	都市計画		В	D			A					
評	2										D	S	S		A	В		維持		
価					進補助事業		d. <del></del> =	重	都市計画		В	B .			A	Α _	ļ	維持		
分					合交付金事	美潮海守草	也区計		都市計画		D	A	В		A	В	1	維持		
析			都市計画推					重	都市計画		Α	E			Α	Α	-	拡充		
	6		土地利用等						都市計画		В	Α			A	Α	ļ	維持		
	7		建築住宅推						都市計画		С	S	D		Α	Α		維持		
	8	3	駅南北自由	1通路	整備事業			重	都市計画	課	В	В			Α	Α	維持	維持	1	
					<del></del>		tal skr r	1-1							<u> </u>		1. 7117	<u> </u>		
					情勢の変化/ 高まっている		件数Ⅰ	ま変動してし	いる。住宅建	【材及	ひ人作	牛費の	)高騰によ	り建築	工事賃	が大	きく増	加して	こおり、	補助の需
	評	価分析	fと課題	Ø 161	D & > C 00	0														
	*	(半合紹	定評価	Α	計画と	おりに施る	第を治	≜めることが	· 適当	R8	年度	の方向	5件 ——	コスト		果			改善	
	1/40	П											糸	掛→		寺→				単め方
				個人	の借入金利	引下げを図	るたる	め、住宅金融	融支援機構	のフラ	ツト35	地域:	連携型と	の連携を	を図って	ている	らことか	いら制力	度PR	を図る。
	改割	善•加	える変化																	
総																				
合証																				
評価																				
	担当																			
	課別 評価																			
	~ , ,,a,																			

<b>施</b>	<b>发評</b>	曲ン	ノート																	
対象	年度	基	本目標	4	快適な環境で安心して	暮ら	せるまち							Ì	管	所属	都市	計画語	ŧ	
			政策	5	良好な住環境や道路・	公園	を次世代に	引き継ぐまち	うづく	l)										
R	86		施策	2	幹線道路や生活道路を	を整備	します							- 1	担当	課	都市	計画語	₹、建	設課
			#EXC	SD	Gsゴール 9 11	15														
			_			き費と	割合(円)										-	比較(I	円)	
				F	R4年度 R5年度	ŧ	R6年原		7年月	<b></b>			$\overline{}$	R4年原		R54		R64		R7年度
	施策	事業	費(予算)	4	37,752,000 474,730	0,000	505,04	9,000 3	39,55	9,000	施策	費増			-			30,31	9,000	Δ 165,490,000
ス							T					比較		209%			8%	10		67%
ト語	施策	事業	費(決算)	2	16,946,267 392,475	5,031	320,10	3,262	_		一般		曽減額 ∠		000					6,709,000
一価				+n :		//	********	<b>ナフ 玉に</b> ま	h 1# +	· <b>*</b> + +	7 2 4	比較		94%		93	3%	75	5%	110%
	コス	ト分ね	折と課題	(有D) [7] i	計画道路の整備率は十	ישי כ	ない仏流で	のる。史に登	全1用で	(進火)	る必 <del>支</del>	<i>₹≀</i> Ј/Øጋ	<b>ි</b>							
				•			經	合計画												行政評価
						単	現状値	目標値			実統	責値		ļ	期待	値	達原	<b>述率</b>		指標
	2 草	幹線i	道路や生活	道路	を整備します	位	Α	В			(				D	)	C/	/D	評価	評価
指							H27年度	R7年度	R4	年度	R5:	年度	R6年	度 F	86年	F度	R6:	年度		
標	成果1 者	都市言	計画道路の	整備	<b>率</b>	%	63.5	65.5	66	5.4	66	.8	67.8		65.	3	103	3.8%	S	В
評価	成果2																			
ІЩ	効率			/ ±un \ ==	C 十 方 括 40 / 100 丰 本 12			: III FO == "· `-	F 4/2 /-2	100°	力がつ	· 亩/-/	+ 14 4 -	-117	/\ ·	1 <del>    1</del> 2	と申っ	ا ا ا	- 1-11	数供売る
	114 17	- 43 14	~m n=		5方高橋線、(都)青葉通 は鈍化している。	り領	田禄、(都)架	別川駅用北地	<b>L</b> 俗 衍	ものる正	る級(/)	登佣:	を進めて	こいる。	公尹	で手ま	き質の	)減少(	こより	整備率の
	指標	票分 村	fと課題																	
								関連事	業											
									~	事		指標	評価			総	合判	定評値	<b>5</b>	
										業	成	果	·-···一 効率	<u> </u>	<u> -</u>			の方向		
	事業番	F <del>무</del>		事業:	名・重点及び新規事業			   担当課	Į	コス	/20	<i></i>	793-7	—— - 内	業容	判定			311	R8 拡充化〇
	7.7.1			T-//	日 <u></u>			12-310	`	١	1	2	1		価	評	コス	成	改	縮減化△
										評価		_				価	7	果	善	
	1		掛川浜岡約	泉バイ	 パス整備事業		 重	建設課	1	D	В				Δ	В	縮小	維持	1	
	2		社会資本製	を備総		賀金		建設課		Α	S				4			維持		
	3		市単独市道	直改良	整備事業			建設課	1	Α	В				4	Α	維持	維持	1	
評	4		市単独市道	直整備	補助事業			建設課	1	D	В				4	В	縮小	維持	1	
価分	5		市単独市道	直舗装	改良等整備事業			建設課	1	Α	Е			<i>A</i>	4	Α	維持	拡充	1	
析	6		社会資本塾	<b>と備総</b>	合交付金事業市道赤	上高橋	喬線 重	建設課	1	Α	S			<i>A</i>	4	Α	維持	維持	1	
	7		街路事業排	推進事	業			都市計画	ī課	D	В			<i>A</i>	4	В	縮小	維持	1	
	8		市単独街距	各改良	整備事業			都市計画	Ī課	Α	S			A	4	Α	維持	維持	1	
	9		県費補助育	<b>青葉通</b>	り嶺田線整備事業			都市計画	ī課	Α	Е		Е	1	4	Α	維持	拡充	1	
	10		社会資本整備	総合交	· 付金事業都市計画道路青芽	き通り や	嶺田線 新	都市計画	ī課	D				A	4	В	縮小	維持	1	
	11		社会資本塾	整備総	合交付金事業市道井短	喬堂紛	泉	建設課	1	D	В	В		A	4	В	縮小	維持	1	
	12		都市再生					建設課		Α					4			維持		
				都市	計画道路の整備は都市	交通	iの利便性向	〕上、経済発	展等	のため	かに必	要でな	あること	から計i	画的	な整	備が	必要で	<b>たある</b>	
	評価	⋾分∜	fと課題																	
								ı							_1> -				_1	
	総	合判	定評価	А	計画どおりに施領	策を進	進めることが	適当	R	年度	の方向	1性	コス		成	•		(1) L	改善	
				=ひ=+ i	と と階からコストを意識し	<i>+_</i> 記:	計に奴かる	また 登注	古注	土而台	ヒナン収包	L1 — ±	拡充		広充で謎		生のは			生め方 る必要があ
	かき	s . <del>h</del> n á	ラスホル	る。全	3和3年度に策定した都	市計	画道路整備	プログラムロ												
	以吾	· 7147	える変化	青葉	通り嶺田線の事業化に	向け	た準備を進る	めた。												
				幹線:	道路である掛川浜岡線	バイル	パスの市施・	T区間である	5[赤	十高村	<b>香線</b> 1.	「大彡	百賀 金谷	線」及	7 Ñ T	井锈	堂線 :	につし	17.	明地買収・
		76	建設課	工事	を進めている。															II/DA'A
総		X	主以环	また、	生活道路についても環	境の	変化による	交通量増へ	の対	応やを	安全性	の同	上を図る	5ため0	り整	備を	進めた	٥.		
合																				
評																				
価	担当																			
	課別一																			
	評価																			

			ノート		14 > <del>4</del> - <del>1</del> - <del>1</del> - <del>1</del>		-# >	7								-> hh	~=	+17.4	=1=		
对家	年度		本目標 政策		快適な環境			せるまち を次世代に	コモ@バナ	トベル	1					王官	']馬	都巾	計画部	<b>米</b>	
R	6		以來		及好な任味 公園などの				りら称くよ	5 2(%	,					<del>1</del> 日 2	当課	拟击	計画調	= 曲	<del>!</del> ∤ ≣⊞
, r	.0		施策		公園などの Gsゴール	3 9	11	15								1브 =	╛床	וויום	司四部	木、辰	1个5本
				350	354 //			割合(円)									子	<b>首</b> 類	比較(	田)	
		_			24年度			R6年	#   -	 R7年度	F				R4年	F使		年度	1	 年度	R7年度
	施等	重 業	費(予算)		73,690,000	95,79				87,395		施等	費増						△ 14,2		5,898,000
口	NE X	于不	<b>貝()* 开</b> /		73,030,000	30,73	0,000	01,43	7,000	07,000	5,000	ne x	比較		104			80%		5%	107%
スト	施等	重 業	費(決算)		72,690,185	94,56	2 771	80.63	5,128			401				3,000					△ 802,000
評	NEX.	<b>于</b> 不	<b>夏(八开</b> )	<u> </u>	72,000,100	34,00	2,771	00,00	0,120			י אניו	比較		10!			1%		6%	99%
価				憩いの	の場であり、	防災上必要	要な場	所でもある	ことから引き	き続き	整備を	上 と 進め								-	3070
	コス	ト分れ	折と課題																		
								纵	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実統	責値			期行	寺値	達月	 戓率		
	3 1	公園	などの整備	を進め	ます		単位	Α	В			(	2			[	)	C,	/D	評価	指標 評価
+15							177	H27年度	R7年度	R4±	丰度	R5:	年度	R6年	度	R6:	年度	R6	年度		a十1川
指標	成果1 7	市内公	気の維持管	理を自	治会等へ委託	だする公園数	箇所	28	30	29	)	2	9	29		3	0	96	.7%	В	В
評	成果2																				
価	効率																				
								九住民の	公園に対す	る意識	の向	上が国	図られ	る。しか	<del>ال</del>	人口》	咸少、	高齢	化で管	理委	託が難しい
	指標	票分析	折と課題	と相談 	炎されるケー	-スが増加し	てい	<b>ර</b> ං													
									関連事	業											
											事		指標	評価			糸	合判	定評	西	
											業コ	成	果	効率	<u>.</u>	事業	判	R8	の方向	句性	R8
	事業都	肾号		事業	名・重点及び	<b>ぶ新規事業</b>			担当認	₽	ス					内容	定	٦		-L	拡充化〇
											評	1	2	1		評価	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価						亘	٢			
	1		その他公園	10世	事業				都市計画	課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
	2		公園共通管	管理事	業				都市計画	課	В	В				Α	Α	維持	維持	1	
評価	3		都市公園管	管理事	業				都市計画	課	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
分	4		都市公園	<b>と備事</b>	業				都市計画	訓課	Α	В		В		Α	Α	維持	維持	1	
析	5		農村公園管	<b>管理事</b>	業				農林部	₹	С	В				Α	Α	維持	維持	1	
				₩≂	白込合処品	の老させに	- <u>-</u> [] (	継続的に委託	ゴた巫はて	百1十2.	かまい	ボナヤ	スーリ	-hi 4	业 4 字	551-5	お作っ	アで	(+- \h /	D <del>T</del> →	が必要し
	<b>≘</b> तः /⊤	エノハナ	ᄕᇈᆖᄜᄪ	1 .	目冶芸役員 いる。	いちん力に	-みり作	座心(ロリー安)	いで文リし	はこの	い・刊	#JI € { I	~a∟č	_〃り、朮	企称定	コソトーラ	★心し	く頂く	いこめり	ルエブ	、小・必安と
	計化	山汀利	fと課題																		
														コス		다:	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画	どおりに施え	策を追	≜めることが	適当	R8:	年度の	の方向	可性	維持-		拡き			①施		進め方
				少人	数・高齢者で	でも対応可能	能な委	託方法につ	いて検討を	- 行 <b>う</b> 。				የደ17		1/4/	J 1	ĺ	<b>•</b> ∕″⊓	~~ ~ / X	_~//3
	改善	<b>•</b> カロ・	える変化			· - •		•													
	<b>%</b> 1	,,,,,,	20215																		
				農村均	地域住民の	憩いの場で	ある	「農村公園」	が市内に5	ヶ所あ	り、4	公園(	の維持	持管理を	地元	自治	会に	委託し	、1公	園はi	市で管理し
		Ė	農林課		る。引続き地 継続していく		で管理	していただ	けるよう理解	解を求る	めてし	ハく必っ	要がま	ある。今行	後も‡	地元に	こ親し	まれる	5「農木	寸公園	」の維持管
総				生です	体形し こいへ	0															
合評																					
評価																					
	担当																				
	課別 – 評価																				
	ат іші																				

<u> 他</u>	<b>粒</b> 評	·佃、	ンート																		
対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	で暮らせるます	5								主管	所属	地域	支援詞	果	
			政策	5	良好な住環	環境や道路	・公園を次世	代に引き継	ぐまちづくり	J											
R	6		+/- //-	4	交通事業者	がと連携して	交通手段の	確保に努め	ます							担	当課	地域	支援詞	果	
			施策	SDO	Gsゴール	11															
		_			<u>'</u>		事業費と割る	今(円)	<u> </u>	<u>'</u>							予	算額.	比較(	円)	
		_		R	4年度	R5	————— 6年度	R6年月	隻	 R7年度					R4	 年度	R5	 年度	R6	年度	R7年度
	施策	事業			51,360,000		50,696,000	58.37	5,000	56,599,0	00	施策	費増	減額	2.07	5,000	Δ 66	4.000		9.000	△ 1,776,000
	2071		20 ( 3 )1 /		,,				-,	,,-		2071	比較			)4%		9%		5%	97%
スト	施筆	主主	費(決算)		49,713,759		50,044,254	56,83	3 237			— 织	10 1	減額		4.000	_	5,000		9,000	362.000
評	אנטוו	* 7 *	<b>又 (八</b> 升)		40,710,700		00,044,204	00,00	0,207		_	I)X)	比較		-,	)4%		0,000		4%	101%
価				本事	業予算は、地	地域公共交	通会議の開	催、自主運	行バス萩間	親及びし	ヺ	てつら	10 1								
	コク	スト分	折と課題	バスの	の運行が主	なものであ あり、令和6	る。令和2年 年度当初の	度から開始	したコミュニ	ニティバス	. <b>ග</b>	デマン	ド運行	行は、	特定の	の利用	者が	多く新	たなれ	引用者	が広がって
								総合	計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	責値			期彳	寺値	達月	<b></b>		
		交通があます		携して	交通手段の	)確保に努	<b>単</b> 位	Α	В			(	2			1	)	C,	/D	評価	指標 評価
11m.		めまり	<del>)</del>				1111	H27年度	R7年度	R4年/	隻	R5:	年度	R64	年度	R6:	年度	R6:	年度		a千1川
指標	成果1	民間	 路線バスの	運行ス	 <b>b</b> 数		1路線2系統の維持	2	2	2		2	)	2		2	2	100	0.0%	S	В
評			運行バスの				8路線13系統の維持	12	12	12		13		1;		1		108	8.3%	S	В
価	効率			~																	_
	793 —			地域么	公共交诵会	議を3回開	<u> </u> 催し、地域な	 ∖共交诵網⊞	L B成計画の		三に	基づく	評価	し や自主	- 運行	バス	<b>荻間</b> 絼	<u>L</u> 記しす	げてつ	ジャス	<u></u> トライン運
	指	標分析	折と課題	行バス	スの菊川浜	岡線、コミニ	ユニティバスの こおける市民	ρ運行ルー	トの変更等	について	協詞	議して	いる。								
									関連事業												
										=	F		指標	評価			糸	総合判	定評	西	
											集コ	成	果	効	率	事業	slad	R8	の方「	——— 句性	R8
	事業	番号		事	業名•重点	及び新規事	業		担当記		ス					内容	1 3				拡充化〇
											<u> </u>	1	2	1		評価	ы.	コス	成	改	縮減化△
										E	平西						価	۲	果	善	
	1	ı	コミュニティ	バス‡				 重	地域支持		3	В		S		Α	Α	維持	維持	(1)	
	2		公共交通技						地域支持		 D	E		В		Α	C		拡充	(1)	
評	3		バス路線約						地域支持		) )	В		D		A	В		維持		
価	٠	,	八人四水小	±1寸 入)	<b>火 尹 未</b>				地域又1	友环	,	Ь		D		A	Ь	州日小、	<b>不胜</b> 1寸	U	
分																					
析																					
				珥左/	カルサネ涌	 	市の実情に	町 たま足	に必要な移	新手段上	-+:	ってい	Z 4	> <b>₹</b> □ ⊘ {	F 使 4	) i	ヌ弗た	おい(単)	22	# 是 #	阻の利便
	=-	A I	~ I = m = <del>-</del>				ド運行を試験														
	評	恤分析	斤と課題	がある	る。自主運行	「バス萩間	線及びしずて	こつジャスト	ライン運行	バスの欠	損額	額支援	につ	いては							
				活にと	こつ(里安な	いは一般の一種	持できるよう	、ラ伎も必要	をは文援を	胚続して	ハく	心安/	いめる				-			_,	
	纵	合判	定評価	Α	計	画どおりに	□施策を進め	ることが適う	当	R8年	度(	の方向	1性		スト		果			改善	
									•					維持			寺→ 誰☆ぃ	L = -			進め方
							な乗合交通で そめていく。ま														
	改割	善•加	える変化				†画書の案を													<i>Σ1</i> Δμ	1 T (1 4 ) / )
総																					
合評																					
一個																					
	担当																				
	課別· 評価																				
	1111																				

対象	在 在 使		本目標	4	快適な環境	で安心して	草ふ.	けるまち								士告	正国	建設	鲤		
<b>713</b>	十尺		政策		良好な住環				コキ郷グ士	トベル	.1					<u> </u>	171 冲	建成	<u> </u>		
	,		以火	_							-					+0 1	, =m	7-‡ = TL	<b>=</b> m		
R	ס		施策		橋梁や道路			E 持官理し、	長寿叩化を □ □	凶りま	5 9					担当	目誌	建設	誄		
				SD	Gsゴール	9 11	15	<b>.</b>													
			_					割合(円)				``						-	比較(	円)	
				F	84年度	R5年原	麦	R6年原	· F	77年月	复				R4 <sup>±</sup>	F度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)	3	41,962,000	286,20	2,000	256,55	2,000	49,90	5,000	施策	費増減	咸額 4	18,004	1,000	△ 55,	760,000	△ 29,6	650,000	△ 6,647,000
コス													比較		116	3%	84	4%	90	О%	97%
۲	施策	事業	費(決算)	2	71,049,762	246,21	2,549	197,84	0,585		/	一般	財源増	減額	△ 12,0	42,000	9,08	1,000	1,90	7,000	4,253,000
評					<u>'</u>								比較		90	%	10	18%	10	2%	103%
価					施設計画に基	基づき橋梁	定期	点検を引き	続き実施して	ていくと	こともに	こ、道	路施設	を適り	刀に維	持管	理して	ていく	ための	コスト	・は今後も
	コス	スト分れ	折と課題	増加1	頃向にある。																
								44 11vc	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実統	責値			期待	 持値	達月	<b>戊</b> 率		
				を適り	刀に維持管理	し、長寿	単	l <sub>A</sub>	В			(	2							評価	指標
		命化	を図ります				位	H27年度	 R7年度	R44	年度	ı	年度	R6年	度	R64			年度	H1 11	評価
指	成果1	<b>括</b> 沙。	 定期点検の	宇体系	玆		%	18	100	10		10		100	-	90			7.0%	S	A
標評	成果2	何未	C 剂 爪 (天 0 )	大心	<del>+</del>		70	10	100	10		10	,0	100	<b>'</b>	30	.5	110	J.U /0	3	^
価																					
	効率			計画	は市内の全村	<b>香沙粉600</b> ∶	ほの,	┃ 占焓宝恢该:	た笛山! たっ	しので	TT E	たっつ在	使まで	二个包	<b>季沙</b> σ	112///	ΗД	上投え	ニュー	1000	6 Ltint
	114				また、2巡目																
	指	標分析	fと課題		贪実施率100																
										Alle											
									関連事	業	=		16 IW	/		1		N. Ale.			
											事業		指標						定評値		
											П	成	果	効≅		事業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業:	名・重点及び	新規事業			担当部	₽	スト					内容 評価	定	□	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		計川川	評価	ス		善善	和例儿口口
											価							١			
	1	1	社会資本塾	<b>Ě備総</b>	合交付金事業	業道路橋粱	長寿	命化 重	建設護	₽	D	В	D			Α	В	縮小	維持	1	
	2	2	土木総務事	業					建設護	₽	С	В				Α	Α	維持	維持	1	
評	3	3	道路橋梁約	総務事	業				建設護	₽	D	В				Α	В	縮小	維持	1	
価分	4	1	道路維持管	雪里事	業				建設護	₽ F	D	В	В			Α	В	縮小	維持	1	
析																					
					策は、道路施									目的で	あり、	橋梁	の長	寿命化	たや道	路施記	との維持管 しんりょう
	評	価分析			《害復旧など の長寿命化に									管理費	を抑え	えてし	くこと	こがで	きるか	が課	預である。
	41.	<b>1</b> 中	中部/年	۸	⊕Las I	シモン[ ] リー+ <i>b-</i> /	エナソ	*	<b>'</b> '	D.0	左庄	<b>⊕</b> ++	- I/H	コス	٢	成	果			改善	
	稅	百刊	定評価	Α	計画と	おりに他	東を連	重めることが	旭白	R8	午及(	の方向	刊生	拡充	1	拡充	ት ↑		①施	策の記	単め方
					の道路維持領																
	改氰	善•加	える変化	路変	護への協力も い。	必要个可	欠で	ある。継続日	何に良好な!	直路境	境を	維持し	ていく	ために	は、」	也域位	E氏な	12121	<b>漬極</b> 的	な参	加をお願い
					••																
総																					
合証																					
評価																					
Т	担当																				
	課別 評価																				

			ンート																		
対象	年度		本目標		快適な環境											主管	所属	都市	計画部	<b>#</b>	
_			政策		良好な住環						.)					, In .	ı, =m	+n	=1=		
К	86		施策		市営住宅を Gsゴール		宇宙坦 15	Eし、長寿印 	化を図りま <sup>っ</sup>	9 						担当	当課	都市	計画部	苯	
				30	GS I - /V			割合(円)									子	·算額」	小較(	田)	
				F	R4年度			R6年/	· F	77年度	<b></b>				R4:	 年度		年度		 年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)		60,989,000	18,97				26,94		施策	費増減	咸額				010,000		4,000	6,930,000
コス						·			·	-			比較		10	5%	3	1%	10	5%	135%
۲	施策	5事業	費(決算)		60,686,805	18,85	8,348	19,94	3,273			一般則	け源増	減額	25	4,000	Δ 25	54,000		0	0
評価								-	,				比較					)%			
ш			m n=	低所:	得者で住宅	に困窮して	いるア	5民の生活	場を提供する	る必要	があ	ることが	から引	続き近	適切な	详維持	管理で	を推進	する。		
	=>	スト分れ	折と課題																		
								<b>4</b> /2	<b>公合計画</b>												行政評価
								■現状値	目標値			実績	 情値			期名	 寺値	達用	<b>龙率</b>		1] 以計画
		市営信図りま		に維持	寺管理し、長	:寿命化を	単 位	A	В			C					)			評価	指標 評価
指		凶りa	5 9				111	H27年度	R7年度	R44	年度	R5±	F度	R6±	F度	R6	年度	R6:	年度		高平1Ⅲ □
標	成果1	市営信	主宅改修棟数	(3団±	他・11棟の外	壁•屋根等)	棟	3	11	11	1	11		11		1	0	110	0.0%	S	Α
評価	成果2																				
Щ	効率			士兴	<b>住ウ华目主</b>	今ル社画に	- 甘べ	き回からた	けされて六	(+ <i>&amp; t</i>	: 年田	l +-⊐h		また中	长口	,육11	+>&# +</td><td>土佐田</td><td>1 大 /二 :</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>+5</td><td>+亜ノ<b>\</b>+</td><td>こし 田田</td><td>巾呂,</td><td>住宅等長寿</td><td>67亿計画1、</td><td>- 基づ</td><td>ざ国から父</td><td>付される父</td><td>可金を</td><td>活用</td><td>した以</td><td>1 ◈丄≞</td><td>₱を美</td><td>他し</td><td>、週切</td><td>は維力</td><td>守官坦</td><td><b>全</b>打"</td><td><b>)</b>。</td><td></td></tr><tr><td></td><td>指</td><td>保刀作</td><td><b>近けまります。</b></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>関連事</td><td>業</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>事</td><td></td><td>指標</td><td>評価</td><td></td><td></td><td>糸</td><td>総合判</td><td>定評(</td><td>西</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>業コ</td><td>成:</td><td>果</td><td>効</td><td>率</td><td>事業</td><td>判</td><td>R8</td><td>の方向</td><td><b>与性</b></td><td>R8</td></tr><tr><td></td><td>事業</td><td>番号</td><td></td><td>事業</td><td>名・重点及び</td><td><b>が新規事業</b></td><td></td><td></td><td>担当認</td><td>₹</td><td>ス</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>内容</td><td>定</td><td>⊐</td><td><del></del></td><td>74-</td><td>拡充化〇</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>評</td><td>1</td><td>2</td><td>1</td><td></td><td>評価</td><td>評価</td><td>スト</td><td>成果</td><td>改善</td><td>縮減化△</td></tr><tr><td></td><td></td><td>4</td><td><b>土兴</b>() 古色</td><td>± тш <del>±</del></td><td>· 414-</td><td></td><td></td><td></td><td>±n +1 -2</td><td>=m</td><td>価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>·</td><td>44-<del>4</del>-</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td>市営住宅管</td><td></td><td>·耒 合交付金事</td><td>**古学在学</td><td>2 上 丰</td><td>会ル</td><td>都市計画</td><td></td><td>D D</td><td>В</td><td></td><td>S S</td><td></td><td>A</td><td>В</td><td>拡充</td><td>払允 維持</td><td></td><td></td></tr><tr><td>評</td><td><u>                                     </u></td><td></td><td>江云貝个哥</td><td>三7用 小心</td><td>口又的亚尹</td><td>未川古にも</td><td>5区为</td><td>. hi) JC</td><td>בון וחנוינונד</td><td>4111</td><td>D</td><td>ь</td><td></td><td>3</td><td></td><td>_</td><td>В</td><td>州日八),</td><td><b>小肚1寸</b></td><td>0</td><td></td></tr><tr><td>価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>分析</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>適切</td><td>な維持管理</td><td>を行っている</td><td>sŧσ.</td><td>の、水回り</td><td><u> </u> や温水器の</td><td>修繕の</td><td>の増加</td><td>D、共同</td><td>引灯の</td><td>LED们</td><td>(を計</td><td><u>                                    </u></td><td>に進め</td><td>」 かる必</td><td><u></u> 要がa</td><td><u>.</u> ある。</td><td></td></tr><tr><td></td><td>評</td><td>価分析</td><td>fと課題</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>幺</td><td>総合判</td><td>定評価</td><td>Α</td><td>計画</td><td>どおりに施え</td><td>策を近</td><td>進めることが</td><td>適当</td><td>R8</td><td>年度</td><td>の方向</td><td>]性</td><td>コス</td><td></td><td></td><td>果</td><td></td><td>O !:</td><td>改善</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td>設備:</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>拡充また。</td><td></td><td></td><td>寺→ 並小値</td><td>      向<i>レ†</i></td><td></td><td></td><td>進め方 とから入居</td></tr><tr><td></td><td>₽₩</td><td>盖•加</td><td>える変化</td><td></td><td>上に向けて</td><td></td><td></td><td></td><td>oo care</td><td>. A.L</td><td>7 02</td><td>J. 52, 13 ° (</td><td>ه که ترکز</td><td>6/<b>-</b>\</td><td><b>/</b>//</td><td></td><td>3. J 19</td><td>€ 1~3 C *6</td><td>× 2 C</td><td>vo.⊂</td><td>こがう人間</td></tr><tr><td></td><td></td><td>_ <i>/</i>/-</td><td>/C 0 Ø 16</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>総合</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>評</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>価</td><td>担当</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>課別</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>評価</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></tbody></table>				

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	竟で安心して	暮ら	せるまち							主管	所属	水道	課		
			政策	6	上水道が	安全に安定し	て供	給されるま	ちづくり											
R	6		+ <i>t- t/</i> -	1	安定したオ	k資源の確保	と総	合的な水質	管理体制の	)構築	を図り	ります			担	当課	水道	課		
			施策	SD	Gsゴール	6														
		_				事第	き費と しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しんしん しんしん	割合(円)								予	·算額.	比較(I	円)	
				F	 R4年度	R5年原		R6年原	隻 F	77年月	 隻	1		R <sup>4</sup>	 l年度	R5	 年度	R64	 年度	R7年度
	施策	事業			C		0		0		0	施策	費増減		0		0		0	0
П													比較							
スト	施策	事業	費(決算)		C	)	0		0			— 鉙	財源増源	7 安百	0		0		0	0
· 評	7007		SC (1013F)	<u> </u>		1		<u> </u>				73.	比較	VIIX						
価				<ul><li>上水</li></ul>	ば事業は	、水道事業会	計に	おいて適正	この理され	ている	<u>გ</u>		九秋							
	コク	スト分れ	<b>折と課題</b>					–												
								現状値	合計画 目標値			<b>宝</b> 组	 漬値		T #R2	寺値	一支口	戊率		行政評価
	4	安定し	た水資源	の確係	よと総合的	な水質管理	単												=17. /3E	指標
	1	体制(	の構築を図	ります	-		位	A	B DZÆÆ	D4.	<b>/-</b> #=	1	C 左曲   1	20年中		) /= #=			評価	評価
指	1	16 = n	<del></del>					H27年度	R7年度		年度			R6年度		年度		年度		
標		施設	利用率				%	71	72.5	71	.3	70	).9	71.2	/2	2.3	98	.5%	В	В
評価	成果2																			
ІЩ	効率																			
				·施設   <i>t-</i> d	と利用率は	、配水能力に 増加によるも	ニ対す : の b	る配水量の 考えられる	)割合を示す	トもの <sup>.</sup> - # III	であり	し、令利 水溢な	6年度     **  まれ	は前年度	に比較	受して だま	施設利	用率	は増加	叩に推移し
	指	標分析	fと課題			培加によるで 寺管理してい		行んりれる。	ったで配合ノ	\ <del>#</del> /11	山場。	小坦山	- 未凹か	らい文グ	へ里の	问笙、	<b>伊小</b>	易じの	心改良	にノハハッパシー
									関連事	業										
											事		指標評	価		糸	総合判	定評値	<b>E</b>	
											業コ	成	果	効率	_ _事業	stat	R8	の方向	7性	R8
	事業	番号		事業	名·重点及	び新規事業			担当認	果	コス				内容		_			拡充化〇
											<b>ト</b>	1	2	1	評価	ш	コス	成	改	縮減化△
											評価					価		果	善	
											,,,,,,									
評																				
価															+					
分析																				
加																				
															+					
															+					
				- 体記	利田家什	、一日配水旬	<u>₽ <del> </del> 1</u> (*	施設能力)!	 -対する <b>—</b> [	コ亚ド	1西278	量の重	訓合であ	い日輝	値を下		- <u>수</u> :	後 水	<b>季更</b> ℓ	カ減小が進
	<b>=</b> π.	/ <del></del> /\ _	~ I == 8×			、 ロ配水原 踏まえ、施設				J T **.	リロレノハ	里いる	1) D C (7)	ソ、ロイカ	: IEで I	· 回 フ/	<b>-</b> 0 7	区、小	而女	の減少が定
	言 <del>半</del> 1	恤分析	た課題																	
																			7L <del>**</del>	
	総	合判	定評価	Α	計画	可どおりに施?	策を近	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 —	コスト		果		1)+tr	改善	
				• 水季	重に広じ	適正な維持	告押	をしていく						維持→	<b>不压</b> 1	寺→		①他.	水のル	進め方
	-L-	¥ 1-	- 7 <del>- 1</del> - 11.	\ \\	」女 1 C/心 C 、	、地口で小田17	64	20 CV-\0												
	以刊	善・川 /	える変化																	
総																				
総合	-																			
評価																				
Щ	担当																			
	課別 評価																			
	μιμ																			

対象	年度	基	本目標	4	快適な環	境で安心して	暮ら	せるまち							主管	所属	水道	課		
			政策	6	上水道が	安全に安定し	て供	:給されるま	ちづくり											
R	6		+/ /-/-	2	管路の整	備及び改良る	を進め	ます							担	当課	水道	課		
			施策	SD	Gsゴール	6														
						事美	ま費と	割合(円)								予	算額.	比較(	円)	
				F		R5年原	 隻	R6年原	· E	77年月	 隻			R	4年度	R5	年度	R64	年度	R7年度
	施策	事業			(	)	0		0		0	施策	費増減	額	0		0		0	0
コス				l					l				比較							
\  -	施策	事業	費(決算)		(		0		0			一般	財源増減	越額	0		0		0	0
評						_!					_		比較							
価				・上水	(道事業は	、水道事業会	会計に	おいて適正	こに処理され	ている	5。									
	コス	スト分れ	折と課題																	
								9/2 1/vC	合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	責値		期	诗値	達月	戓率		
	2	管路(	の整備及び	改良を	を進めます		単位	Α	В			C	3			D	C,	/D	評価	指標 評価
指							1	H27年度	R7年度	R4:	年度	R5:	年度	R6年度	R6	年度	R6	年度		1
標	成果1	管路	耐震化率				%	48.8	55	54	.2	54	.8	55.6	54	1.3	102	2.4%	S	В
評	成果2																			
価	効率																			
				・管路	野新計画	に基づき計画 %となった。 <del>^</del>	画的に	こ、老朽管の	)更新を実施	しては	さり、コキャギ	令和6年	年度は抗	を続箇月 ひ悪で:	fの延長	長など	により	、実績	値は	目標値をや
	指	標分析	fと課題	\ <u>~</u> Т	回の00.00%	<b>個となりに。</b> -	71女て	ができば	<b>[史初訂四]</b> 、	- 埜 ノ	己化作	り目の	史制 が	<b>心安</b> Co	かる。					
									関連事	業							. A .l		_	
											事業		指標評			彩		定評値		
	Alle			— JII6	5 <del>-</del> -	~ % <del>+ </del> ~ + <del>-   -   -   -   -   -   -   -   -   - </del>			(m.u.=		コ	成	果	効率	事業		R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業:	名•重点及	び新規事業			担当部	₹	スト				内容 評価	定評	=	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	111111111111111111111111111111111111111	一価	スト	果	善善	11L#X 10
											価						·			
												-								
評																				
価																				
分析																				
17)																				
				· 今後	も補助金	を活用しなが	ら老	朽管の改良	を進めてい	く必要	があ	る。								
	評	価分析	fと課題																	
	*	— 	定評価	Α	計道	可どおりに施:	策を光	ー <del>ーー</del> 生めることが	— <del>—</del> · · · ·	R8	年度	の方向	5件	コスト		果			改善	
	.,,,,	- н п												維持→		<b>寺</b> →		①施:	策の達	≝め方
		<u>.</u> .		•5  粉	で官路史	新計画に基っ	つさ、	限られた財	源の中で舗	助金を	で活用	し、老	が官の	史新を:	進めてし	۱۷.				
	改割	善•加∶	える変化																	
総																				
総合評価	-																			
評価																				
픨	担当																			
	課別評価																			
	_ , ,,,,,,,																			

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	竟で安心して	.暮ら	せるまち								主管	所属	水道	課		
			政策	6	上水道が	安全に安定し	して供	給されるま	ちづくり												
R	86			3	水道施設(	の管理及び	整備を	進めます								担旨	当課	水道	課		
			施策	SDO	Gsゴール	6															
							と書と	割合(円)									子	算額」	₽較(	田)	
					4年年	1		1	± ,	7.Æ	<del></del>	} `			D4	 年度				年度	D7.年 年
	16 hd	علاد 🛨 علاد	# (7/7)	R	84年度	R5年原		R6年月		R7年原		16 Ar	124 \	# ## <b>T</b>	K4-		Ro-	年度	Ro-		R7年度
⊐	施策	争業	費(予算)		0		0		0		0	施策	費増減	<b>咸額</b>		0		0		0	0
ス													比較								
١-	施策	事業	費(決算)		0	)	0		0	_		一般	財源増	減額		0		0		0	0
評価													比較								
1Ш				・上水	《道事業は	、水道事業会	会計に	おいて適正	に処理され	ている	<b>5</b> 。										
	コク	スト分れ	折と課題																		
								*	合計画												行政評価
								現状値	目標値			宝丝	 漬値			期往	生値	'幸 F	<b>龙率</b>		1122411
	_	-レ'¥+	눈됐ᄼᅉᄪ	ロエッドす	カはナルム	++	単位						e ie C				-			=π /==	指標
	3	小坦	拖設の管理	及びst	全畑で進め	<b>よ</b> 9	位	A	B								)			評価	評価
指								H27年度	R7年度		年度		年度	R6年			年度		年度		
標		有形!	固定資産減	価價 <del>Z</del>	即率(目標)	直以下)	%	46.5	60	52	8	53	3.3	53.	6	58	.5	109	9.1%	S	В
評価	成果2																				
ТШ	効率																				
				• 耐震	化計画に	基づき、浄水	く場及	び配水池等	の施設にあ	さいて	計画的	内な改	修を行	った。	管路	更新	こより	管路	<b>老朽化</b>	の進	行を低下さ
	指	標分析	fと課題	せし	59、日 (宗1	直(老朽度)る	관	る結果とは	つに。写像	もりが	さ他記	笈の長	表 方 可 1	こを凶	る必	安かな	ර බං				
				•					関連事	業											
											事		指標	評価			総	給合判	定評値	西	
											業	成	果	- 効2	 玄	— <b>1</b> 114		R8	の方向	5件	
	事業	悉巳		<b>重</b> 業2	夕• 雷占及	び新規事業			担当記	里	コス				<u> </u>	事業 内容	判			,,_	R8 拡充化〇
	子.木	H 7		<b>7</b> A.	1				1==1	^	\   	1	2	1		評価	定評	コス	成果	改善	縮減化△
											評	l '		'			価	Î,	果	善	
											価										
評																					
価分																					
析																					
				•限ら	れた財源を	を有効に活用	目し、言	計画的に管理	」 路更新を行	うと共	に引糸	上 売き施	設の長	寿命	化を	図る必	要が	 ある。			
	雪亚-	価分割	fと課題																		
	ρī	, да 73 1)																			
														コス	<b>.</b>	ьt	果			改善	
	総	合判	定評価	Α	計画	「どおりに施	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性 -	維持		維持			①旃		進め方
				- 計画	前のに管路	更新を行うと	·#15	引き続き施言	設の長寿命	化を図	引って	L)<		小庄 ] 寸	. ,	小庄 丁	ग ′			火の近	<b>E</b> (7/)
	<b>7</b>	¥. +n.	える変化		1471-62.	Z491 C 13 7 C	., (, -	31 C 195 C 861	X ** X X 1	10 6 6		• 10									
	以刊	告•加,	んの変化																		
4/15																					
枪合	·																				
総合評																					
価	TE 71																				
	担当 課別																				
	評価																				
										_											

対象	年度	基	本目標	4	快適な環境	で安心して	暮ら	せるまち							主管	所属	水道	課		
			政策	6	上水道が安	全に安定し	て供	:給されるま	ちづくり											
R	6			4	安定財源の	確保を図り	リ、健:	全な事業経	営を継続し	ます					担	当課	水道	課、環	境推.	進課
			施策	SD	Gsゴール	6														
		_				事美	き 費と	割合(円)								予	·算額.	比較(	円)	
				R	4年度	R5年原	 隻	R6年原	隻 F	R7年月	 隻			R4	年度	R5	——— 年度	R64	 年度	R7年度
	施策	事業			8,791,000		8,000		7,000		3,000	施策		_						△ 454,000
					, ,				<u>'</u>				比較		8%		 6%		3%	94%
スト	施策	事業	費(決算)		8,761,000	8 41	8,000	8 23	7,000			45				A 37	73 000			△ 454,000
· 評	707	77	SC (1/13F)	<u> </u>	0,701,000	0,		0,20	7,000			73~.	<u> </u>		8%		6%		3%	94%
価				•事業	に係る経費	は、地方公	公営公	業法に基づ	がく繰出基準	による	6繰出	金でII								0 1/0
	コク	スト分れ	折と課題																	
								<b>9</b> /2 中心	合計画											行政評価
		<b></b>	ᄔᅚᅀᅖᄱ	<b>+</b> (	1 畑人か吉	₩ 4 <u>₽</u> ₩ 4	222	現状値	目標値			実統	責値		期	寺値	達用	戊率		<b>1</b> ⊬.1≖
		女正り継続し		:を凶り	り、健全な事	耒栓呂を	単位	Α	В			(	C		ı	D	C,	/D	評価	指標 評価
指			•					H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度 R	6年度	R6	年度	R6:	年度		2
標	成果1	料金[	回収率				%(以上)	102.3	100	105	5.3	108	8.5 1	06.3	10	0.3	106	6.0%	S	В
評	成果2																			
価	効率																			
					より高い回	収率となり	、経営	の健全化な	が図られてし	いるが、	、今後	とは給	水収益の	減少や	、維持	管理	に係る	経費	が増え	していく事
	指	標分析	fと課題	が考え	えられる。															
	•																			
									関連事	業										
											事		指標評価	ī		糸	総合判	定評値	西	
											業	成	果	 効率	事業	ded	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	が新規事業			担当認	₽	コス				事未					拡充化〇
											۲	1	2 1		評価	定評	コス	成	改	縮減化△
											評価					価		果	善	
	1		水道普及艺	5援事	 業				環境推進	套課	В	В			Α	Α	維持	維持	1	
			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		<u> </u>					_ #/1					<del>  ^`</del>	, ,	4.17.1	442.143	•	
評																				
価																				
分析																				
171																				
												-			<u> </u>					
				<ul><li>給水</li></ul>	収益の減少	〉や物価高	騰の鬚	影響による終	   	があっ	たもの	L Dの目	 │標は達成	するこ	<u> </u> とがで	きた。	しかし	ながら	う、今	 後は給水
	評	価分札	ティア		が減少してし															
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,																		
													=	コスト	成	果			改善	
	総	合判	定評価	A	計画。	どおりに施え	策を進	生めることが	適当	R8	年度	の方向	可性 #	持→	維扎	<b>寺</b> →		①施:	 策のi	進め方
				<ul><li>経営</li></ul>	戦略に基づ	ぎ、経費削	減に	取り組むとる	ともに、給水	収益の	の状況	元を把	握し、料金	改定を	検討	してい	<b>\</b>			
	改割	善•加;	える変化																	
				•負担	金を支払う	ことで、目的	りを達	成するため	の一助とな	ってい	る。									
		環均	竟推進課																	
総																				
合評																				
価																				
	担当 課別																			
	謀別 評価																			

か かっとり かっとり かっとり かっとり かっとり かっとり かっとり かっと	友評11	シート																
対象	年度	基本目標	5	まちづくりに市民と行政	女が夫	に取り組む	まち						主管	所属	地域	支援認	<b>#</b>	
		政策	1	市民と行政との協働に	よる	まちづくり												
R	6	施策	1	地域のために活動して	いる	市民や団体	を支援しまっ	す	T				担	当課	地域	支援認	果	
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	SD	Gsゴール 16 17														
						:割合(円)									-	比較(		
				R4年度 R5年原	~	R6年原		77年					R4年度		年度		年度	R7年度
_	施策事	業費(予算)	1	19,080,000 113,29	0,000	133,08	2,000 1	38,18	0,000				,089,000	-				5,098,000
ス											比較		104%	-	5%		7%	104%
ト評	施策事	業費(決算)	1	11,363,407 104,899	3,728	127,29	7,902					曽減額 11					,	21,118,000
価				業予算は、1%地域づく	川洋	動六八个五	バー ビナ . <del>サ</del>	<b>李</b> 余	画士拉		比較		113%	_	9% •		ا2% روياد	120%
	コスト	分析と課題	東館の運	来ア昇は、1955場の の運営管理、協働の推 用開始から令和6年度 きるものと思われる。	進、=	コミュニティ旅	函設整備∙備	品購	入等な	が主な	もので	である。1	%地域:	づくり活	5動交	付金り	ま、平	成21年度
						4/2 1/vc	合計画											行政評価
						現状値	目標値			実績	責値		期	诗值	達用	<b>戊率</b>		lle lee
		彧のために沽 、ます	動して	いる市民や団体を支	単位	Α	В			C	)		I	D	C,	/D	評価	指標 評価
指						H27年度	R7年度	R4	年度	R54	丰度	R6年原	隻 R6	年度	R6:	年度		
標	成果1 市	民協働センタ	<b>-^σ</b> .	)年間相談件数	件	0	416	47	78	45	1	659	3	70	178	3.1%	S	S
評価	成果2																	
ΊЩ	効率										-							
	指標第	分析と課題		協働センターへの相談エリアの利用促進と連動る。				₹や、										
									事		指標	評価		糸	総合判	定評值	西	
									業コ	成	果	効率	 事業	यम	R8	の方向	5性	R8
	事業番	클	事業	名・重点及び新規事業			担当誤	Ŗ	コス				内容	定	٦			拡充化〇
									ト評価	1	2	1	評価	評価	コスト	成果	改善	縮減化△
	1	地域企画	<b>推進事</b>	業		重	地域支援	誤	D	D		В	Α	С		拡充		
	2	市民協働	センタ-	一活動推進事業		重	地域支援	誤課	D	Α		Α	Α	В		維持		
	3	地区センタ					地域支援		D	D		D	Α	С		拡充	_	
	4	協働のまた					地域支援	課	D	Α		В	Α	В	-	維持		
	5	庁舎東館		-10			地域支援		В	S		Α	Α	Α		維持		
≘क	6	コミュニティ					地域支援		D	S			Α	В		維持		
評価	7		,	一管理事業			地域支援		D	С		E	Α	В		拡充		
分	8			一管理事業			地域支援		Α	E		Α	Α	Α		拡充		
析	9	_		一管理事業			地域支援		D	D		D	Α .	C	縮小			
	10			一管理事業			地域支援		D	A		В	A	В		維持		
	11			-管理事業 			地域支援 地域支援		D	Е		D	A	С	縮小	拡充 維持		
	13			ー官 <del>理事業</del> ター管理事業			地域支援		D D	B D		B E	A	В	縮小縮小			
	14			ター官理事業 イセンター管理事業			地域支援		D	С		D	A	В		払充		
	15						地域支援		D	В		В	$\frac{A}{A}$	В	<b>.</b>	維持		
	16	1.0					地域支援		D	D		E	$\frac{1}{A}$	С		拡充		
	17			イセンター管理事業			地域支援		D	В		C	$\frac{1}{A}$	В		維持		
	18			イセンター管理事業			地域支援		D	В		A	$\frac{1}{A}$			維持		
			1%±	也域づくり活動交付金及			画支援交付	<b> </b>	度の	運用、		協働セン	<u>ー</u> ター・地	区セン	ター・	庁舎す	東館の	
	評価分	かがと課題	体、N	コミュニティ施設整備・備 IPO、学校、企業、行政  の担い手育成も推進し	等が	協働を進め	ていく上で必	協働の	のまち なる様	づくり ŧ々なカ	にとっ を設 <i>0</i>	で重要な の運営・管	は事業で 理や活	ある。 動支担	今後も 爰を継	市民 続する	、市民 るとと <del>1</del>	:活動団 らに、地域
	終合	判定評価	А	計画どおりに施え	策を浴	生めることが	適当	P.S	3年度	の方向	1性	コスト		果			改善	
	小公 口	. 17CB1 IM										維持一		寺→				進め方
総	改善・	加える変化	度に著者	7年度は、1%地域づく 交付金の申請が行える の「やりたい・やってみ <i>†</i> にバックアップすること	ことと	なった。また を実現できる	と、地域おこ るよ <mark>う</mark> な支援	し協っ	カ隊と 願いす	してユ る計画	ース <sup>'</sup> 亘もあ	ワーカー り、地域	を募集し 活動の打	、こど 旦い手	も・若	者に習	寄り添	い、こども・
	担当課別——評価																	

施鈴	<b>策評</b>	<u>価:</u>	ンート																		
対象	年度	基	本目標	5 まち	づくりにī	市民と行政	女が共	に取り組む	まち						Ξ	E管i	所属	市長	公室		
			政策	1 市国	と行政と	の協働に	よる	まちづくり											 小中		士福溫 人
R	₹6		施策	2 まち	づくりを込	進めるため	た市	政情報を共	有します							担当	誤	市長		地項.	支援課、企
			旭米	SDGs⊐	ール	10 11	17														
		_				事第	ま費と	割合(円)									予	·算額.	比較(	円)	
		_		R4年	度	R5年原	隻	R6年/	度 F	マフ年』	隻			$\overline{}$	74年	度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)	63,9	21,000	68,00	7,000	72,96	2,000	97,05	2,000	施策	費増	減額 ∠	455,0	000	4,08	6,000	4,95	5,000	24,090,000
コス									·				比較		99%		10	06%	10	7%	133%
<b> </b>	施策	事業	費(決算)	63,2	72,584	67,77	6,575	71,61	9,631			一般	財源增	曾減額 △	302,0	000	1,28	9,000	4,04	7,000	3,537,000
評価													比較		100%			2%		6%	105%
Щ								ミ施したこと 「報やホーム													りやすく提供
	コス	ト分	析と課題	7 02.3	13 03 07 21	,, JIC1	19L C 12	4 TK (* /) -		1100	0 - 512	- ப 🧀	PT-021	1 I	13 015	- 113 +	・以フしに		u)		
								船	合計画												行政評価
		±+ -	ベノロナン生 ル	Z+-161-=	<b>ヒエケル主 共2:</b>	<i>t.</i> ++ <i>t</i> =1	124	現状値	目標値			実績	漬値			期待	护値	達月	戊率		+6+亜
	2	ます	づくりを進め	1の/こW) _F	D 以 有 和 2	と共有し	単位	Α	В				С			D	)	C,	/D	評価	指標 評価
指								H27年度	R7年度	R4	年度	R5	年度	R6年	度 ।	R6호	₹度	R6:	年度		
標	成果1	市ホ-	ームページ	の更新回	故(年間)		件	5,071	5,500	7,9	06	7,5	554	7,078		5,45	52	129	9.8%	S	Α
評価	成果2																				
1Ш	効率																				
								より減少した ページが分れ													ージに誘導
	指	標分	折と課題					。 ファイスス 適切に行って				. ب ی	01	<b>-、</b> 1Ħ +Ⅸ	X 木	,	ונק בי	-111	٠, ٥ ( (	· 00	)(1) F11C
										- 11-											
									関連事	業	<b>±</b>		He.177	:=a: /=-				N.A. der		т.	
											事業			評価		-	裕	公合判			
	— Alle :			<del></del>	c	<b></b>			Im .ie =	m	コ	及	果	効率	₹	業	判	R8	の方向	可性	R8
	事業	番号		事業名•重	直点及び!	新規事業			担当記	果	スト				内	]容 [価	定評	⊐	成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1	"	,,,,,,	価	スト	果	善善	
				— alle							価							Ľ.			
	1		広報広聴						市長公		В	Α		Α	_	Α		維持			
≑π	2		自治活動技						地域支持		D	В		D	_	Α		縮小			
評価	3		統計総務署						企画政策		C	В				A		維持			
分	4	•	諸統計調	11年来					企画政策	<b>瓦</b> 酥	D	S				Α	В	縮小	維持	1	
析															-						
															-	-					
																1					
								報提供件数													
	評价	価分	折と課題					おいてさらな 向けた取組										会に	関して	は、	和4年度
					_· 🗆 /D 🏞	、マノ 5元 7二二十	<i>⊥#</i> %1∼	- :□:1 / / こ4X小1	ュノ」m 口 一全		<u>برات</u>	TI 1194 C	_ EU J	~ · \%\*	× 13 · 01	ە سەر					
	4/3	اللاحم	<b>中部/</b> =	_	≘Lian I*	+>111-++-/	サナソ	¥ 払 て ー 1.48	<b>"</b> 帝 业	D	左左	<b>Λ</b> +-	5,14	コスト		成:	果			改善	
	総	5百判	定評価	A				生めることが				の方向		維持-		拡充			<u> </u>		進め方
																					ンや情報発
	改割	善事 加	える変化	信に必要  継続して1				養や、情報ダ く、。	七旧に関す	の具体	vIJ/Y.	ヘヤル	ノと子	い拠独分	寺を	刑惟	±9 ຈ	。また	、日准	云に	<b>ついては、</b>
						·															
								民に向けてす 区自治会の													年間24回配
		抽	或支援課	治会活動	の活性化	こ及び組織	数の充	実・発展を	図ることがで	ごきた。	,行政	からの	り依頼	事項対	さやメ	書	配布な	が自治	会の	負担に	こなっている
415		دن			風について	には、令和															引き続き負
総合						· <del>-</del>	<b>カエ</b> い	ᆠᇚᇥᄼ	七月日/七二 "	±≕ı –∾	·	\ <del>+</del> =	.W+ r= 4	⋩⋛⋣⋽⋿	- M++	<b>B</b>	火ナニー	<u>_</u> _	1 (D II)	<b>1</b> -	=:+ <i>+</i> 图 <i>f</i> =
評								舌用研修会:													
価	担当	企ī	画政策課	たなかで	前回比17	.6ポイント	増の	24.1%の回	答を得て調	査員の	り事務	負担	軽減を	図ること	がで	きた	。今後	後も、言	凋査環	境の	変化、登録
	課別			調査員の  と質の向			ま寺を	ぱまえ、国 <sup>4</sup>	い保に対し	、調査	力法(	ル検託	メは	<b>謞</b> 윝貝6	#1禾对	束0	ノ允夫	そを不	め、調	(金の)	円滑な実施
	評価																				

対象	年度	-	本目標	5	まちづくりに	市民と行政	ケが井	に取り組む	きち							主告	所屋	州域:	支援認	<b></b>	
V13V	T/X		政策		市民と行政												771 71243	-6-20.	<b>∼</b> 1∞µ	<u> </u>	
	,		以來	-					+ 11.14 A T	.hub. /1 . / .	- 'T /.					±0.5	, =m	116 1-48	<b></b> 1≅ =:	<b>=</b>	
R	0		施策		地域文化の		- (人	ひつなかり	を地域の活	11生161、	_活か	しより				担当	1誄	地塊.	支援認	₹	
	$\Box$			SD	Gsゴール	16 17															
			_					割合(円)										-	比較(		
				R	84年度	R5年原	隻	R6年	· E	77年月	复				R4:	年度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		315,000	20	2,000	1,22	6,000	1,060	0,000	施策	費増	減額	△ 5,9	71,000	Δ 11	3,000	1,02	4,000	△ 166,000
コス													比較		5	%	64	4%	60	7%	86%
-	施策	事業	費(決算)		299,440	18	0,960	1,09	5,566		/	一般則	材源堆	濾額	△ 2,9	33,000	Δ 11	3,000	1,07	4,000	△ 186,000
評価													比較		7	%	47	7%	115	53%	84%
ТЩ					業予算は、/																
	コス	スト分	折と課題	対しし	ル度素余、2 ヽただいた。	2月の印刷。 令和7年度	につ	F記 <del>の事業</del> ハては、小名	当まつり、1 3対交流体	は日産を 験ツア	烈性は 一を6	5年振	〜小台 りに実	を かいこと かいこう かいこう かいこう かいしょう かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ かいしょ	┲┪ お。小	り長、 谷村。	≧の交	₹、観∶	元建設 関して	は、引	皆さんにお lき続き適
					予算執行が														-		
								総	合計画												行政評価
								現状値	目標値			実績	責値			期往	持値	達原	戊率		
					ノて人のつな -ナ	がりを地	単位	А	В			C					)	C,	/D	評価	指標
11-		収の)	活性化に活	かしま	<del>.</del> 9		177	H27年度	R7年度	R44	年度	R54	年度	R64	F度	R6:	年度	R6:	年度		評価
指標	成果1	交流	ソアーに対・	する参	加者の満足		%	35	70	0		0		0		66	.1	0.0	0%	現未	E
評	成果2																			2011	
価	効率																				
	<i>N</i> J+			小谷	村交流体験	ツアーは新	·型コロ	<u> </u> コナウイルス	┃ ス感染症など	」 どの影	響もな	うり、全	和元	年度(	り実が	が最	後とな	こってし	いるが	、令和	 □7年度は
	+6	抽么壮	fと課題	ツアー	-を再開する	お計画である	5。菊	川市民に友													
	18	1示刀 1	川乙林起	業者の	と十分な協詞	義を行う必要	要があ	<b>うる</b> 。													
									関連事	- <del>111</del> -											
										未	事	l	指標	=17./34			4//	<b>小</b>	<b>⇔</b> = ± 1	ш	
											業				<del></del>		गुर्ग		定評値		
	<del></del> **			= **	2 <del>I</del> F F F 7 7	۰ ۲			10 W =	<b></b>	П	成	未	効	平	事業	1 3	R8	の方向	7)1生	R8
	事業	番号		争耒	名・重点及び	がが、おります。			担当記 	苯	スト					内容 評価	定 評		成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1		<u>п тра</u>	価	スト	果	善善	
											価							·			
	1		地域間交流						地域支持		D	В		В		Α			維持		
	2	2	市民協働型	型庁舎	東館周辺賑	わい創出	事業		地域支持	爰課	Α	Α		S		Α	Α	維持	維持	1	
評価																					
分																					
析																					
					東館を核とし が築かれ、新																
	評	価分析	fと課題		か楽かれ、a :形で継続し					る。既1	フレ・コ	ノヘツ切	九云	よ平る	凹で	本本に	- 刑]惟		くか、	平切:	元云をこの
	44	2000年1	定評価	Α	計画	ビセルに抜き	生たギ	重めることが	2 帝 业	ВО	年度/	の方向	14t	コフ	<b>۲</b> ト	成	果			改善	
	1/40	ניד 🗆 ט	化叶屾	^		こ かりに心。	* C J	1000000000000000000000000000000000000	·@ =	Ko	十尺	יון ניל כט	JΙΣ	維持	<del></del> ∮→	維持	‡→		①施	策の道	進め方
					東館を核とし こイベント開																
	改氰	善•加	える変化		これヘント用 5民協働セン					いく。る	≠/こ、i	作	リー争	未で担	コン人・	MZF	7人9	ବାସ	ソリゼ	ミナー	・寺につい
総																					
合																					
評価																					
	担当																				
	課別 評価																				
	агіш																				

対象	年度		本目標	5	まちづくりに	市民と行政	ケが共	に取り組む	まち							主管	所属	市長	公室		
V13V	T/X		政策	_	まちの元気											<u> </u>	77171253	11, 12	<u> </u>		
_	,		以火						<u>*</u>							+0.4	, <del>-</del> m	+ =	<b>л</b> 📥		
R	b		施策		知名度向上			T T				I				担当	3誄	市長	公至		
				SDO	Gsゴール	5 10	11	17													
			_			事第	き費と	割合(円)									予	算額」	<b>北較(</b>	円)	
				R	4年度	R5年B	更	R6年	隻 F	マ7年度	Ę				R4:	年度	R5:	年度	R64	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)		4,340,000	6,09	8,000	8,18	2,000	8,044	1,000	施策	費増	減額	1,46	1,000	1,75	8,000	2,08	4,000	△ 138,000
コス					L				I				比較		15	1%	14	1%	13	4%	98%
^  -	施領	生車	費(決算)		4,258,887	5 40	1,412	7 89	1,946			級	計道博	曽減額	2 60	0,000	43	7 000	2.82	2 000	367.000
· 評	אכטוג	\ <del></del>	<b>SC</b> ( <b>0/13</b> F)		1,200,007	0,10	.,	7,00	1,010			13.27	比較			16%	11	,	18		106%
価				市制2	20周年記念	生業の関係	11.11	1.1 季託費	わ全提体田	投しナンド	うな	<b>- 孝生</b>									
	コン	スト分れ	折と課題	興協	会の交付金を	やクラウドン	ファン・	ディングの混	舌用等により	り、一般	財源	の支	出抑制	引を図	ってい	く必要	ぎがあ	る。	712	10.4 )	
								総	1 個信合統												行政評価
								現状値	目標値			実績	責値			期待	宇値	達原	戊率		
	1	知名原	度向上に向	けて情	青報を発信し	ます	単位	Α	В			(					)	C/	/D	評価	指標
II.							111	H27年度	R7年度	R4年	F度	R5:	年度	R64	年度	R64	王度	R6:	年度		評価
指槽	成里1	報道	機関への情	<b>報発</b> 化	 言件数			694	800	826		82		86		78			9.4%	S	В
標評	成果2	TIXE	KIN WITH	TKJUI	HII 30			001	000	OZ.		02			_	, 0		100	7.170		
価																					
	効率			<i>-</i>	- 13 L 00 III	<del></del>	5 <del>1 / -</del> 1	h = 1 /= 1 /	1 +0. <del>2</del> +0.0	1 0 1	± +n 2	× 1= 11	34L 1 L .	×	- 1 (11	** ** - 1		<i>///</i> 1 1	L± +0 a		
					を通じ、20周 いくとともに、																
	指	標分析	fと課題		での提供や					<b>、AX フュ</b>		. 6 - 7 _ 7	-110	) <del>(</del> ) (	エハト	いるを	良し	可 い ・ 1ノ	()2310	ふつ、	心のなり。
									関連事	業											
											事		指標	評価			総	給合判	定評値	<u> </u>	
											業	市	果	効					の方向		
	事業	采旦		車業	名・重点及び	<b>* 年本</b>			担当部	₽	コス	150	_	2/1		事業 内容		110	0771	-) II	R8 拡充化〇
	争未	<b>留写</b>		争未	白"里从及()	·机况争未			担当詩	*	\ \		•	_		評価	定 評	口口	成	改	掘売化の
											· 評	1	2	1		J. 1	価	スト	果	善善	
											価							·			
	1	1	市制20周	年記念	事業				市長公	室	D	В		В		Α	В	縮小	維持	1	
	2	2	菊川市魅力	発信	事業			重	市長公	室	Α	Ε				Α	Α	維持	拡充	1	
評																					
価																					
分析																					
-171																					
								± += =. != +=	/- X-7 1 2			- 15-15									
					20周年記念 ることができ																
	評	価分析	斤と課題		効果的に取				ш (сліталь	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	エノノナ	5152.	止めりで	עשבוע.	、古木	牛人四百人	, , , , ,	19	[روار ۷	= Z V	11212614
								-													
	٨.	A.	<b>⇔</b> ==/		=1	\$4\111_1E	++ <u>+</u> - > '	+ W フー・ ^	**************************************	-	/ <del>-</del> :-	ω±-'	4	٦,	スト	成	果			改善	
	総	6台判	定評価	Α	計画る	こおりに施え	束を追	≜めることが	適当	R8:	牛皮(	の方向	小性	維持	<del>‡</del> →	拡充	₹ ↑		①施:	策のi	≝め方
				知名原	度向上に向(	ナ、より効果	見的な	情報発信を	行うため、	専門的	なス	キルを	備え	た人を	を募	集し、	「地域	おこし	協力	隊」と	して活用す
	水道	盖•カ⊓੶	える変化	る。ま	た「きくがわ	応援大使」	による	る情報発信	をなどにより	リ、菊川	市へ	の愛	着を強	針める]	取組を	進め	ていく	0			
	UX T	_ /II.	たる文化																		
総																					
合評																					
価																					
	担当																				
	課別																				
	評価																				

施策事業費(予算) 6.123,000 10,974,000 13,039,000 14,040,000 施策費増減額 2,043,000 4,851,000 2,065,000 比較 150% 179% 119% 119% 施策事業費(決算) 4,079,910 8,161,358 4,880,179 一般財源増減額 490,000 1,751,000 515,000 比較 139% 200% 115% 139% 200% 120% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 115% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 200% 139% 139% 139% 139% 139% 139% 139% 139	_		_	ンート																		
日本の	対象	年度	基	本目標	5	まちづくり	こ市民と行	う政が共	共に取り組む しょうしょう かいかい しょうしょ しょうしょ しょうしょ しょく かんしょ しょうしん しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゃ しゅうしゅう しゅう	)まち							主管	所属	市長	公室		
19   19   19   19   19   19   19   19				政策																		
1   17   17   17   17   17   17   17	R	86		施等	2	移住•定住	に関する	情報を	積極的に発	信します		_	_	_			担	当課	市長	公室、	企画	政策課
R4年度   R6年度   R6年度   R7年度   R7年度   R6年度   R7年度   R6年度   R6年度度				心水	SD	Gsゴール	11 1	7														
							=	事業費と	_割合(円)									予	算額」	北較(	円)	
施策			`		F	84年度	R54	丰度	R6年	度	R7年	度				R4	年度	R5:	年度	R6	年度	R7年度
		施第	長事業	費(予算)		6,123,000	10,	974,000	13,00	39,000	14,04	10,000	施策	費増	減額	2,04	3,000	4,85	1,000	2,06	5,000	1,001,000
###							I.		1					比較		15	50%	17	'9%	11	9%	108%
国の女性会を活用した能性就業支援事業費用助金や結婚新生態支援事業要補助金の支統の部に呼いつストに近して コスト分析と課題    一次   一次   一次   一次   一次   一次   一次   一	-	施第	<b>長事業</b>	費(決算)		4,079,910	8,	161,358	3 4,88	30,179		_	一般	財源均	曽減額	49	0,000	1,75	1,000	51	5,000	446,000
コスト分析と課題 日遊か、かずたが進展でなか、地方移住への配の需求が使機と投えて、移住定住施策を進める必要があり、今後に 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2									!					比較		13	39%	20	00%	11	5%	111%
2 移住・定住に関する情報を積極的に発信し	1211	٦,	スト分	析と課題	口減	少、少子化	が進展す															
## 演作   京体に関する情報を構極的に発信しません。   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日									糸	総合計画												行政評価
指標 展別・									現状値	目標値			実統	責値			期往	寺値	達原	<b>戊率</b>		
指標 京本   第川市への移住について相談を受けた作数 件 1 63 154 187 273 56 487.5k 5		2	移住	・定住に関す	する情	報を積極的	に発信し	単位	А	В			(	2			[	)	C,	/D	評価	指標 評価
議成制、前川市への移住について相談を受けた件数 件 1 63 154 187 273 56 487.55 S 所来2 効率    移住相談会への特格的な参加などにより、相談者数の累計は目標を大幅に超えている。引き続き相談の機会づくりに努め、指標分析と課題	+6		<b>Д</b> 9					177	H27年度	R7年度	R4	年度	R5:	年度	R64	年度	R6	年度	R6:	年度		計画
京東2     勿率     お客に		成果1	菊川	市への移住	につし	ハて相談を	受けた件類	数件	1	63	1:	54	18	37	27	3	5	6	487	7.5%	S	S
移住相談会への積極的な参加などにより、相談者数の累計は目標を大幅に超えている。引き続き相談の機会づくりに努め	評	成果2																				
移住相談会への積極的な参加などにより、相談者数の東計は目標を大幅に起えている。引き接き相談の機会づくりに努が 「た、暮らしを体感していただく機会、内容の充実を図り、移住に強げていくよう努める必要がある。」 関連事業    関連事業   接機評価   東東   接機評価   東東   接合利定評価   東東   日本   東東   日本   東東   日本   東京   日本   東京   日本   東京   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	価		ļ																			
関連事業																			炎の機	会づく	りに	そめるととも
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課		指	標分	折と課題	に、暮	いらく あいまい ほうしょう はいい かいい かいい かいい かいい はい かい	していた	だく機会	会、内容の充	を実を図り、	移住に	c繋げ	ていく	よう努	<b>₹める</b> ₽	必要か	<b>゙</b> ある。	)				
事業番号   事業名・重点及び新規事業   担当課										関連	事業		ı									
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課 スト												事業			1		1	彩				
事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課 スト 日 2 日 評価 詳 スト 日 2 日 評価 詳 スト 景価 詳 スト 景価 詳 スト 景価 詳 スト 景価 所価 詳 スト 東 徳 面 内容 詳 スト 東 徳 面 内容 計画 とい 結婚サポート事業 重 企画政策課 A D A A 維持 維持 ① 2 出会い・結婚サポート事業 重 企画政策課 A D A A A 拡充 拡充 ① 第一個												コ	成	.果	効	率		判	R8	の方向	<b>句性</b>	R8
移住・定住・交流推進事業 重 市長公室 A B A A 維持 維持 ①   2 出会い・結婚サポート事業 重 企画政策課 A D A A 拡充 拡充 ①   3 は元 拡充 ①   3 は元 対		事業	番号		事業	名•重点及	び新規事	業		担当	課							定	⊐	<del>ct:</del>	⊐h	拡充化〇
1 移住・定住・交流推進事業 重 市長公室 A B A A 維持 維持 ① 2 出会い・結婚サポート事業 重 企画政策課 A D A A 拡充 拡充 ① 1 A A A 拡充 拡充 ② 1 A A A 放充 域态 ② 2 A A A 放充 以为 2 A A A 放充 域态 ② 2 A A A 放充 以为 3 A A A 放充 域态 ② 2 A A A 放充 位为 3 A A X 放充 域态 ② 3 A A A X A 放充 域态 ② 3 A A A X X A X A X A X X X X X X X X X													1	2	1		6千1川		ス	果	善善	縮減化△
望 出会い・結婚サポート事業     重 企画政策課 A D A A 拡充 拡充 ①												価						亘	7			
評価分析と課題 民間主催の移住相談会において、積極的な声掛け等の対応に努めたことにより、全体の相談件数は昨年度と比べ増加し新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。    総合判定評価			1	移住·定住	·交流	推進事業			重	市長名	室公	Α	В				Α	Α	維持	維持	1	
価分析    日間主催の移住相談会において、積極的な声掛け等の対応に努めたことにより、全体の相談件数は昨年度と比べ増加し新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。    総合判定評価		2	2	出会い・結	婚サフ	ポート事業			重	企画政	策課	Α	D				Α	Α	拡充	拡充	1	
お																						
お																						
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性	析																					
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性																						
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性																						
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 祖持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機構・加える変化 首都圏だけでなく、中京圏を対象とした移住相談会に参加し、より広く本市への移住を促進していく。また地方就職学生支護 機補助金により学生への支援にも取り組む。結婚新生活支援事業費補助金については、PRや情報の発信方法について、改善を行う。  結婚新生活支援事業費補助金については10件支給となり前年比6件減少したが、新婚世帯の経済負担の軽減と、結婚、達定、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・3 行っていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるよう全事業を推進していく。																						
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 祖持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機構・加える変化 首都圏だけでなく、中京圏を対象とした移住相談会に参加し、より広く本市への移住を促進していく。また地方就職学生支護 機補助金により学生への支援にも取り組む。結婚新生活支援事業費補助金については、PRや情報の発信方法について、改善を行う。  結婚新生活支援事業費補助金については10件支給となり前年比6件減少したが、新婚世帯の経済負担の軽減と、結婚、達定、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・3 行っていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるよう全事業を推進していく。																						
新生活支援事業については、支給件数が前年度より減少した。新婚世帯の経済的負担を軽減するため、より多くの新婚世援できるよう補助金のPRや情報発信に努める必要がある。  総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 祖持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機持→ 拡充 ↑ ①施策の進め 機構・加える変化 首都圏だけでなく、中京圏を対象とした移住相談会に参加し、より広く本市への移住を促進していく。また地方就職学生支護 機補助金により学生への支援にも取り組む。結婚新生活支援事業費補助金については、PRや情報の発信方法について、改善を行う。  結婚新生活支援事業費補助金については10件支給となり前年比6件減少したが、新婚世帯の経済負担の軽減と、結婚、達定、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・3 行っていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるよう全事業を推進していく。																						
総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 拡充↑ ①施策の進め		評	価分析	折と課題	新生	活支援事業	について	は、支	給件数が前	年度より洞	むした											
総合判定評価 A 計画どおりに施策を進めることが適当 R8年度の方向性 維持→ 拡充↑ ①施策の進める。															<b></b>	スト	成	果			改善	
改善・加える変化 首都圏だけでなく、中京圏を対象とした移住相談会に参加し、より広く本市への移住を促進していく。また地方就職学生支護補助金により学生への支援にも取り組む。結婚新生活支援事業費補助金については、PRや情報の発信方法について、改善を行う。		彩	総合判	定評価	Α	計画	どおりに	施策を	進めることか	「適当	R	3年度	の方向	可性						①施		
改善・加える変化 費補助金により学生への支援にも取り組む。結婚新生活支援事業費補助金については、PRや情報の発信方法について、改善を行う。															移住を	·促進	してし	ヾ。ま		方就職	数学生	支援事業
総合に17。  結婚新生活支援事業費補助金については10件支給となり前年比6件減少したが、新婚世帯の経済負担の軽減と、結婚、資産、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・改行っていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるよう全事業を推進していく。		改	善・加	える変化			学生への	支援に	も取り組む。	結婚新生	活支援	事業	費補助	金に	ついて	は、F	PRや	青報σ	発信	方法に	こつい	て、研究・
産、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・されていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるようを事業を推進していく。  担当  課別		,			以晋	כוו √י																
産、子育ての機運醸成を図ることができた。より多くの新婚世帯を支援できるよう補助金のPRや情報発信について研究・されていく。ふじのくに出会いサポートセンターとの連携により開催した出張結婚相談会では、2組のマッチングが成立する後の結婚支援に繋げることができた。新婚世帯に本市を選んでもらうことや、婚姻数が増え出生数の増加につながるようを事業を推進していく。  担当  課別					結婚	新生活支援	事業費補	助金に	こついては10	0件支給と	なり前名	丰比61	件減少	)した:	が、新	婚世·	帯の経	経済負	担の軸	圣減と	、結婚	昏、妊娠、出
総合 評価 担当 課別					産、	子育ての機	運醸成を	図ること	<u>-</u> ができた。	より多くの新	新婚世	帯を支	援で	きるよ	う補助	金の	PRや	情報多	発信に	ついて	て研究	・改善を
一部       事業を推進していく。         三評       世当         課別	An		企ī	画政策課																		
価	総合											- 55		/F		<b>4</b> /1				J. 7.	201	
価	評																					
<mark>┃   </mark> 課別│	価																					
		担当																				

対象	年度	其	本目標	5	まちづくりに	市民と行正	ケが共	に取り組む	まち						主管	所屋	地域:	支援調	<b>#</b>	
),1 S),	1 /2		政策		性別、国籍を											77171-4	-0-%.	~ 1// 1//	· · ·	
R	6				男女が平等						<del></del>				-  <sub>ta</sub> :	当課	地域	<b>本福</b> 司	<b>#</b>	
Γ.	.0		施策				1		/ <b>へりに</b> 4Xり取	1のよ 	9				12:	コ味	地域.	义 [反於	木	
				200	Gsゴール	5 10	16	17									** +T !	. + .	<b></b> \	
								割合(円)				`					算額」			
				R	4年度	R5年原	变	R6年原	· E	R7年度	ŧ				1年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
П	施策	事業	費(予算)		323,000	19	7,000	29	2,000	65	1,000	施策	費増減	頁 △ 1	83,000	Δ 12	26,000	9	5,000	359,000
コス													比較		64%	6	1%	14	-8%	223%
-	施策	事業	費(決算)		312,322	18	3,950	25	9,656			一般	財源増減	額△:	318,000	Δ 4	6,000	3	3,000	277,000
評					<u> </u>								比較		37%	7	6%	12	3%	258%
価				本事	業予算は、男	女共同参	画推	進懇話会の	開催、市民	や企業	美向け	講演	会の開催	等が主	なもの	である	5。令	和7年	度も頽	思話会開
	コク	スト分れ	折と課題	催、†	5民・企業向(	ナの講演会	会、庁	内職員向け	研修会等を	予定し	してお	り、遥	正な予算	<b>執行</b>	が必要の	となる。	0			
									合計画								ı			行政評価
		田 土 -	.≀	18 <del></del> - 4	きまったフサ	ヘベノロ	324	現状値	目標値			実統	責値		期	寺値	達原	戊率		+ヒ+亜
			い平寺な立 J組みます	場で多	多画できる社:	芸づくり	単位	Α	В			(	0			D	C,	/D	評価	指標 評価
指		//	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度 F	6年度	R6	年度	R6:	年度		u 1 1144
標	成果1	男女	共同参画宣	言事	業所•団体数		事業所·団体	15	35	29	9	3	1	31	3	3	93	.9%	В	В
評	成果2																			
価	効率																			
	793 1			男女:	共同参画宣言	事業所に	こつい	<u></u> て新たな登	<u> </u> 録は無かっ	たが、	広報	_ 菊川 <i>0</i>	の誌面で	男女夫	同参回	ョコラ	ム」とし	て、見	男性も	女性も個性 女性も個性
	培	押公は	fと課題	と能力	りを十分に発	揮し、いき	いき	舌躍できる斑	環境づくりを	推進す	る市	内の	3事業所	を紹介し	た。今	後も	引き続	き、男	女共	司参画宣言
	18	1示力 17	川へ味塩	事業	<b>听の登録促進</b>	<b>韭に向けた</b>	-啓発	活動を実施	していく必要	更があ	る。									
									関連事	- <del>111-</del>										
										*未	=	ı	41×.4m=m	<del></del>	1		A A shul			
											事業		指標評		4	新	合判			
											ī	成	果	効率	事業		R8	の方向	句性 一	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び	新規事業			担当記	₹	ス				内容評価	定	⊐	<del>cl;</del>	<b>⊐</b> h-	拡充化〇
											ト 評	1	2		計皿	評価	ス	成果	改善	縮減化△
											価					ΙЩ	7			
	1		男女共同参	廖画推	進事業				地域支持	爰課	D	В	ı	)	Α	В	縮小	維持	1	
評																				
価八																				
分析																				
17.1																				
				里女:	共同参画社会	€の実現に	向け	令和4年	 まからの[笙	4次型	加市	<b> </b>   里女:	共同参画	プラン	<u> </u>  に基っ	     うき、 名	 <b>}</b> 種啓	発事章	 業の事	施により市
	≘or.	/エノヽ+	ういま ままり しょうしん しょうしん はいま しょうしん しょうしん しょく しんしん しょく しんしん しんしん しんしん しんしん しんしん		企業の意識さ					, , , , , ,	97.1.1	, ,, ,, ,,	/\inju_	-	,,		1 1 1 1	JU T- J	~~~	(ME) - 0 · 7 · [] ·
	計	四刀化	C 林																	
														'	_1	· P			7L **	
	総	合判	定評価	Α	計画と	おりに施	策を進	<b>≜めることが</b>	適当	R8	年度	の方向	51件 —	コスト		果		(1) 1L	改善	
				Γ <del>έ</del> Δ	次菊川市男3	<b>5 + 日 全</b> 。	ਜ਼-ੀ=	<b>、せ</b> ぶも	E ###	2 4	<i>₩</i>	日三二人		推持→ 准素量		寺→ 変ねる	<del> </del>			生め方
					ベッハロラ? 啓発事業とし															
	改割	善・加)	える変化	同参i	画社会の実現															
				する。																
総																				
合評																				
価																				
	担当																			
	課別· 評価																			
	Щ																			

対象	年度		本目標	5	まちづくりに	市民と行政	なが共	に取り組む	まち						主管	所属	地域	支援護	#	
),1 S),	1 /2		政策		性別、国籍										1	177171-43		~ 120	1	
R	6				外国人が暮		-								- H	当課	  地域	<b>本</b> [空]	₽	
	۱ ۲		施策		Gsゴール	5 10	16		9 						15:	二杯	16-56.	又]反应	Τ.	
				30	us I — /v			17 m								~	선수 선종 1	ᇈᆂᆕᄼ	П\	
	/							割合(円)	. 1			_					·算額」			
				F	84年度	R5年原		R6年月		R7年度					4年度		年度	R6		R7年度
⊐	施策	事業	費(予算)		9,510,000	8,47	9,000	8,25	0,000	10,551	,000	施策	費増源		33,000					2,301,000
ス								1					比較	1	21%	8	9%	97	7%	128%
<b>⊢</b>	施策	事業	費(決算)		9,347,199	8,30	2,311	8,01	3,365			一般	財源増	減額 7	92,000	△ 26	69,000	△ 1,4	90,000	3,649,000
評価													比較		14%	_	6%		3%	178%
ΙЩ					業予算は、タ 員の人件費を															
	コフ	ハ分			良い人仕負ん 会、やさしい															
				が必	要となる。															
								総	(合計画											行政評価
								現状値	目標値			実績	責値		期	诗値	達原	戊率		
	2	外国.	人が暮らし <sup>2</sup>	やすい	環境を整備	します	単位	Α	В			C	2			D	C,	/D	評価	指標 評価
+15							177	H27年度	R7年度	R4年	- 度	R54	年度	R6年度	R6	年度	R6:	年度		計画
指標	成果1	ポルトガ	ル・スペイン語以	外の言語	語による情報発信件	‡数(翻訳業務	件	10	90	128	3	15	51	162	8	1	200	0.0%	S	S
評	成果2																			
価	効率																			
	,,,,			ポルト	・ガル・スペィ	イン語以外	の言	<u> </u> 語での情報:		羽訳業	<b>務件</b>	数)は	、昨年	度から11	 件増加	した。	近年、	外国	人住!	民の多国籍
	指:	たい たいかい かいかい かいかい かいし かいし かいし かいし かいし かいし かい	折と課題	化が	進んでいるた	とめ、外国ノ	人相談	炎窓ロフェイ	スブックペー	-ジ等を	活月	削し、頭	更なる多	多言語に	よる情	報発信	を強化	比して	いく必	要がある。
	10	128 23 1	// C    A    C																	
									関連事	丵										
									以是于	$\widehat{}$	事		指標語	 平価	1	¥	総合判	定評値	<del></del>	
											業			· '''' 効率	┨			の方向		
	事業	釆早		車 坐	名・重点及ひ	(			担当部	E	コス	130	·*	<i>M</i> +	事業 内容	1 3	100	[[	T I L	R8 拡充化〇
	<b>学</b> 未	田々		尹禾,	句 ・	的机学未			ᄪᆖᄚ	F	۲	1	2	1	評価	定評	コス	成	改	縮減化△
											評	'	2	'		価	^	果	善	
			外国人受力	TⅢ 1☆	### <del>#</del>			<b>-</b>	11b 1-# -+ 17	<b>2</b> =π	価			_	+ -		44.4+	<i>4</i> # ±+		
	1					- AUE		重	地域支援		В	S		S	H A		維持			
評	2	2	多义化共生	上地以	づくり推進事	●表			地域支援	<b>支</b> 議	Α	В		С	I A	Α	維持	維持	1	
価																				
分																				
析															-					
				夕士	L+++	の中田にた	114 2	ᄾᇷᄼᇎᇠᆚ	いこの[年4]	を共口	士々	÷ //-	++ ++ +#	ン# 〈二 手h +h	SAL 11-	せべさ				- 、 士 垣
			a		化共生社会の 支援などを中															
	評	価分析			多要がある。															
	総	合判	定評価	Α	計画と	どおりに施え	策を進	≜めることが	適当	R84	年度	の方向	1性	コスト		果		@!!	改善	
				Γ <i>ττ</i> - 4						= 1 ±n	=11/17/17		<b>∓₩</b> #	維持→		寺→ <b>ケ</b> の『	nn == 1616			生め方
				I 現4 ケー	次菊川市多 ンョン支援、	义化共生》 初期日本語	t進仁 教室	「勁指針」に	基つさ、外1 1本語研修3	当人怕 }等の!	談窓 開催:	ロの』 など、	里呂、3 多文化	き言語映 共生のb	隊選訳 カ域づく	寺の りを指	羽訳(機 も進しご	話を消	古用し 、また	たコミュニ 令和7年
	改氰	善•加	える変化		、次期指針(															
***																				
総合																				
評																				
価																				
	担当課別																			
	評価																			

対象年度   基本目標   5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち   主管所属   市民課																				
対象	年度	基	本目標	5	まちづくりに市民	民と行政	が共	に取り組む	まち					_	主管	所属	市民	課		
			政策	3	性別、国籍を超	えた共生	生社:	会を推進す	るまちづく	IJ										
R	6		1 t_ belo	3	人権擁護活動を	を推進し	ます								担	当課	市民	課		
			施策	SD	Gsゴール 5	10	16	17												
								割合(円)								予	質額	₽較([	Д)	
					R4年度	<del></del>		R6年原	±.	ワフケロ	<del>/</del> c	`		Р	4 午 庄			R64		 R7年度
	14-44		# ( = # )	R								16-66	- ++ 11/ - 1	_						
п	施策	争業	費(予算)		528,000	1,501	,000	55	1,000	担当課 市長   下長   下長   下長   下長   下長   下長   下長	3,000	△ 95	0,000	146,000						
ス													比較		77%	28	4%	37	'%	126%
<u> </u>	施策	事業	費(決算)		526,352	1,494	,117	54	2,662			一般	財源増源	な ない は ない	154,000	16	8,000	△ 14	5,000	146,000
評									,				比較		77%	13	2%	79	)%	126%
価				令和6	3年度は、前年の	度に、掛	川市	•御前崎市	·菊川市σ	3市で	組織す	る掛	川人権	<b></b>	力地域:	ネットワ	フーク	劦議会	の事	業当番市と
	コフ	スト分れ	fと課題	して、	県からの委託金 にまが実施する	を財源	に人	権講演会を	開催して	ハたたと	り、事	業費カ	バ大きく》	或少した	。当事	業は次	♥回、⁴ ◆↓ Ь ◆	令和8:	年度に	こ当番市と
					ドロが美胞する/ 要がある。	この人女	記述	で活用しな	から刈木	りな合う	七/白 對	, נ ריעני	んるよう	、 ጉ ተ⊔⊂	十戊0	/ / 异 i	il ⊥ ⊅	CIC	天心	可画を立て
								¥ii	合計画											行政評価
						1			目標値			<b>=</b> 4	主法		#0	生/古	\ <del>\$</del> -	+ <del>*</del>		11以計画
			L=#\ <b>T</b> =  _L	14.34.1			単	現状値											== :	指標
	3	人権的	権護活動を	推進し	<i>、</i> ます		位	Α	В								C/		評価	評価
指								H27年度	R7年度	R4	年度	R5:	年度	R6年度	R6	年度	R6:	年度		
標	成果1	幼保施設	・小学校での人	権教室開	開催(令和7年度までに名	各所1回)	か所	6	22	2	0	20	0	20	2	22	90	.9%	В	В
評	成果2																			
価	効率																			
				令和6		で未実	施の	園・学校にる	おける人材	■教室の	)開催	はなた	かったが	、過去に	 こ人権	教室を	行った	 :4園2	校及	び六郷地
	培	を は は は は は は は は は は は は は は は は は は は										引き続	き、未乳	尾施の園	及び!	学校	におけ	お開	崔を偅	きかけると
	111	ᆥᆔ	一に休ಡ	ともに	二、年代を問わな	い人権	教室	の実施検討	を進める	必要が	ある。									
									日日 '击 '	± ₩										
		I								事 兼	=	ı	<b>1</b> 12.135.27	/ <del></del>	1		N A slad	<del></del>	_	
																※				
												成	果	効率	事業	半川	R8	の方向	1性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及び新規	見事業			担当	課	ス					定		_	¬L	拡充化〇
											ト	1	2	1	評価	評	ス	成果	改善	縮減化△
		事業番号 事業名・重点及び新規事業 担当課 ストア 日本				加		*												
	1	1	人権擁護活	事業名・重点及び新規事業     担当課     スト評価	s	А	Α	維持	維持	1										
		ト 評 価																		
評																				
価																				
分															+					
析																				
				昨年月	度より3か所多し	\8か所	(4康	2校、その(	他2か所)	で人権	教室を	開催	すること	ができ	こ。地区	マップ イク	ベント	では、	人権孝	文室後に家
	評	価分析												れないる	カ果がる	あると	※した.	。人榷	教至:	実施の働き
				,, ,,	_1,,,0,,	.1 76.1.1	<b>-</b>	· • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	51 10 47 5	17002	_0, 0,	۰,۰	0,00							
														コスト	月	果			改善	
	総	8合判2	定評価	Α	計画どお	りに施策	きを進	めることが	適当	R8	3年度	の方向	可性 ├─	維持→	維	<del></del>		①施3	策の消	≝め方
				人権	教室については	、幼保旅	記設さ	り小学校での	の実施に冒	留まらず	"、様々	な年					の考			
	⊒h ∄	美。hn -		内容	について研究して	ていく。														
	以市	一一四/										、今後	も年1~	2回の	視察研	修を実	施す	るなど	、多樣	な人権問
				起し	可心できるよう。	八惟辨	迂女.	貝、1」以六	こ町頭で作	見んで	· \ •									
総																				
合評																				
価																				
Т	担当																			
	課別 評価																			
	計画																			

施針	策評価	シート																	
対象	年度	基本目標	5 まちづくりに	市民と行政	女が共	に取り組む	まち							主管	所属	総務	課		
		政策	4 未来に向か	って行財政	女機能	を高めるま	ちづくり										_	_	
F	₹6	施策	1 市役所の組	織力を高る	めます	-		_						担当	当課	総務	課		
		他來	SDGsゴール	8 11														年度     R7年       0,000     1,090       6%     100       7,000     1,76%       5%     100       5%     100       5%     100       100 <t< td=""><td></td></t<>	
				事	集費と	割合(円)					_		22,510,000   15,818,000   10,670,000   1,090   115%   109%   106%   101   105%   101   117%   109%   105%   101   117%   109%   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%   101   105%						
			R4年度	R5年/	隻	R6年/	隻 F	R7年度	ŧ				74年	度	R5:	年度	R6:	年度	R7年度
	施策事	 業費(予算)	168,684,000	184,50	2,000	195,17	2,000 1	96,262	2,000	施策	費増	減額 2	2,510	,000	15,81	8,000	10,67	0,000	1,090,000
コス						1					比較		担当課   総務   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	9%	10	6%	101%		
<b> </b>	施策事	業費(決算)	166,593,091	179,74	2,240	189,35	2,178		_	一般	財源增	曽減額 2	3,362	,000	15,02	9,000	9,36	7,000	1,768,000
評			<u>'</u>								比較		117	1%	10	9%	10	5%	101%
価																			
	コスト:	分析と課題																	
			直しなどにより負担																
						1/10	合計画												行政評価
						現状値	目標値			実紀	漬値			期待	持値	達月	戓率		
	1 市行	と所の組織 ナ	」を高めます		単位	Α	В			(	С				)	C,	/D	評価	指標 評価
+15					177	H27年度	R7年度	R44	年度	R5	年度	R6年	度	R64	年度	R6	年度		計画
指標	成果1 研	多計画に基づ	ぶく研修受講者数(延	Eベ数)	人	476	500	63	0	55	57	579		49	7	116	6.5%	S	Α
評	成果2																		
価	効率																		
	指標分	が析と課題															い使に	命感を	持ち、現状
		_	C 11 (11 7 2 7 1 7 4 1	小で元週	יול פ	. ロ∄印)∕みに	スペルルス作.	ハでガ	ار ب	1/1二明	東リ	日以かり	トベノド	J46 (	. v ·る	0			
							関連事	業											
									事		指標	評価			彩	総合判	定評値	西	
									業	成		効率	:	中米		R8	の方向	——— 句性	DO
	事業番号	<del>-</del>	事業名・重点及び	新規事業			担当部	₹	コス						判定				
			, <u> </u>						۲	1	2	1		評価	評	コ	成	改	縮減化△
									評価						価		果 	善	
	1	人事管理	 事業				総務訓	<b>#</b>	D	В			_	Α	В	縮小	維持	(1)	
	2	諸費					総務部		 D	В			1			-		_	
評	3	文書管理	 事業				総務部		 D	В		В	$\dashv$						
価	4	職員研修					総務部		A	В			$\dashv$					_	
分析	5	行政法務					総務部		D	В			1						
171	6		···· 総務費(総務課)				総務部		D	В									
								•								- TILL 3	42233		
													1						
	評価分	が析と課題																	
			な組織の構築、効											۰u ۱۸۸	いいい、	7C.X2.7	とりいめ	/	つ、1及用ロリ
		Industrial Control		S 1	ш.	<del>-</del>			_			コス	`	成	果			改善	
	総合	判定評価	A   計画と	:おりに施	策を進	重めることが	適当	R8	年度	の方向	可性	拡充	1	拡充	ት ↑		①施		
												・のアン・	ケー	トのま	ミ施等		J、現1	行の受	験資格や
	改善∙∶	口える変化	に基づき計画的に	研修を受	講させ	せ、職位や職	機務に求めら	うれるス	スキル	レの習	得につ	つなげる	。行〕	<b>ひ法</b>	<b>務事</b> 系	外につ	いては	は各種	法令に関
			する研修の内容料に事務マニュアル								直業和	多や安全	運転	管理	体制	などの	)業務	につ	いて定期的
			トーチャカメーユアル	セ 元 但 し、	土汀	μッタ 日 生理	古て心切り	大心し	, (U)	<b>\</b> 0									
総																			
合評																			
価																			
	TE 11:																		
	担当課別——																		
	評価																		
				_					_			_			_			_	

施針	策評	価	シート																	
対象	年度	基	本目標	5	まちづくりに市	民と行政	女が共	に取り組む	まち						主管	所属	企画	政策詞	果	
			政策	4	未来に向かっ	て行財政	枚機能	を高めるま	ちづくり											
R	86		11- h/h	2	ICT(情報通信	技術)を	活用	し効率的な	 行政運営を	します	-				担	当課	企画	政策詞	果、市	民課
			施策	SD	Gsゴール 8	3 11												Tube		
						事美	ま費と	割合(円)		1						予	算額	比較(	円)	
				F	R4年度	R5年原	 隻	R6年原	隻 1	R7年月	 隻	-		R	 4年度	R5	年度	R6	 年度	R7年度
	施策	事業		_	261,438,000	258,75	7.000					施策	費増			) \( \triangle \) 2.6	381,000			
					, ,	,		,			7年度	9%	15	7%	196%					
スト	施策	事業	費(決算)		257,466,772	244,93	2.991	394,49	8.952			船	財源均	<b>曽減額 12</b>	184.000	) $\triangle$ 10.	105.000	2.96	0.000	86.796.000
評	2071						_,					,,,,					5%	<u> </u>		144%
価				自治	体情報システム	ムの標準	化•共	通化に向け	ナて、ガバメ	ントク	ラウド	への打			行テス					開始したこと
	コス	ト分	析と課題			している	。自治	体情報シス	テムの標準	隼化・≠	も通化	<b>:への</b> :	対応等	手により業	務量が	増加し	)更な	るコス	トの増	曽加が見込
				まれ	<b>ට</b> ං															
								総	合計画											行政評価
								現状値	目標値			宝4			期	<del></del>	達月	<b>並</b>		112011111111111111111111111111111111111
				支術)を	た活用し効率的	な行政	単	A	В											指標
	_	運営	をします				位	H27年度	R7年度	R4:	<b>年</b>	1		R6年度	_				D 1 1144	評価
指	成甲1	雷子	申請項目数	<del>т</del>			項目	12	310						-				9	S
標評	成果2	电」	TH 72 D X				クロ	12	310	20		30		400	+		17.	3.070	3	- 5
価	効率																			
	劝华			令和	3年度の途中が	hら「LoG	oフォ·	<u> </u> ーム」を導 <i>入</i>	し、積極的	な活見	目を推	進し <i>†</i>	-結果	、各部署	におい	て電子	    中語	項目数	l なが増	加したたた
	指	<b>煙分</b>	折と課題	め、*	令和5年度から	目標値を	上方	修正したが	、目標を上	回る利										
	1日1	ホルイ	171 C 杯恩	れる	よう電子申請項	目数の	増加を	図っていく	必要がある	00										
									胡津車	業										
									月進手	木	車		指揮	<b>運</b> 価		Ý	公会的	定極/	<b>ж</b>	
											業									
	中 樂:	平口		中米	夕。壬よひが立	ᄄᇷᆂᆇ			+□ 11 =	· <b>=</b>		PX.	.未	初平		1 1 3	Ro	יו <i>כל</i> לט 	PJ 1±	R8 tt 本化〇
	事業	番号		争耒	名・重点及び新	T			担  担	未	^ 							成	改	拡充化〇 縮減化△
											評	1	2	1			スト	果	善	
					/ T T = **				A ======	- <del>/-</del> ===		_				_		14	•	
	1			-	ム運用事業									_		<del>                                     </del>	-	-		
≘ಪ	2		ICT施策推				担当課     業コスト評価     成果 効率 内評価       重 企画政策課 C D S クランスト評価     1 2 1 日本の対策       重 企画政策課 A S S I T 市民課 D S S クランストの対策		<u> </u>											
評価	3				帳総務事業										-			1		
分	4		社会保障	祝番	号制度事業				巾氏記	米	D	В		D	$+^{A}$	В	縮小	維持	(1)	
析															-		-			
															-	-	-			
															-					
															+	1	-			
				マイ-	ナンバーカード	について	[]   	ョ詰サポート	       	11111111111111111111111111111111111111	<b>_</b>	   	-اثل	 	<b> </b> が増加	 	付家	         	15位	トなった 庁
	€π./	ボハコ	ᄕᄔᅖᄧ	内情	報システムにつ	ついては	、市民	の利便性向	可上と職員(	の業務	効率	化に繋	とげる	ため、電子	子申請?	ノステ.	ムLoG	ioフォ-	ームさ	PRPA等の
	=¥1	川汀イ	折と課題																	としてきて
				0.0	、この、日の一月刊	*で/工作し	八禾	ココニコ味で	・ファーと	日刊プ	v.H ∪	ふりい	/生/市				· \%	<i>⊈</i> 13`0		
	総	合判	定評価	А	計画どる	おりに施	策を進	≜めることが	適当	R8	年度	の方向	句性			****		①# <del></del>		
				市足	_ の利便性向 F	と贈旨の	業 発	効率化に繋	げるため	マイナ	ンバー	-カー	ドのな	•			レステ			
	⊒ <b>F</b> ≐	É. +c	ラス赤ル	等の	システム利用を	を更に進	めてし	く必要があ	る。自治体	情報	レステ	ムのホ	票準化	∵+通化	こつい	ては、	令和7	年度		
	以名	씈 • 川	える変化	て、国	国の情報を注視	し、業務	担当	課やベンダ	一と情報共	有しな	いがら	遅滞な	(移行	テ作業を述	≛めてし	く必要	きがあ	る。		
				マイー	ナンバーカード	の由請+	ゖポー	トやマイナル	保険証への	制度长	刀替え	などい	_ _ 누 니	カードの	由語数	は善品	11.1単	加ァ	しいろ	総務省か
				ら報	告されたカード	申請率に	は、令	和5年度末6	D86.73%か											
		ī	市民課		95.75%となり、 +`・・バーカード					料の温	おおせ	:罢 # > .	Ľ1− F	ロ コンビ	一衣什	#	シフでん	ກ≣≖BF	事态	(十//+ 米/: (十
総																				
合				なった					-											
評価																				
Щ	担当																			
	課別評価																			
	а⊤іШ																			
		_					_				_				_	_		_	_	

			ノート	ı																		
対象	年度	基	本目標		まちづくりに												主管	所属	財政	課		
_			政策		未来に向か												10.	I, =m	     財政	課、企	画政領	<b>ŧ課、小笠</b>
R	86		施策		健全で安定					;							担	当課		課、税		, aprel 18 14 14
				SDO	Gsゴール	8 10		- 1	16 17													
			_			_		と書	割合(円)										算額」			
					24年度	R5年			R6年原		R7年[						年度		年度	R6:	-	R7年度
П	施領	<b>長事業</b>	費(予算)	9	61,663,000	224,4	126,0	00	2,614,61	9,000	10,02	2,000	施策	費増	減額	535,3	30,000	△ 737	,237,000	2,390,1	93,000	△ 2,204,597,00
ス														比較			26%		3%	110	35%	16%
<u>+</u>	施領	<b>長事業</b>	費(決算)	9	51,126,590	220,0	038,4	13	2,603,94	1,436			一般	財源均	曽減額	Δ 211	,503,000	10,28	34,000	1,61	4,000	△ 31,245,00
評価														比較		_	0%		)5%		1%	86%
	٦,	スト分	折と課題	や、普		において既	詩	<b></b>	対策債償還	防災強靭化												
									総	合計画												行政評価
							22	<u>.</u>	現状値	目標値			実紀	責値			期	寺値	達用	戊率		+6.4=
	3	健全	で安定した	行財政	運営を構築	きします	单位		Α	В							ı	)	C,	/D	評価	指標 評価
指									H27年度	R7年度	R4:	年度	R5	年度	R6:	年度	R6	年度	R6:	年度		
標	成果1	住民·	一人当たり	行政コ	スト		千	円	285	270	39	94	37	70	38	19	27	12	69	.9%	現未	D
評価	成果2																					
,,	効率																					
	指	i標分	折と課題							出金など、約 えておく必	要があ		費の抑	制を図	図るなる	ビ、将	来的「	こ大き	な事業	美費が	発生す	「る年度に
										関連事	業											
												事業			評価			糸	総合判			
												<del>太</del>   コ	成	果	効	率	事業	判	R8	の方向	9性	R8
	事業	番号		事業	名・重点及で	び新規事業	ŧ			担当認	₹	スト評価	1	2	1		内容 評価	定	コスト	成果	改善	拡充化〇 縮減化△
		1		作准事	<u>**</u>					企画政策	等重	D	E				Α	С	綋小	拡充	1)	
			政策推進		*					企画政策		<u> </u>								維持		
			小笠支所戶		田事業					小笠市民	THE !	D	В				A	В		維持		
			旧小笠支瓦							小笠市目		A D	В		В		A	A B		維持		
評			四小立义的 公共施設管		7-21					が立いた財政部	<b>TH</b> 11	D	E		D		A	С		拡充		
価			決算分析事		四 尹 木					財政部		D	В	В	D			В		維持		
分析			<b>一个</b> 行政経営打		<del>**</del>					財政部		В	S	В	S		A	A		維持		
171			収納管理第		*					税務記		D	В		В		A	В		維持	)	
			市民税業務							税務記		A	S		S		A	 А		維持		
			固定資産和							税務記			S	S	В					維持		
			回足貝性( 諸税業務	ル木街						税務部		A D	S B	3	S		A	A B		維持		
			超代未務 徴収対策第	<b>坐</b>						税務 税務割		D	С		S D		A	В		推 技		
			類似刈束 3 予算編成·		空田車 娄					財政部		В	В		_			B A		払尤 維持		
			ア昇編成・  調整給付金		日生尹禾				新	税務調		D B	В		D		A	В		維持		
		4	<b>副金和</b> 19 3		2年度から行	う政経営シ	ノステ	· <u>L</u> 0		はり、前年に	•	_	の結り	  を活	用し、	令和7						した。持続
	評	価分析	<b>斤と課題</b>	可能力	は財政運営	を実施して	こいく	ため	ったは、当記	すうステムに 極的に取り	おけ	る評価	睛度	を更な	る向」	上に取	なり組む	心必要			さ、市	脱の収納率
	糸	総合判	定評価	Α	計画	īどおりに <u>た</u>	施策を	を進	めることが	適当	R	8年度	の方向	付性		スト +		果		(1) H	改善	
				タニ エト・	区学シッニ	/、た纤甲!	7	ᄼ	16年度八/	D行政評価:	を実施	; I =a	加金士	里たに	維持 日田 7			き→の等点	2 61			進め方 延続を進
	改	善・加	える変化	めてい さと納	いく。評価結 引税型クラウ	果の活用 バファンデ	につり	いて ブ」の	では、より効 の活用に取	果的な予算 り組む。	編成	への反	<b>支映方</b>	法につ	ついて	検討す	する。新	折たな	財源研	雀保の	手段。	として「ふる
総		企i	画政策課	施し、 次期 ていく	評価スキル計画策定に とともに、%	レの向上を ついてごれ 欠期計画第	図っ 審議し ま定に	てい いた: 向(	く。政策推 だき、計画 け庁内調整	に定着して 進事業につ 案の作成を と等を計画的	いて! 進める りに進	ま、総 ることが めてし	合計画 ができ いく。	国及びた。弓	総合単	战略σ 各施	進捗 策のI	状況を 見状や	審議	会に朝 等の把	告す 児握を	るとともに 適切に行っ
合評価	担当		笠市民課	や選っ	学事務など 努めた。	に活用され	た。	旧小	小笠支所跡	や清掃等を写 地について	は活り	<b>刊方</b> 針	が決	定して	いなし	ため	、必要	最小	限の軍	随用内	で施言	との維持管
	課別評価		兇務課	4税目や業績	合算の収.	入率は目れ を図るたる	票を達 かの <b>3</b>	主成	した。今後	-職員体制 <i>0</i> も更なる収 <i>.</i> いく。調整	入率σ	)向上	を目指	ョして 行	敦収対	策を積	<b>責極的</b>	1に行	ってい	くほか	、利何	[性の向上
		ļ	財政課	要でも出件を	あり事業コス 数が昨年度 -トしたもの	くトの軽減 を上回る。 であるが、	のたる 結果で	め専 であ もプ	門事業者り、次年度 り、次年度	去の当市の への作成支 は更に職員 に相応しい では赤字で	援委 の改 テーマ	托を行 善意論 を設定	った。 せが高 Eし、F	- 行政 : まるよ <b>大果</b> か	経営推 う取り 上がる	進事 組む。 るよう	業にお。課題	いて 達成:	は、業 プロジ	務改き エクトに	善・職 は令和	員提案の提  4年度から

対象年度 基本目標 5 まちづくりに市民と行政が共に取り組むまち 主管所属 財政課																				
),1 S),	1 /2		政策					き高めるま								D ////-	77.72	HAIN.		
R	6							政運営を推								当課	財政	鲤		
1	۱		施策		がな <del>たに</del> Gsゴール	8 1		以達占と記		T					- 12		別以	<b>I</b>		
				300	3S — /V												7 25 45	114本六 / 1	П\	
	/			_		1		割合(円)	_			`					9算額.			
				R	4年度	R54		R6年		R7年原	芟				R4年度	R5	年度	R6:	年度	R7年度
	施策	事業	費(予算)		(	0	C		0		0	施第	<b>传費增</b>	減額		0	0		0	0
ス													比較							
1	施策	事業	費(決算)		(	0	C	)	0			一般	財源増	減額		0	0		0	0
評				-									比較							
価				本事	業のコスト	は人件費	が主なも	らのである。	職員が知識	能を習得	导し、Ι	レベル	アップ	を図っ	ていける	環境を	整えて	ていくぶ	必要が	ある。
	コス	スト分れ	折と課題																	
								糸	8合計画											行政評価
								現状値	目標値			実紀	<b>養値</b>		į	持値	達用	<b></b>		
			共経営と共	創によ	る行政運	営を推進し	単	A	В				C			D			評価	指標
	7	ます					位	H27年度		D4:	年度	_	年度	R6年	# D	<u></u> 6年度		ァレー 年度	пт іші	評価
指		<del>***</del> 3∕2 ¬	· * ~ = 18	安生	:		h 14			+									TB +	-
標評		未務以	x善•職員提 ————————————————————————————————————	<b>柔</b> 利 及	.の一人ョ/.	こり掟田竹翁	件	1.9	2	1.3	30	1.	.30	1.40	<u>'</u>	2.00	/0	0.0%	現未	E
価	成果2																			
,,	効率			₩ 7 <b>⁄</b> -	ルギ <i>は</i> 1.4 F.0.0			40円字4	\$+ + <del>**</del>	- マケコム コ	É A FE	· 一	<u>₩</u> Ь 1.1 ⊓Ь	- 左 <del>広</del> し	. I 1444-bn	T T8	/ub +tr 5	W I - 뉴스	- <del></del>	* 次 7 + 辛 + 日
								.件の提案か こり減少して												
	指	標分析	fと課題					く必要がある		Д С.Ю.	.,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		1,2,7,0	,, = ,, ,			U 195.11	L,0 U,	07207(1)2
									関連引	業										
											事業		指標	評価		i	総合判	定評値	西	
											<del>本</del>   コ	成	果	効率	事:	<b>美</b> 判	R8	の方向	自性	R8
	事業	番号		事業:	名•重点及	び新規事	業		担当	課	ス・				内	学 定			٦٢.	拡充化〇
											評	1	2	1	評	P !	ス	成   果	改善	縮減化△
											価					一個			1	
評																				
価八																				
分析																				
17.1																				
				令和6	5年度は業	美務改善1	人1件以	上という目札	<u> </u> 票も実施グ	ループ	別のI		数も道	幸成し、	総数で	前年	」 隻を上	<u> </u> 回る結	果と	なった。引
	≘亚。	価分ま	かい	き続き	き、職員一	人一人が	業務改善	善を意識し、	積極的に	女善案	を提乳	えしてく	くれる。	よう改め	て呼び	かけて	いく必	要があ		
	pΤ	/ш /J 1	一て赤皮	負提	案制度に1	ついては、	<b>可年度</b>	を下回る結果	果となっただ	こめ、扱	是案が	出や	すい仕	組みを	考えてし	い必要	いある	<b>ప</b> ం		
														コス	k	成果			改善	
	総	給合判	定評価	Α	計画	画どおりに	施策を達	進めることが	適当	R8	年度	の方向	句性	維持		%未 <u></u> 挂持→		①施		進め方
				令和4	4年度から	「菊川市?	政経営	推進方針2	022 におし	て定め	りた、:	社会情	青勢や				<u>」</u> 踏まえ			
	四石	美』h⊓⊸	える変化	進める	ることが必	要な行政	経営上の	の課題を解え	夬するため	の「行]	<b>ひ課</b> 是	直達成	プロジ	ェクト」	を開始し	たが、	市全体	ҟの課	題とし	て関係課
	LX T	告 - 加,	んの友化		隽して課題 ていく必望		ひことが	出来ていな	い。より成	果を高	めるか	こめに	、関係	課間♂	連携を	強め、-	ーつに	なって	課題(	こ取り組む
				<i>,,,,</i> C.C.		270 0700														
総																				
合																				
評																				
価	ᄪ																			
	担当課別																			
	評価																			

対象			本月標	5	まちづくりに	市民と行政	なが共	に取り組む	まち							主管	所属	企画i	政策語	<u> </u>	
7-1 20	1/2				未来に向か												77171-4	ш.	20 N III		
D	ء ا				他市町との											ta v	当課	企画i	ひ笙き	E	
11	۱		施策		Gsゴール	17										JE =	<b></b>	111111	W.W.D	•	
				300	354-70		と弗し	<u>                                     </u>									₹	算額」	レホホンイリ	ш	
					14年				±   -	77 F F	<u>+</u>					<del></del>					D7年度
	施策事業費(デールを) (デールを) (デ	# (7/17)	K	4年度	R5年原		R6年月		77年度		16 AA	- # 1# 1	* ## E		年度		年度	R64		R7年度	
コ	施策	争美	實(予算)		767,000	/6	9,000	/6	9,000	/99	9,000	施策	費増	<b></b>		0,000		2,000		0	30,000
ス				<u> </u>				ı					比較			6%		0%	10	0%	104%
⊢ ≣ਗ	施策	事業	費(決算)		767,000	76	9,000	76	9,000			一般	財源増	減額		0,000		2,000		0	30,000
評価						<u></u>	<del></del>	A - L. L					比較	44. 1		3%		0%	10		104%
					五域協議会 ざくりや広域				予算決算に	毎年ス	さな	差はな	۲U\° ≂	が後も	引き約	売き他	市町と		種行山	<b>久</b> 連携	など、市の
	コス	スト分れ	折と課題	5 2	· ( ) ( ) Д-%	112001112	= 6 64	<b>O</b> 0													
								総	合計画												行政評価
							222	現状値	目標値			実績	責値			期待	寺値	達原	戈率		1F.1=
	5	他市	町との広域	連携を	推進します		単 位	Α	В			(	0			[	)	C/	/D	評価	指標 評価
指							_	H27年度	R7年度	R44	年度	R5:	年度	R6:	年度	R64	年度	R64	年度		д г при
標	成果1	広域協	協議会等への	の提案	で実現した旅	<b>拖</b> 策提案数	件	0	1	0		C	)	C	)	1		0.0	O%	С	D
評	成果2																				
価	効率																				
					が参加する!											してし	いるが	、採択	には	いたっ	ていない。
	指	標分析	fと課題	今後	も様々な機会	会を通じて、	広域	で取り組む	べき施策の	提案に	こ努め	ていく	必要7	がある	0 0						
									関連事	業											
											事		指標	評価			総	合判	定評値	<b>5</b>	
											業	成	果		率	<del>+</del> **		R8	の方向	9性	<b>D</b> 0
	事業:	番号		事業	名・重点及び	が新規事業			担当部	Į.	コス				-	事業 内容	判定				R8 拡充化〇
	1.21			3.21		7 17 17 20 31 21					۲	1	2	1		評価	評	コス	成	改	縮減化△
											評価		_				価	<u>۲</u>	果	善	
評価分析	1	1	地域連携排	推事	 <del>*</del>			 重	企画政策	宇里	С	Α				Α	Α	縮小	維持	1	
		'	26-%,Œ151	正是于				<u> </u>	正国政为	< IA								세티,1.	小正1寸	0	
誣																					
価																					
分长																					
171																					
				各種原	<b>広域協議会</b>	等に参加し	て広り	或連携の取	 り組みを研'	 究•検	討して	いくこ	とは、	今後	のまち	づくり	Jを考 <i>え</i>	えてい	くうえ	で必要	長なことであ
	量亚人	<b>価</b> 公却		るが、	会議の開催	量が目的に	ならな	いよう、有意	意義な会議	の在り	方に	ついて	検討し	てい	く必要	゙ゕ゙ゕ	る。遠	州広均	或行政	推進	会議におい
	рТ	W 73 17	八〇八四		隽していくこ。 効果的な♪							組」に	ついて	(II, :	カーホ	・ンニュ	ı—Ի:	フルの	担当	課とも	連携を凶り
					7737147 0-72	- 34.22.03.00	JX-122	- 0. 00.72	., ., .,	2.0 0,	•			コス	7 K	륪	果			改善	
	総	合判	定評価	В		施策の進	か方の	)改善検討		R8	年度	の方向	7性	縮力			★ 寺→		①旃:		進め方
				各種」	<b>広域行政等</b>	の会議にお	ける	広域連携の	課題•提案	事業に	つい	て、社	·会変化					より実			
	水	美』h⊓⋅			の研究・提案																,
	以主	告 - 加 /	んの友化																		
	1																				
総																					
合	-																				
評																					
価	担当																				
	課別																				
	評価																				